札幌医科大学要覧

令和7年度

北海道公立大学法人

札幌医科大学

札 幌 医 科 大 学 要 覧 目 次

1　概要…… 1
（1）　沿革…… 1
（2）　歴代理事長等…… 4
（3）　組織機構図…… 5
（4）　役職員…… 6
（5）　名誉教授…… 11
（6）　名誉博士…… 11
（7）　正職員数…… 12
ア　総括表
イ　医学部学科目（基礎医学部門）職員数
ウ　医学部学科目（臨床医学部門）職員数
エ　医学部講座（基礎医学部門）職員数
オ　医学部講座（臨床医学部門）職員数
カ　医学部附属研究所職員数
キ　医学部教育研究機器センター職員数
ク　保健医療学部職員数
ケ　医療人育成センター職員数
コ　専攻科職員数
サ　附属総合情報センター職員数
シ　事務局職員数
ス　附属病院職員数
（8）　主な研究題目…… 15
ア　医学部
イ　保健医療学部
ウ　医療人育成センター
エ　附属総合情報センター
オ　統合 IR センター
カ　寄附講座
キ　特設講座
（9）　国際交流…… 29
ア　国際医学交流
イ　訪問研究員の受入
ウ　教員在外研究等
(10)　標本館…… 31
ア　歴代館長
イ　概況
ウ　利用状況
2　学事事項…… 32
（1）　学生に関する事項…… 32
ア　年度別志願者及び入学者数
イ　定員及び現員数
ウ　出身地別現員数
（2）　年次別卒業者数…… 34
ア　医学部
イ　保健医療学部
（3）　国家試験合格状況…… 36
ア　医師
イ　看護師
ウ　保健師
エ　理学療法士
オ　作業療法士

カ　助産師
（４）　研究生数…… 38
（５）　修士及び博士（医学）の学位授与者数…… 39
（６）　修士及び博士（保健医療学）の学位授与者数…… 39
３　附属病院…… 40
（１）　沿革…… 40
（２）　歴代病院長…… 41
（３）　患者概況…… 42
ア　年間延患者数
イ　１日平均患者数
（４）　中央部門稼働実績概況…… 43
ア　放射線部使用状況
イ　検査部・病理部・内視鏡センター検査件数
ウ　薬剤部調剤件数
エ　手術部手術件数
（５）　分娩件数…… 46
（６）　病床数…… 47
（７）　病理解剖件数…… 48
（８）　医療相談状況…… 49
ア　各科別件数
イ　相談内容別件数
ウ　がん看護相談件数
（９）　病院経営概況…… 50
ア　病院診療収入稼働額
イ　医療行為別診療収入稼働額
(10)　栄養管理サポート概況…… 51
ア　ＮＳＴ介入件数
イ　栄養指導件数
４　医学部附属研究所…… 53
（１）　沿革
（２）　歴代研究所長
（３）　歴代研究所副所長
（４）　組織
５　医学部教育研究機器センター…… 55
（１）　沿革
（２）　歴代施設部長及びセンター長
（３）　組織
６　医学部動物実験施設部…… 57
（１）　沿革
（２）　歴代施設部長
（３）　組織
（４）　関連委員会・指針
（５）　事業の概要
ア　施設利用者数
イ　実験動物購入数及び飼育数
ウ　実験動物検疫検査実績数
７　医学部カダバーセンター…… 59
（１）　沿革
（２）　歴代センター長
（３）　組織
（４）　業務概要
８　統合ＩＲセンター…… 60
（１）　沿革

（２） 歴代センター長
（３） 組織
（４） 業務概要
9　附属研究連携推進機構…… 61
（１） 沿革
（２） 歴代センター長
（３） 機構長
（４） 組織
（５） 業務概要
（６） 文部科学省科学研究費助成事業
（７） 受託研究受入れ状況
（８） 特許出願等の状況
10　附属総合情報センター…… 65
（１） 沿革
（２） センター長
（３） 組織
（４） 所管システム
ア　学内情報ネットワークシステム(SAINS)
イ　教育支援システム
ウ　図書館システム
（５） 図書館概要
ア　施設概要
イ　図書館開館時間【24 時間開館】
ウ　主な提供サービス
エ　蔵書数
オ　雑誌種類数
カ　入館者数
キ　貸出実績
ク　館内施設利用
ケ　相互利用
コ　地域医療への貢献
11　地域医療研究教育センター…… 70
（１） 沿革
（２） 歴代センター長
（３） 組織
（４） 業務概要
12　附属感染症医療教育・支援センター…… 71
（１） 沿革
（２） 歴代センター長
（３） 組織
（４） 業務概要
13　寄附講座…… 72
（１） アイン・ニトリ緩和医療学・支持療法学講座…… 73
ア　沿革
イ　担当教授及び代表教員
ウ　組織
エ　研究計画の大要
（２） 再生治療推進講座…… 73
ア　沿革
イ　担当教授及び代表教員
ウ　組織
エ　研究計画の大要
（３） 北海道病院前・航空・災害医学講座…… 74

ア　沿革
イ　担当教授及び代表教員
ウ　組織
エ　研究計画の大要
（４）　炎症性腸疾患遠隔医療講座…… 75
ア　沿革
イ　担当教授及び代表教員
ウ　組織
エ　研究計画の大要
14　特設講座…… 76
（１）　南檜山地域医療教育学講座…… 76
ア　沿革
イ　担当教授及び代表教員
ウ　組織
エ　研究計画の大要
（２）消化器先端内視鏡学講座 …… 77
ア　沿革
イ　担当教授及び代表教員
ウ　組織
エ　研究計画の大要
（３）消化器がん遠隔医療講座 …… 78
ア　沿革
イ　担当教授及び代表教員
ウ　組織
エ　研究計画の大要
（４）スタートアップ研究支援講座 …… 79
ア　沿革
イ　担当教授及び代表教員
ウ　組織
エ　研究計画の大要
（５）オホーツク西紋別地域医療教育講座 …… 80
ア　沿革
イ　担当教授及び代表教員
ウ　組織
エ　研究計画の大要
15　決算・予算…… 81
（１）　令和６年度決算…… 81
（２）　令和７年度予算…… 82
16　校舎等建物面積…… 83

1　概　要

（1）　沿　革

札幌医科大学は、北海道総合開発の一環として、昭和25年に旧道立女子医学専門学校（昭和20年４月創立）を基礎に設置され、平成５年４月には、札幌医科大学衛生短期大学部(昭和58年４月開学)の発展的な改組に伴い、保健医療学部を開設し平成19年４月の地方独立行政法人化を経て、現在に至っている。

札幌医科大学の沿革の概要は次のとおりである。

昭和25年２月20日	札幌医科大学設置認可(学生入学定員40人)
昭和25年３月25日	札幌医科大学条例公布
昭和25年４月１日	開学
昭和25年６月25日	開学式を挙行(大学記念日とする)
昭和25年８月６日	札幌医科大学処務規程公布
昭和26年４月１日	口腔外科学、整形外科学、法医学、放射線医学の各学科目増設
昭和28年３月31日	学生入学定員を60人に増員
昭和28年４月１日	事務局及び学務部を設置
昭和29年４月13日	札幌医科大学設置認可条件中教員資格審査の制限解除
昭和30年９月１日	附属研究機関としてがん研究所設置
昭和31年３月31日	大学院医学研究科の設置認可(学生入学定員25人)
昭和31年４月１日	麻酔学学科目増設
昭和31年６月30日	附属図書館新築工事竣工
昭和31年９月１日	北海道立歯科衛生士養成所を本学の附属施設として設置
昭和33年１月10日	医学進学課程設置
昭和33年４月１日	口腔治療学学科目増設
昭和35年６月25日	開学10周年記念式挙行
昭和36年８月１日	北海道立衛生学院条例の公布により看護学校及び歯科衛生士養成所廃止
昭和37年４月１日	公衆衛生学学科目増設
昭和37年12月20日	学部学生の入学定員を80人に増員
昭和38年４月１日	大学院学生入学定員を社会医学系１人、外科系２人増員(総員28人)
昭和38年12月10日	臨床動物舎竣工
昭和39年４月１日	皮膚泌尿器科学の学科目を分離
昭和39年７月１日	専門課程の学科目制を講座制に改正
昭和40年４月１日	大学院学生入学定員を内科系１人、外科系１人増員(総員30人)
昭和43年４月１日	口腔外科学第二講座廃止 生化学第二講座増設
昭和43年９月１日	附属臨海医学研究所設置
昭和43年12月５日	医学進学課程校舎竣工
昭和44年４月１日	共同研究施設部設置
昭和45年２月10日	学務部に副部長制(２人)施行
昭和45年３月20日	基礎医学校舎第１期工事竣工
昭和46年11月５日	基礎医学校舎第２期工事竣工
昭和49年１月23日	学部学生の入学定員を100人に増員
昭和49年３月30日	放射性同位元素研究センター竣工
昭和50年６月25日	開学25周年(創基30周年)記念式挙行
昭和52年８月５日	附属がん研究所竣工
昭和53年８月１日	副学長制(２人)施行
昭和53年９月30日	体育館竣工
昭和54年１月26日	大学校舎南棟増築
昭和54年４月１日	進学課程及び専門課程の区分を廃止
昭和56年４月１日	附属がん研究所内科学部門廃止、附属がん研究所生化学部門設置、内科学第四講座増設
昭和57年２月26日	動物実験施設竣工
昭和57年４月１日	大学院学生入学定員を内科系１人増員(総員31人)
昭和57年５月16日	動物実験施設部設置
昭和58年６月23日	附属病院等整備第１期工事(病棟・中央診療棟)竣工
昭和60年６月20日	附属病院等整備第２期工事(外来診療棟)竣工
昭和61年３月13日	附属病院等整備第２期工事(臨床教育研究棟)竣工
平成３年３月28日	国際医学交流センター改修
平成５年４月１日	保健医療学部(入学定員90名)開設 （看護学科、理学療法学科、作業療法学科）
平成７年３月31日	リハビリテーション教育実習棟改修
平成８年４月１日	特定機能病院として承認
平成10年４月１日	大学院保健医療学研究科(入学定員24名)開設 （看護学専攻、理学療法学・作業療法学専攻）
平成10年４月１日	地域医療総合医学講座増設
平成11年３月28日	基礎医学研究棟竣工
平成11年４月１日	附属情報センター設置

平成11年４月１日	共同研究施設部を教育研究機器センターに改組
平成11年６月11日	新図書館開設
平成12年４月１日	大学院保健医療学研究科理学療法学・作業療法学専攻博士課程後期（入学定員６名）開設
	学務部を廃止し、学生部を設置
	医学部に副学部長制（２名）施行
	臨床検査医学講座増設
平成12年６月25日	開学50周年（創基55周年）記念式典挙行
平成12年10月26日	交流会館開設
平成13年４月１日	大学院医学研究科を再編整備（地域医療人間総合医学専攻、分子・器官制御医学専攻、情報伝達制御医学専攻の３専攻へ）
平成13年４月16日	地域医療支援センター設置
平成14年４月１日	患者の家族等のための宿泊施設（ファミリーハウス）開設、附属病院に救命救急センターを設置
平成14年10月１日	附属病院に高度救命救急センターを設置
平成14年12月１日	札幌医科大学記念ホール開設
平成16年４月１日	医学部附属病院から大学附属病院に名称変更
	（財）大学基準協会による相互評価の結果、適合認定を受ける
平成16年９月27日	（財）日本医療機能評価機構による病院機能評価を受ける
平成18年４月１日	附属図書館及び附属情報センターを廃止し、附属総合情報センターを設置
	附属産学・地域連携センター設置
	大学院保健医療学研究科看護学専攻博士課程後期（入学定員２名）開設
平成19年４月１日	地方独立行政法人化し「北海道公立大学法人 札幌医科大学」となる
平成19年10月１日	機器診断学廃止
平成20年２月13日	保健医療学研究科看護学専攻成人健康看護学がクリティカルケア看護分野の専門看護師教育課程の認定を受ける
平成20年４月１日	医学部医学科学生の入学定員を105人に増員
	大学院医学研究科修士課程（入学定員10名）を開設（医科学専攻）
	医学部の副学部長を１名増員（３名体制）
	生理学第一講座を細胞生理学講座に、生理学第二講座を神経科学講座に、生化学第一講座を医化学講座に、生化学第二講座を生化学講座に名称変更
	神経内科学講座、救急・集中治療医学講座増設
平成20年10月１日	医療人育成センター（30名体制）設置（入学者選抜企画研究部門、教養教育研究部門、教育開発研究部門）
	同センター設置に伴い、医学部の副学部長を１名減員（２名体制）
平成21年４月１日	医学部医学科学生の入学定員を110人に増員
平成22年４月１日	保健医療学部に副学部長制（２名）施行
平成22年６月25日	開学60周年（創基65周年）記念式典挙行
平成23年４月１日	医学部附属がん研究所、医学部附属臨海医学研究所及び教育研究機器センター研究部門を再編統合し、医学部附属フロンティア医学研究所を設置
	医学部附属臨海医学研究所を医学部附属フロンティア医学研究所臨海医学研究施設に名称変更
	医科知的財産管理学、病院経営・管理学、放射線診断学を増設
	生化学講座を分子生物学講座に名称変更
	（財）大学基準協会による認証評価の結果、適合認定を受ける
平成24年３月31日	医学部附属フロンティア医学研究所臨海医学研究施設を廃止
平成24年４月１日	助産学専攻科設置
	救急・集中治療医学講座を改組し、救急医学講座、集中治療医学を増設
	遺伝医学増設
	附属病院中央写真室を廃止し、教育研究機器センター画像・映像支援部門を設置
平成24年９月１日	外科学第二講座を改組し、心臓血管外科学講座、呼吸器外科学を増設
平成25年４月１日	内科学第一講座を消化器・免疫・リウマチ内科学講座に、内科学第二講座を循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座に、内科学第三講座を呼吸器・アレルギー内科学講座に、内科学第四講座を腫瘍・血液内科学講座に、外科学第一講座を消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座に、医学部附属フロンティア医学研究所の分子医科学部門を細胞科学部門に名称変更
	事務局病院課栄養給食部門、患者サービスセンターを統合し、附属病院に医療連携・総合相談センターを設置
平成25年８月１日	医学部附属フロンティア医学研究所の遺伝子工学部門を分子医学部門に、医生物学部門を免疫制御医学部門に名称変更
平成26年４月１日	事務局学務課入試室を廃止し、アドミッションセンターを設置
	附属病院看護キャリア支援センターを設置
平成26年６月１日	病院経営・管理学を病院管理学に名称変更
平成26年９月25日	新体育館・リハビリテーション実習施設・保育所竣工
平成26年10月１日	保健管理センター設置
	保健医療学部看護学科の再編に伴い、基礎臨床医学講座を廃止
平成26年12月１日	臨床検査医学講座を感染制御・臨床検査医学講座に名称変更

平成27年４月１日	事務局病院課、医事センターを廃止
	附属病院の事務部門を再編し、病院課、医事相談センター、医療連携センター、栄養管理センターを設置、病院経営・管理部を経営管理部に、医療安全推進部を医療安全部に名称変更
平成28年４月１日	消化器・免疫・リウマチ内科学講座を改組し、消化器内科学講座、免疫・リウマチ内科学を増設
	腫瘍・血液内科学講座を改組し、腫瘍内科学講座、血液内科学を増設
	医療人育成センター入学者選抜企画研究部門を廃止
平成29年３月29日	保健医療学研究棟増築部分竣工
平成29年４月１日	事務局管財課に施設移転室を設置
	経営管理部経営管理課と医事相談センター（診療報酬部門）を統合し、医事経営管理部医事経営課を設置
	医療連携センターと医事相談センター（相談部門）を統合し、医療連携福祉センターを設置
	医科知的財産管理学を先端医療知財学に、臨床研修センターを臨床研修・医師キャリア支援センターに名称変更
平成29年10月１日	医療統計学を増設
平成29年12月25日	教育研究施設Ⅰ竣工
平成30年３月23日	附属病院増築棟（西病棟）竣工
平成30年４月１日	形成外科学を学科目から講座に改組
	事務局学務課、附属病院病院課、附属産学・地域連携センターの研究支援に関する事務部門を統合し、事務局研究支援課を設置
	附属病院医療情報部、臨床研究支援センターを設置
平成30年８月１日	附属病院神経内科を脳神経内科に名称変更、附属病院遺伝子診療科を設置
平成31年４月１日	地域医療総合医学講座を総合診療医学講座に名称変更
	アドミッションセンターを廃止
	医療人育成センターに、入試・高大連携部門、統合IR部門を設置
令和２年４月１日	助産学専攻科を専攻科に名称変更し、専攻科に公衆衛生看護学専攻と助産学専攻を設置
令和２年９月１日	医療統計学を医療統計・データ管理学に名称変更
令和３年４月１日	医療人育成センターに応用情報科学部門を設置
	地域医療研究教育センターを設置
	附属病院に治験センターを設置
	事務局総務課に情報推進室を設置し、附属総合情報センターの事務部門を移管
令和３年12月１日	医学部にサージカルトレーニングセンターを設置
	耳鼻咽喉科学講座を耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座に名称変更
令和４年７月１日	附属病院感染症内科を設置
令和４年11月19日	新キャンパス落成記念式典挙行
令和５年４月１日	医事経営管理部に経営戦略室を設置
令和５年11月１日	医学部附属フロンティア医学研究所を医学部附属研究所に名称変更し、病態情報学部門を廃止、がん研究所（細胞科学部門、ゲノム医科学部門）、再生医学研究所（組織再生学部門、神経再生医療学部門）、免疫学研究所（免疫制御医学部門、分子医学部門）の３研究所６部門体制に改編
令和５年12月１日	スポーツ医学を増設
	附属病院画像診断センターを設置
令和７年４月１日	医学部の講座再編により学科目を廃止し、大講座制を導入
	サージカルトレーニングセンターをカダバーセンターに名称変更
	医療人育成センター教養教育研究部門心理学を心理学・行動科学に名称変更、運動科学を廃止
	統合IRセンターの設置に伴い、医療人育成センター統合IR部門を廃止
	附属産学・地域連携センターを附属研究連携推進機構に名称変更
	附属感染症医療教育・支援センターを設置
	附属病院医事経営管理部を廃止し、経営戦略部を設置
	経営戦略部に改革推進課を設置し、病院課及び医事経営課から一部業務を移管、医事経営課の医事業務を担う部門として医事課を設置
	管財課施設移転室を廃止
令和７年10月１日	DX推進室を設置

（２） 歴代理事長等

◎理事長

平成19年４月１日	－	平成22年３月31日		今井浩三
平成22年４月１日	－	平成28年３月31日		島本和明
平成28年４月１日	－	令和４年３月31日		塚本泰司
令和４年４月１日	－	現在		山下敏彦

◎学　長

昭和25年４月１日	－	昭和36年３月31日		大野精七
昭和36年４月１日	－	昭和40年３月31日		中川諭
昭和40年４月１日	－	昭和45年２月１日		新保幸太郎
昭和45年２月１日	－	昭和47年２月８日	（学長職務代理）	渡邊左武郎
昭和47年２月９日	－	昭和55年２月８日		渡邊左武郎
昭和55年２月９日	－	昭和61年２月８日		和田武雄
昭和61年２月９日	－	平成４年２月８日		菊地浩吉
平成４年２月９日	－	平成10年２月８日		谷内昭
平成10年２月９日	－	平成16年２月８日		秋野豊明
平成16年２月９日	－	平成22年３月31日		今井浩三
平成22年４月１日	－	平成28年３月31日		島本和明
平成28年４月１日	－	令和４年３月31日		塚本泰司
令和４年４月１日	－	現在		山下敏彦

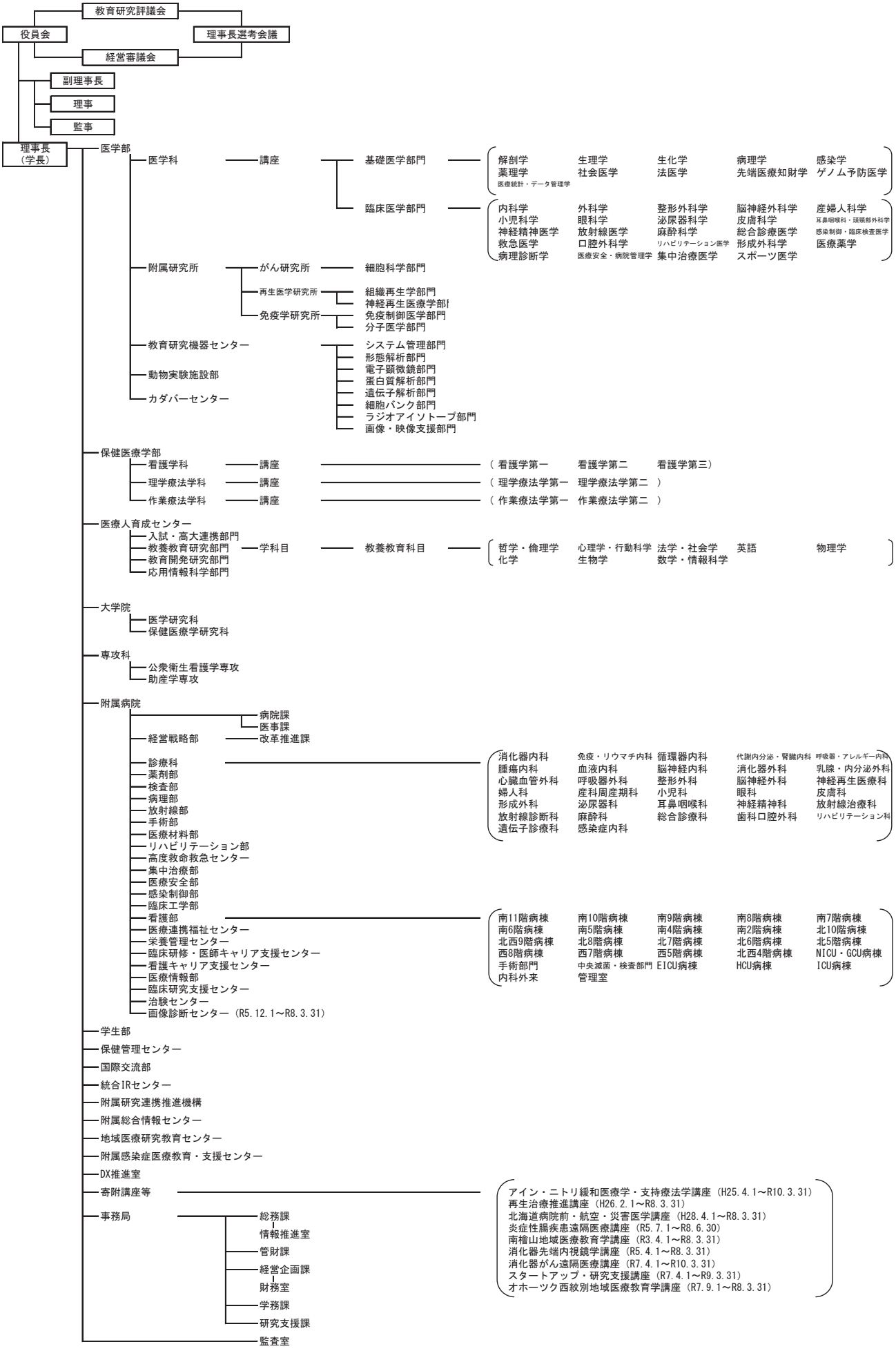
◎医学部長

平成５年４月１日	－	平成８年２月29日		秋野豊明
平成８年３月１日	－	平成12年２月29日		森道夫
平成12年３月１日	－	平成16年２月29日		神保孝一
平成16年３月１日	－	平成18年２月28日		佐藤昇志
平成18年３月１日	－	平成22年３月31日		當瀬規嗣
平成22年４月１日	－	平成26年３月31日		黒木由夫
平成26年４月１日	－	平成30年３月31日		堀尾嘉幸
平成30年４月１日	－	令和３年３月31日		三浦哲嗣
令和３年４月１日	－	現在		齋藤豪

◎保健医療学部長

平成５年４月１日	－	平成９年３月31日		近藤潤子
平成９年４月１日	－	平成14年12月28日		佐藤剛
平成15年１月10日	－	平成15年２月28日	（学部長事務代理）	乾公美
平成15年３月１日	－	平成21年３月31日		丸山知子
平成21年４月１日	－	平成27年３月31日		乾公美
平成27年４月１日	－	令和４年３月31日		大日向輝美
令和４年４月１日	－	現在		片寄正樹

■北海道公立大学法人札幌医科大学組織図（R7.10.1現在）



(4) 役職員

（令和７年10月１日現在）

□法人

◎役員会

理事長		山下　敏彦
副理事長		鈴木　一博
理事		齋藤　豪
〃		片寄　正樹
〃		渡辺　敦
〃		石田　裕一
監事		山﨑　博
〃		竹内　弘雄

◎経営審議会

議長		山下　敏彦
委員		鈴木　一博
〃		齋藤　豪
〃		渡辺　敦
〃		石田　祐一
〃		太田　三夫
〃		髙田　聡
〃		水野　克也
〃		山本　邦彦
〃		和田　卓郎

◎教育研究評議会

議長		山下　敏彦
委員		齋藤　豪
〃		片寄　正樹
〃		渡辺　敦
〃		鷲見　紋子
〃		舛森　直哉
〃		山蔭　道明
〃		大西　浩文
〃		本望　修
〃		一宮　慎吾
〃		仲瀬　裕志
〃		千葉　弘文
〃		橋本　暁佳
〃		高橋　聡
〃		正岡　経子
〃		谷口　圭吾
〃		小山内　誠
〃		佐賀井祐一
〃		桃野　直樹

◎監査室

室長（兼）	教授	古橋　眞人

□大学

学長（兼）	山下　敏彦

◎事務局

事務局長	佐賀井祐一
事務局次長	保﨑　正弥
事務局次長	山崎　正人
総務課長	猪股　由起
兼情報推進室長	
管財課長	酒井　渉
経営企画課長	髙畑　秀
兼財務室長	
学務課長	上野　淳
研究支援課長	油井都央子

◎医学部

学部長（兼）	教授	齋藤　豪
副学部長（〃）	〃	仲瀬裕志
〃　（〃）	〃	一宮慎吾

○講座

基礎医学部門（11講座）

解剖学講座細胞組織学分野	教授	大﨑雄樹
解剖学講座機能構造学分野	〃	永石歓和
生理学講座細胞生理学分野	〃	（兼）久野篤史
生理学講座神経科学分野	〃	（兼）久野篤史
生化学講座医化学分野	〃	髙橋素子
生化学講座分子生物学分野	〃	鈴木拓
病理学講座病理学第一分野	〃	（兼）小山内誠
病理学講座病理学第二分野	〃	小山内誠
感染学講座微生物学分野	〃	横田伸一
感染学講座感染症学分野	〃	黒沼幸治
薬理学講座	〃	久野篤史
社会医学講座衛生学分野	〃	小林宣道
社会医学講座公衆衛生学分野	〃	大西浩文
法医学講座	〃	渡邊智
先端医療知財学講座	〃	（兼）久野篤史
ゲノム予防医学講座 臨床ゲノム学分野	〃	（兼）久原真
ゲノム予防医学講座 ゲノム医科学分野	〃	（兼）小島隆
医療統計・データ管理学講座	〃	樋之津史郎

臨床医学部門（24講座）

内科学講座消化器内科学分野	教授	仲瀬裕志
内科学講座 循環病態内科学分野	〃	古橋眞人
内科学講座呼吸器・ アレルギー内科学分野	〃	千葉弘文
内科学講座腫瘍内科学分野	〃	髙田弘一
内科学講座神経内科学分野	〃	久原真
内科学講座血液内科学分野	〃	小船雅義
内科学講座免疫・ リウマチ内科学分野	〃	髙橋裕樹
外科学講座消化器外科学分野	〃	穴澤貴行
外科学講座乳腺・ 内分泌外科学分野	〃	穴澤貴行
外科学講座 心臓血管外科学分野	〃	（兼）河西千秋
外科学講座 呼吸器外科学分野	〃	宮島正博
整形外科学講座	〃	寺本篤史
脳神経外科学講座	〃	三國信啓
産婦人科学講座 産婦人科学分野	〃	齋藤豪
産婦人科学講座 産科周産期科学分野	〃	齋藤豪
小児科学講座	〃	津川毅
眼科学講座	〃	（兼）髙田弘一
皮膚科学講座	〃	宇原久
泌尿器科学講座	〃	舛森直哉
耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科学講座	〃	髙野賢一
神経精神医学講座	〃	河西千秋
放射線医学講座 放射線治療学分野	〃	染谷正則
放射線医学講座 放射線診断学分野	〃	畠中正光
麻酔科学講座	〃	山蔭道明
総合診療医学講座	〃	辻喜久
感染制御 ・臨床検査医学講座	〃	髙橋聡
救急医学講座	〃	成松英智
口腔外科学講座	〃	宮﨑晃亘
リハビリテーション 医学講座	〃	梅本安則
形成外科学講座	〃	四ッ柳高敏
医療薬学講座	〃	福土将秀
病理診断学講座	〃	渡邊麗子
医療安全・ 病院管理学講座	〃	橋本暁佳
集中治療医学講座	〃	数馬聡
スポーツ医学講座	〃	渡邉耕太

○医学部附属研究所

所長（兼）	教授	一宮慎吾

がん研究所（１部門）

細胞科学部門	〃	小島隆

再生医学研究所（２部門）

組織再生学部門	〃	（兼）一宮慎吾
神経再生医療学部門	〃	本望修

免疫学研究所（２部門）

免疫制御医学部門	〃	一宮慎吾
分子医学部門	〃	（不在）

○医学部教育研究機器センター

センター長（兼）	教授	鈴木拓
システム管理部門長（〃）	〃	鈴木拓
システム管理副部門長（〃）	准教授	谷口雅彦
形態解析部門長（〃）	教授	小山内誠
電子顕微鏡部門長（〃）	〃	大﨑雄樹
蛋白質解析部門長（〃）	〃	髙橋素子
遺伝子解析部門長（〃）	〃	鈴木拓
細胞バンク部門長（〃）	准教授	佐々木祐典
ラジオアイソトープ部門長（〃）	教授	畠中正光
画像・映像支援部門長（〃）	〃	小島隆

○医学部動物実験施設部

部長（兼）	教授	髙橋素子
副部長（〃）	講師	佐々木崇

○医学部カダバーセンター

センター長（兼）	教授	大﨑雄樹
副センター長（〃）	〃	四ッ柳高敏
献体管理部門長（〃）	〃	大﨑雄樹
教育・研究部門長（〃）	〃	永石歓和
CST・R&D部門長（〃）	〃	寺本篤史

◎保健医療学部

学部	長（兼）	教授	片寄正樹
副学部	長（〃）	〃	正岡経子
〃	（〃）	〃	谷口圭吾

○看護学科

学科	長（兼）	教授	今野美紀
看護学第一講座		〃	堀口雅美
〃		〃	水口徹
〃		〃	秋原志穂
〃		〃	澄川真珠子
看護学第二講座		〃	平野美千代
〃		〃	正岡経子
看護学第三講座		〃	丹野雅也
〃		〃	今野美紀
〃		〃	長谷川真澄
〃		〃	澤田いずみ

○理学療法学科

学科	長（兼）	教授	菅原和広
理学療法学第一講座		〃	谷口圭吾
		〃	菅原和広
理学療法学第二講座		〃	片寄正樹
〃		〃	齋藤悠城

○作業療法学科

学科	長（兼）	教授	仙石泰仁
作業療法学第一講座		〃	中村眞理子
〃		〃	太田久晶
〃		〃	齊藤正樹
作業療法学第二講座		〃	仙石泰仁
〃		〃	池田望
〃		〃	石井貴男

◎医療人育成センター

センター	長（兼）	教授	鷲見紋子
副センター	長（〃）	〃	杉村政樹

○入試・高大連携部門

部門	長（兼）	教授	小山内誠
副部門	長（〃）	〃	永石歓和
〃	（〃）	〃	齊藤正樹

○教養教育研究部門

部門	長（兼）	教授	佐々木泰史

学科目

教養教育科目

哲学・倫理学	准教授	舩木祝
心理学・行動科学	〃	高橋義信
法学・社会学	〃	旗手俊彦
英語	准教授	山口和彦
	〃	Gregory Wheeler
物理学	教授	鷲見紋子
化学	准教授	有木茂
生物学	教授	佐々木泰史
数学	准教授	加茂憲一
	〃	大柳俊夫

○教育開発研究部門

部門	長（兼）	教授	杉村政樹
教育開発研究部門		〃	杉村政樹

○応用情報科学部門

部門	長（兼）	教授	佐々木泰史

◎専攻科

専攻科	長（兼）	教授	片寄正樹
公衆衛生看護学専攻	（〃）	〃	平野美千代
助産学専攻	（〃）	〃	正岡経子

◎附属病院

病院長	（兼）	理事	渡辺　敦
副院長	（〃）	教授	千葉弘文
〃	（〃）	〃	橋本暁佳
〃	（〃）	〃	髙橋　聡
〃	（〃）	看護部長	團塚恵子
病院事務長	（〃）		山崎正人

診療科（32科844床）

消化器内科長	（兼）	教授	仲瀬裕志
免疫・リウマチ内科長	（〃）	〃	髙橋裕樹
循環器内科長 代謝内分泌腎臓内科長	（〃）	〃	古橋眞人
呼吸器・アレルギー内科長	（〃）	〃	千葉弘文
腫瘍内科長	（〃）	〃	髙田弘一
血液内科長	（〃）	〃	小船雅義
脳神経内科長	（〃）	〃	久原　真
消化器外科長 乳腺・内分泌外科長	（〃）	〃	穴澤貴行
心臓血管外科長	（〃）	〃	（兼）河西千秋
呼吸器外科長	（〃）	〃	宮島正博
整形外科長	（〃）	〃	寺本篤史
脳神経外科長	（〃）	〃	三國信啓
神経再生医療科長	（〃）	〃	本望　修
婦人科長	（〃）	〃	齋藤　豪
産科周産期科長	（〃）	〃	齋藤　豪
小児科長	（〃）	〃	津川毅
眼科長	（〃）	〃	（兼）髙田弘一
皮膚科長	（〃）	〃	宇原　久
形成外科長	（〃）	〃	四ッ柳高敏
泌尿器科長	（〃）	〃	舛森直哉
耳鼻咽喉科長	（〃）	〃	髙野賢一
神経精神科長	（〃）	〃	河西千秋
放射線治療科長	（〃）	〃	染谷正則
放射線診断科長	（〃）	〃	畠中正光
麻酔科長	（〃）	〃	山蔭道明
総合診療科長	（〃）	〃	辻　喜久
歯科口腔外科長	（〃）	〃	宮崎晃亘
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科長	（〃）	〃	梅本安則
遺伝子診療科長	（〃）	〃	久原　真
感染症内科長	（〃）	〃	黒沼幸治

病院課

病院課長			越田　拓

医事課

医事課長			立澤修一

経営戦略部

部	長（兼）	教授	髙橋　聡
副部	長（〃）	准教授	上村修二
副部	長（〃）	〃	矢野俊之
副部	長（〃）	〃	江森誠人
副部	長（〃）	〃	吉井新二
副部	長	看護部長	團塚恵子

改革推進課

改革推進課長			東野政史

薬剤部

部	長（兼）	教授	福土将秀

検査部

部	長（兼）	教授	髙橋　聡

病理部

部	長（兼）	教授	渡邊麗子

放射線部

部	長（兼）	教授	髙橋　聡

手術部

部	長（兼）	教授	髙野賢一

医療材料部

部	長（兼）	教授	数馬　聡

ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ部

部	長（兼）	教授	梅本安則

高度救命救急センター

センター	長（兼）	教授	成松英智

集中治療部

部	長（兼）	教授	数馬　聡

医療安全部

部	長（兼）	教授	橋本暁佳

感染制御部

部	長（兼）	教授	髙橋　聡

臨床工学部

部	長（兼）	教授	寺本篤史

看護部

部	長		團塚恵子

医療連携福祉センター

センター	長（兼）	教授	橋本暁佳

栄養管理センター

センター	長（兼）	教授	橋本暁佳

臨床研修・医師キャリア支援センター

センター	長（兼）	教授	辻　喜久

看護キャリア支援センター

センター	長（兼）	看護部長	團塚恵子

医療情報部

部	長（兼）	教授	千葉弘文

臨床研究支援センター

センター	長（兼）	理事	渡辺　敦

治験センター

センター	長（兼）	教授	髙橋裕樹

画像診断センター

センター	長（兼）	教授	髙橋　聡

◎保健管理センター

センター	長（兼）	教授	河西千秋
副センター	長（〃）	〃	秋原志穂
副センター	長（〃）	〃	津川毅

◎国際交流部

部長	(兼)	教授	山蔭道明
	(〃)	〃	舛森直哉
	(〃)	〃	髙野賢一
	(〃)	〃	谷口圭吾

◎地域医療研究教育センター

センター長	(兼)	教授	久原真
副センター長	(〃)	教授	辻喜久

◎附属総合情報センター

センター長	(兼)	教授	大西浩文
副センター長兼企画開発室長	(〃)	准教授	廣田健一
副センター長	(〃)	〃	山本武志
副センター長	(〃)		神原誠司

◎附属研究連携推進機構

機構長	(兼)	教授	本望修
副機構長	(〃)	〃	一宮慎吾
URA部門長	(〃)	〃	本望修
産学・連携部門長	(〃)	〃	久野篤史
知財部門長	(〃)	講師	清水紀子

◎附属感染症医療教育・支援センター

センター長	(兼)	教授	髙橋聡
副センター長	(〃)	〃	黒沼幸治
副センター長	(〃)	〃	秋原志穂
感染管理認定看護師教育部門長	(〃)	〃	秋原志穂

◎統合IRセンター

センター長	(兼)	教授	辻喜久
副センター長	(兼)	講師	小山雅之

◎DX推進室

センター長	(兼)	教授	片寄正樹
統括部門長	(兼)	准教授	上村修二
教育・研究DX部門長	(兼)	教授	杉村政樹
医療DX部門長	(兼)	講師	小山雅之
事務DX部門長	(兼)		保崎正弥
DX開発部門長	(兼)	准教授	廣田賢一
セキュリティ部門長	(兼)		保崎正弥

（寄附講座）

ｱｲﾝ・ﾆﾄﾘ緩和医療学・支持療法学講座	(兼)	教授	山蔭道明
再生治療推進講座	(兼)	〃	本望修
北海道病院前・航空・災害医学講座	(兼)	〃	成松英智
炎症性腸疾患遠隔医療講座	(兼)	〃	仲瀬裕志

（特設講座）

南檜山地域医療教育学講座	(兼)	教授	辻喜久
消化器先端内視鏡学講座	(兼)	〃	仲瀬裕志
スタートアップ・研究支援講座	(兼)	特任教授	石埜正穂
消化器がん遠隔医療講座	(兼)	教授	仲瀬裕志
オホーツク西紋別地域医療教育学講座	(兼)	〃	仲瀬裕志

（5） 名誉教授 (授与順)

（令和７年10月１日現在）

名誉教授		藤永	蕙
〃		近藤	潤子
〃		薮	英世
〃	(元学長)	菊地	浩吉
〃		大鹿	英世
〃		筒井	完
〃		中川	喬
〃		浦澤	正三
〃		端	和夫
〃		板谷	幸一
〃		望月	洋一
〃		小浜	源郁
〃		秋山	盛雄
〃		鬼原	彰
〃		安倍十三	夫
〃		David James	Magee
〃		名取	博
〃		神保	孝一
〃		宮本	重範
〃		加納	英雄
〃		佐々木	輝捷
〃		新津	洋司郎
〃		根本	愼
〃		丸山	知子
〃		並木	昭義
〃		稲葉	佳江
〃		今井	道夫
〃	(元学長)	今井	浩三
〃		笠井	潔
〃		武田	秀勝
〃		澤田	幸展
〃		浅井	康文
〃		蛯名美	智子
〃		奥宮	暁子
〃		賀佐	伸省
〃		藤井	暢弘
〃	(元学長)	塚本	泰司
〃		松嶋	範男
〃		齋藤	利和
〃		渡邉	直樹
〃		傳野	隆一
〃		乾	公美
〃		佐藤	昇志
〃		篠村	恭久
〃	(元学長)	島本	和明
〃		森岡	伸
〃		山下	利春
名誉教授		黒木	由夫
〃		藤井	博匡
〃		森	滿
〃		吉田	幸一
〃		平塚	博義
〃		堤	裕幸
〃		氷見	徹夫
〃		澤田	典均
〃		平田	公一
〃		山本	和利
〃		宮本	篤
〃		辰巳	治之
〃		髙田	純
〃		高橋	弘毅
〃		三浦	哲嗣
〃		堀尾	嘉幸
〃		下濱	俊
〃		小海	康夫
〃		今井	富裕
〃		土橋	和文
〃		松山	清治
〃		藤宮	峯子
〃		大日向	輝美
〃		齋藤	重幸
〃		石合	純夫
〃		長峯	隆
〃		相馬	仁
〃		加藤	淳二
〃		小塚	直樹
〃		城丸	瑞恵
〃		渡辺	敦
〃		坂田	耕一
〃		三高	俊広
〃		當瀬	規嗣
〃		長谷川	匡
〃		櫻井	晃洋
〃		大黒	弘
〃		石埜	正穂
〃		松村	博文
〃		鳥越	俊彦
〃		時野	隆至

（6） 名誉博士

（令和７年10月１日現在）

名誉博士	Pierre	CHAMBON

（7） 正職員数

（令和7年10月1日現在）

ア　総括表

（単位：人）

		計	学長	医学部					保健医療学部			医療人育成センター				専攻科		附属病院	保健管理センター	附属総合情報センター	附属研究連携推進機構	統合IRセンター	事務局	監査室
				医学科		附属研究所	教育研究機器センター	動物実験施設部	看護学科	理学療法学科	作業療法学科	入試・高大連携部門	教養教育研究部門	教育開発研究部門	応用情報科学部門	公衆衛生看護学専攻	助産学専攻							
				講座（基礎医学部門）	講座（臨床医学部門）																			
教育職	学長	1	1																					
	教授	69		12	31	3			10	4	6		2	1										
	准教授	59		10	23	2	1		5	2	4		9	1						1		1		
	講師	85		16	48	3		1	9	2	2	1	3											
	助教	169		27	122	4			8	3	2	1		2										
	助手	4					1		2			1												
	計	387	1	65	224	12	2	1	34	11	14	3	14	4						1		1		
一般職	局長・次長等	3																1					2	
	課長等・副課長等	28																10					17	1
	一般事務職員	131		2			4											49					79	1
	技師	23		2		1	4	3										2					11	
	精神保健福祉士	2																2						
	公認心理師	1																1						
	電顕操作員	2					2																	
	司書	1																					1	
	研究補助員	1			1																			
	技能員																							
	計 (1)	192		4	1	1	6	3										65					110	2
医療職	獣医師	1						1																
	栄養士	6																6						
	臨床検査技師	57				1	2											54						
	薬剤師	55																55						
	診療放射線技師	55					4											51						
	理学療法士	18																18						
	作業療法士	7																7						
	言語聴覚士	6																6						
	臨床工学技士	22																22						
	歯科衛生士	4																4						
	歯科技工士	2																2						
	視能訓練士	1																1						
	計 (2)	234				1	6	1										226						
看護職	看護師	814																814						
	助産師	43																43						
	保健師	2																	2					
	計 (3)	859																857	2					
(1)+(2)+(3)		1,285		4	1	2	12	4										1,148	2				110	2
総計		1,672	1	69	225	14	14	5	34	11	14	3	14	4				1,148	2	1		1	110	2

※　役員のうち職員を兼務する者（理事長、医学部教授、保健医療学部教授）3名を含む。

※　職員数は、再雇用職員を含む

イ　医学部講座(基礎医学部門)職員数

(単位:人)

職種＼所属講座	講座／分野(基礎医学部門)																			
	解剖学／細胞組織学	解剖学／機能構造学	生理学／細胞生理学	生理学／神経科学	生化学／医化学	生化学／分子生物学	病理学／病理学第一	病理学／病理学第二	感染学／微生物学	感染学／感染症学	薬理学	社会医学／衛生学	社会医学／公衆衛生学	法医学	先端医療知財学	ゲノム医学／臨床ゲノム学	ゲノム予防医学／ゲノム医科学	医療統計・データ管理学／ゲノム予防医学／ゲ	計
教育職 教授	1	1			1	1		1	1	1	1	1	1	1				1	12
教育職 准教授	2		1				2	1	1			1	1				1		10
教育職 講師		2	1		2	2		1	1			2	2	1	1	1			16
教育職 助教	2	2	2	2	2	2	2	2	1		4	1	1	1			2	1	27
教育職 助手																			
教育職 計	5	5	4	2	5	5	4	5	4	1	5	5	5	3	1	1	3	2	65
一般職 一般事務職員																2			2
一般職 技師	1	1																	2
一般職 計	1	1														2			4
合計	6	6	4	2	5	5	4	5	4	1	5	5	5	3	1	3	3	2	69

ウ　医学部講座(臨床医学部門)職員数

(単位:人)

| 職種＼所属講座 | 講座／分野(臨床医学部門) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

エ　医学部附属研究所職員数　（単位：人）

職種＼所属	細胞科学部門	組織再生学部門	神経再生医療学部門	免疫制御医学部門	分子医学部門	計
教育職 教授	1		1	1		3
教育職 准教授	1		1			2
教育職 講師		1	1		1	3
教育職 助教	1			2	1	4
教育職 助手						
教育職 計	3	1	3	3	2	12
一般職 技師	1					1
一般職 研究補助員						
一般職 計	1					1
医療職 臨床検査技師		1				1
医療職 計		1				1
合計	4	2	3	3	2	14

オ　医学部教育研究機器センター　（単位：人）

職種＼所属	システム管理部門	形態解析部門	電子顕微鏡部門	蛋白質解析部門	遺伝子解析部門	細胞バンク部門	ラジオアイソトープ部門	画像・映像支援部門	計
教育職 教授									
教育職 准教授	1								1
教育職 講師									
教育職 助教									
教育職 助手	1								1
教育職 計	2								2
一般職 技師						2		2	4
一般職 電子顕微鏡操作員			2						2
一般職 研究補助員									
一般職 計			2			2		2	6
医療職 臨床検査技師		2							2
医療職 診療放射線技師							4		4
医療職 計		2					4		6
合計	2	2	2			2	4	2	14

カ　動物実験施設部　（単位：人）

職種＼所属		計
教育職 教授		
教育職 准教授		
教育職 講師	1	1
教育職 助教		
教育職 助手		
教育職 計	1	1
一般職 技師	3	3
一般職 計	3	3
医療職 獣医師	1	1
医療職 計	1	1
合計	5	5

キ　保健医療学部職員数　（単位：人）

職種＼所属	看護学科			理学療法学科		作業療法学科		計
	看護学第一	看護学第二	看護学第三	理学療法学第一	理学療法学第二	作業療法学第一	作業療法学第二	
教育職 教授	4	2	4	2	2	3	3	20
教育職 准教授	1	2	2	1	1	2	2	11
教育職 講師	3	4	2	1	1		2	13
教育職 助教	3	5		1	2	2		13
教育職 助手	1		1					2
合計	12	13	9	5	6	7	7	59

ク　医療人育成センター職員数　（単位：人）

職種＼所属	入試・高大連携部門	教養教育研究部門 学科目（教養教育科目） 哲学・倫理学	心理学・行動科学	法学・社会学	英語	物理学	化学	生物学	数学・情報科学	教育開発研究部門	応用情報科学部門	計
教育職 教授						1		1		1		3
教育職 准教授		1	1	1	2		1	1	2	1		10
教育職 講師	1		1	1		1						4
教育職 助教	1									2		3
教育職 助手	1											1
合計	3	1	2	2	2	2	1	2	2	4		21

ケ　専攻科職員数　（単位：人）

職種＼所属	公衆衛生看護学専攻	助産学専攻	計
教育職 教授			
教育職 准教授			
教育職 講師			
教育職 助教			
教育職 助手			
合計			

コ　附属総合情報センター職員数　（単位：人）

職種＼所属	企画開発室	計
教育職 教授		
教育職 准教授	1	1
教育職 講師		
教育職 助教		
教育職 助手		
合計	1	1

サ　統合IRセンター職員数　（単位：人）

職種＼所属		計
教育職 教授		
教育職 准教授	1	1
教育職 講師		
教育職 助教		
教育職 助手		
合計	1	1

シ　事務局職員数

職種＼所属	事務局 局・次長等	総務課	管財課	経営企画課	学務課	研究支援課	計
一般職 局長・次長等	2						2
一般職 課長等・副課長等・一般事務職員		4	3	3	4	3	17
一般職 技師		28	7	13	20	11	79
一般職 司書			10		1		11
合計	2	1					1
		33	20	16	25	14	110

ス　附属病院職員数

職種＼所属	附属病院 病院課	医事課	改革推進課	薬剤部	検査部	病理部	放射線部	手術部	医療材料部	リハビリテーション部	高度救命救急センター	集中治療部	医療安全部	感染制御部	看護部	臨床工学部	医療連携福祉センター	栄養管理センター	臨床研修・医師キャリア支援センター	看護キャリア支援センター	治験センター	産科周産期科	眼科	耳鼻咽喉科	神経精神科	歯科口腔外科	遺伝子診療科	計
一般職 局長・次長等	1																											1
一般職 課長等・副課長等	2	3	3														1											10
一般職 一般事務職員	21	12	8														8											49
一般職 精神保健福祉士																								2				2
一般職 公認心理師																								1				1
一般職 技師						2																						2
一般職 技能員																												
一般職 薬剤補助員																												
一般職 看護助手																												
一般職 調理員																												
一般職 計	24	15	11			2											9	1						3				65
医療職 臨床検査技師					48	5																1						54
医療職 薬剤師				54									1					6										55
医療職 診療放射線技師							51			18																		51
医療職 理学療法士										6																		18
医療職 作業療法士										3														1				7
医療職 言語聴覚士																22							3					6
医療職 臨床工学技士																												22
医療職 歯科衛生士																									4			4
医療職 歯科技工士																									2			2
医療職 視能訓練士																							1					1
医療職 管理栄養士・栄養士																	6											6
医療職 計				54	48	5	51			27			1			22						1	1	3	1			214
看護職 看護師		2									1		2	2	788		12			3	3					1		814
看護職 助産師															43													43
看護職 准看護師																												
看護職 計		2									1		2	2	831		12			3	3					1		857
合計	24	17	11	54	48	7	51			27	1		3	2	831	22	21	1		3	3	1	1	3	4		1	1,136

（8） 主な研究題目

ア 医学部

基礎医学部門	解剖学講座	細胞組織学分野	1 膜脂質と脂質構造体（マイクロドメイン・脂肪滴）の生理機能の解明 2 神経培養法を用いた種々のストレス下での細胞内小器官の動態と神経変性のメカニズムの解明 3 選択的神経標識法と超微形態連続解析法を用いた、神経細胞の機能解析 4 リソソーム機能不全と細胞死を誘導する細胞周期阻害薬の作用メカニズム解明 5 胎内環境から始まる代謝恒常性―葉酸を軸にしたエピジェネティック分子基盤の解明
		機能構造学分野	1 炎症性腸疾患の病態解明と間葉系幹細胞治療に関する研究 2 炎症性腸疾患におけるサイトカイン・腸管上皮機能に関する研究 3 間葉系間質細胞の様々な賦活化法に関する研究 4 間葉系間質細胞を用いたアルツハイマー型認知症の治療 5 生活習慣や心理的側面に焦点を当てた認知症予防効果の解明 6 皮膚損傷と組織再生に関する研究 7 低侵襲デバイスによる慢性炎症領域の細胞・分子応答機構の解明
	生理学講座	細胞生理学分野	1 胚における心拍動開始と維持のメカニズムの解明 2 発生と老化における鉄代謝の役割の解明 3 各種病態モデルにおけるミトコンドリア機能解析 4 中枢性疲労と末梢性疲労の生理学的特徴の解明とバイオマーカーの確立 5 筋力トレーニングにおける代謝変化と炎症の役割の解明
		神経科学分野	1 非侵襲的脳機能検査法を用いたヒト高次脳機能の解明 2 運動制御に関わる中枢神経機構 3 学習の神経機構 4 海馬シナプスの伝達機構の解明 5 脳血管細動脈による脳循環動態の調節の解明
	生化学講座	医化学分野	1 タンパク質の翻訳後修飾による構造制御・機能制御 2 糖鎖によるシグナル制御メカニズム 3 糖鎖の定量的構造解析の開発 4 肺サーファクタントタンパク質の生理活性解析 5 上気道疾患の病態生化学 6 疾患プロテオミクス
		分子生物学分野	1 癌のエピジェネティクス（DNAメチル化とヒストン修飾） 2 癌のシグナル伝達機構の解析 3 クロマチンレベルでの遺伝子発現制御の分子機構解析 4 癌における非コードRNAの異常と制御 5 エピゲノム解析による新しい癌の診断および治療法開発 6 組織及び癌幹細胞のエピゲノム解析 7 腫瘍微小環境の解析
	病理学講座	病理学第一分野	1 腫瘍免疫微小環境の組織学的、免疫学的、分子生物学的解析 2 新規がん免疫療法開発 3 T細胞の生物学 4 がん幹細胞の生物学 5 抗原処理提示の分子機構解明 6 細胞ストレス応答機構解明 7 アレルギー・自己免疫疾患の病態解明 8 遺伝子診断と分子病理診断
		病理学第二分野	1 生体バリアを担う密着結合の機能病理学 2 密着結合分子クローディンとがんの進展 3 星細胞を起点として理解する多彩な病態と新しい治療戦略の創出 4 核内受容体の翻訳後修飾と疾患の制御 5 細胞表面分子の網羅的解析による新規がん診断治療標的の同定
	感染学講座	微生物学分野	1 ウイルス感染による自然免疫情報伝達系の攪乱機構 2 ウイルス複製にかかわる宿主因子の探索 3 新しい作用機序に基づく抗ウイルス薬、抗菌薬の探索 4 抗菌薬が有する抗菌活性以外の薬理作用 5 病原体関連分子パターン（PAMPs）の構造、生物活性、抗原性 6 抗菌薬耐性菌の耐性機構、分子疫学
		感染症学分野	1 ワクチンの免疫原性に関する研究 2 非結核性抗酸菌の宿主免疫解明と新規治療の開発 3 侵襲性細菌感染症サーベイランス 4 新型コロナウイルス感染症の重症化とバイオマーカーの研究 5 多剤耐性菌のゲノム解析による感染伝播の評価

基礎医学部門	薬理学講座		1 心疾患における血管内皮・加齢の役割に関する研究 2 糖尿病心における蛋白アセチル化修飾の役割解明 3 筋ジストロフィーやサルコペニアの病態解明と治療への応用 4 オートファジーの分子機構に関する研究 5 皮膚の老化における細胞老化の役割解明 6 抗がん剤の副作用の病態解明と予防・治療への応用 7 プログラム細胞死の調節機構と病態への関与の解明
	社会医学講座	衛生学分野	1 病原ウイルスの分子疫学 2 ブドウ球菌（MRSAを含む）、肺炎球菌、その他病原細菌の分子疫学 3 感染性微生物の病原因子・薬剤耐性遺伝子に関する分子遺伝学 4 開発途上国における新興感染症病原体の分子疫学 5 口腔機能管理向上のための基礎的研究
		公衆衛生学分野	1 地域社会におけるがん、循環器疾患、特定疾患などに関する疫学的研究 2 高齢者に対する医療、保健、福祉の統合的推進に関する研究 3 小児リハビリテーションにおける評価尺度の開発 4 職場におけるストレスと精神的健康度に関する予防医学的、疫学的研究 5 地域住民や学童に対する予防教育介入研究 6 情報伝達方法に関する研究
	法医学講座		1 各種病態における死後画像診断基準の策定 2 死後画像を用いた個人識別法の開発 3 薬物乱用に至るメカニズムの検討
	先端医療知財学講座		1 医療関連技術の特許制度による有効な保護と活用に関する研究 2 再生医療における細胞や組織の知的財産 3 手術・治療方法の知的財産 4 革新的技術の有効な特許保護 5 医学研究分野における産学連携システムの構築 6 臨床試験データの財産的活用 7 再生医療技術開発における共通基盤確立に向けた研究
	ゲノム予防医学講座	臨床ゲノム学分野	1 未診断難病のゲノム診断に関する研究 2 難病およびがんゲノム医療における二次的所見の活用の包括的研究 3 ゲノム医療に関連する倫理的・法的・社会学的問題に関する研究 4 ゲノム・遺伝医療に関する市民理解とリテラシー向上に関する研究 5 遺伝カウンセリングにおけるコミュニケーションと心理社会的支援の質的研究
		ゲノム医科学分野	1 がんおよび難病・遺伝性疾患のゲノム解析による疾患病態解明 2 ゲノム医療を補助するソフトウェアの開発 3 ヒトがんの発生および進展機序の解明 4 がん関連遺伝子の網羅的解析と個別化医療への応用 5 疾患予防に向けたヒトゲノム情報活用基盤技術の確立
	医療統計・データ管理学講座		1 レセプトデータベースを用いたビッグデータ解析 2 診療ガイドライン作成支援と論文の評価 3 文献検索結果の統合と分析 4 システマティックレビューの方法論と実践 5 データマネジメントと統計解析結果の検討
臨床医学部門	内科学講座	消化器内科学分野	1 免疫制御機構からみた消化器疾患の病態解明 2 消化器疾患ならびに種々の疾患における腸内細菌叢および便中カルプロテクチンの検討 3 オルガノイドを用いた消化管疾患の病態解明 4 炎症性腸疾患における炎症活動性マーカーの探索 5 炎症性腸疾患におけるgut-lung axisに関する研究 6 炎症性腸疾患の再燃予測を目的としたオミクススコア開発 7 炎症性腸疾患におけるチオプリン関連副作用と遺伝子多型に関する研究 8 活動性潰瘍性大腸炎における治療エビデンスの構築 9 MEFV遺伝子関連腸炎の診断法の確立 10 サイトメガロウイルスに対する免疫応答判定法の新規開発 11 インフラマソーム関連腸炎の病態解明ならびに診断法確立 12 腸管ベーチェット病および単純性潰瘍に関するゲノム疫学的解析 13 腸炎関連大腸がんの発生機序の解明 14 潰瘍性大腸炎粘膜治癒の定量的判定を目指した内視鏡画像解析装置の開発 15 大腸鋸歯状病変に対する拡大内視鏡診断精度に関する研究 16 炎症性腸疾患の活動性に対する超音波検査による評価法の確立 17 大腸内視鏡検査の検査支援機能に関する研究 18 内視鏡的粘膜剥離術後の安全性や合併症に関する研究

臨床医学部門	内科学講座	消化器内科学分野	19 B型肝炎およびC型肝炎における拾い上げ効果の検討
			20 肝硬変におけるサルコペニアと骨代謝に関する検討
			21 肝細胞がんに対する分子標的治療薬および免疫チェックポイント阻害薬の治療効果予測と耐性機序の解明
			22 低分子量GTP結合蛋白質と肝炎の線維化およびがん化に関する研究
			23 脂肪性肝疾患から肝がんへの進展に関する病態解明
			24 胆道がんにおける微小環境の病態解明
			25 切除可能境界膵がんにおける術前治療に関する検討
			26 自己免疫性膵炎（IgG4関連疾患）に対する新規治療法の開発
			27 自己免疫性膵炎に対するEUS-FNAによる診断能に関する検討
			28 膵管内乳頭粘液性腫瘍観察時における新規マーカーの探索
			29 消化器がんにおけるCardio-Oncology
			30 新型コロナウイルス感染と消化管粘膜障害および血栓形成の機序解明
			31 クローン病に対する実臨床でのリサンキズマブの有効性を評価する前向き市販後非介入研究（APPRISE）
			32 炎症性腸疾患の病態解明と治療法確立に向けた 北海道多施設共同後ろ向きコホート研究
			33 バイオインフォマティクスの解析ツールを用いたOmics-Based Japan IBD panelの開発の前向き観察研究
			34 中等症から重症の潰瘍(かいよう)性大腸炎患者を対象としたミリキズマブの臨床的有効性の検討：多機関共同前向き観察研究
			35 日本の潰瘍性(かいようせい)大腸炎(だいちょうえん)患者における疾(しつ)病(ぺい)負荷(ふか)に対するリサンキズマブの効果を評価する前向きリアルワールドスタディ（RISE UP）
			36 潰瘍性大腸炎の診断における特異的バイオマーカー抗インテグリンαvβ6抗体の有用性に関する多機関共同研究
			37 抗インテグリンαvβ6抗体の抗体価測定と潰瘍性大腸炎発症の追跡調査―国内多施設研究―
			38 潰瘍性大腸炎における接着分子阻害薬の有効性に寄与する因子の検討
			39 中等症から重症のクローン病患者を対象とした、実臨床下でウパダシチニブの効果の発現速度及び持続性を評価する3年間の国際共同前向き製造販売後観察研究（UPlift）
		循環器病態内科学分野	1 高血圧の成因・病態・治療に関する基礎的・臨床的研究
			2 糖尿病腎症の成因・病態に関する基礎的・臨床的・疫学的研究
			3 脂肪酸結合タンパクファミリーの役割に関する基礎的・臨床的・疫学的研究
			4 代謝異常関連脂肪性肝疾患と心血管・腎疾患のクロストークに関する研究
			5 高尿酸血症を含む各種疾患におけるキサンチンオキシダーゼ活性の検討
			6 人工知能による機会学習を利用した心血管・腎・代謝疾患の予防に関する研究
			7 肥満症に関する基礎的・臨床的・疫学的研究
			8 血管周囲脂肪組織に関する基礎的・臨床的研究
			9 Cardio-oncologyに関する研究
			10 生活習慣病に関連した各種眼疾患に関する研究
			11 原発性脂質異常症に関する研究
			12 心臓MRIに関する研究
			13 糖尿病性心血管合併症の病態・治療に関する基礎的・臨床的研究
			14 虚血性心疾患の病態・薬物療法に関する多施設共同登録研究
			15 虚血性心疾患のカテーテル治療に関する基礎的・臨床的研究
			16 心筋細胞死（ネクローシス、アポトーシス、ネクロプトーシス）の機序に関する基礎的研究
			17 慢性心不全の進行に寄与する心筋代謝障害とその制御シグナルの解明
			18 急性心不全の治療に関する臨床的研究
			19 肺高血圧症の病態と治療に関する研究
			20 心房細動の成因・病態に関する臨床的研究
			21 不整脈の侵襲的治療法に関する臨床的研究
			22 急性腎障害の成因・病態・治療に関する基礎的・臨床的研究
			23 腎生検に関する多施設共同登録研究
			24 腎不全の病態におけるオートファジーの役割に関する基礎的・臨床的研究
			25 心臓リハビリテーションの効果を規定する因子の解析と治療への応用
		呼吸器・アレルギー内科学分野	1 間質性肺炎の診断、病態、治療に関する研究
			2 肺癌の診断、病態、予後因子、治療に関する研究
			3 気管支喘息の診断、病態、治療に関する研究
			4 過敏性肺炎、職業病性肺疾患の診断、病態、治療に関する研究
			5 各種呼吸器感染症、結核の診断、病態、治療に関する研究
			6 慢性閉塞性肺疾患、閉塞性細気管支炎の診断、病態、治療に関する研究
			7 難治性呼吸器疾患、稀少肺疾患の原因探索と新規治療法の研究
			8 環境要因と呼吸器疾患の関わりについての研究
			9 肺自然免疫と呼吸器疾患の関わりについての研究
			10 胸部画像診断技術の複合的応用に関する研究
			11 新規医療技術の呼吸器疾患診断への応用に関する研究

臨床医学部門	内科学講座	腫瘍内科学分野	1 クロマチンリモデリング分子群によるがん免疫調節機構の解明 2 新規膵癌治療法開発を目指したGJB4の病態修飾機構の解析 3 膵癌における代謝リプログラミングによる抗癌剤耐性獲得機序の検討 4 酸化ストレス制御を介した新規大腸癌治療法の開発 5 酸化ストレスが誘導する発癌機構の解明 6 肝細胞癌における異常Wntシグナル伝達経路の検討 7 固形がんに対するCAR-T療法の開発 8 肝細胞癌に対する新規免疫療法の開発 9 がん遺伝子パネル検査適正検体採取のための至適なEUS-FNA実施法の探索 10 オルガノイドを用いた新規肝細胞癌治療法の探索 11 AYA世代難治性軟部肉腫に対する複合免疫療法の開発 12 肝細胞癌に対する選択的HDAC IIa阻害剤の有用性の検討 13 運動によるがん免疫賦活化機序の解析 14 がん遺伝子パネル検査の有用性の検討 15 CIPNに対する薬物療法の開発 16 ROS誘導を介した多発性骨髄腫治療薬の開発
		神経内科学分野	1 アルツハイマー病、パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症におけるニューロン死の機序の解明、細胞死を防ぐ神経保護活性物質の探索 2 障害を受けた脳・脊髄や末梢神経・筋肉の可塑的再生、機能回復を目指す神経再生研究 3 中枢神経変性疾患における末梢神経変性過程の研究 4 筋萎縮性側索硬化症の呼吸障害の病態解明 5 重症筋無力症およびICUAWにおける興奮収縮連関障害の解明 6 神経筋疾患の病態におけるヒストン脱アセチル化酵素SIRTファミリーの機能的役割 7 多発性硬化症におけるオリゴデンドロサイトの保護・再髄鞘化に関する研究 8 神経変性疾患関連遺伝子の検索 9 中枢神経炎症性脱髄疾患における細胞外小胞エクソソーム解析とその臨床応用 10 脳卒中及び認知症の医療と福祉に関わる多職種の卒前卒後教育システムの開発 11 北海道における老年医療と看護、介護における広域連携システムの構築 12 脳卒中医療における超音波診断法の開発と人材育成 13 神経疾患発症機序と消化管吸収効率関連解析 14 神経分泌機能の解析 15 重症筋無力症の病的運動終抜におけるニコチン性アセチルコリン受容体の機能解析 16 神経疾患患者を対象とした腸管透過性の疫学研究
		血液内科学分野	1 造血幹細胞の遺伝子変異と腫瘍化の解明 2 血液・腫瘍幹細胞の維持における骨髄ニッチの役割の解明 3 造血器腫瘍のバイオインフォマティクスを用いたデータ集積および解析法 4 移植・腫瘍免疫を制御する分子機構からみた新規造血・免疫細胞療法の開発 5 VOD/SOSおよびGVHDの病態解明と新規治療法やバイオマーカーの開発 6 クリニカルシーケンスデータからみたAMLの薬剤耐性遺伝子群の解析 7 ゲノム編集法を用いた血液腫瘍性疾患のバイオマーカーの解析 8 ノックアウトマウスモデルでの遺伝子機能と移植成績の関連性の解析 9 骨髄内エクソソームの役割と造血器腫瘍微小環境への影響の解析 10 神経系による骨髄微細環境および造血細胞の制御法の解析
		免疫・リウマチ内科学分野	1 関節リウマチの早期診断・治療に関する研究 2 全身性強皮症の早期診断・治療に関する研究 3 IgG4関連疾患の病因・病態の解明と新規治療法の開発 4 シェーグレン病の病因・病態の解明と新規治療法の開発 5 膠原病診療における生物学的製剤の有効活用に関する研究 6 全身性エリテマトーデスの病因・病態の解明と新規治療法の開発
	外科学講座	消化器外科学分野	1 胃癌術後の予後因子に関する後ろ向き観察研究 2 食道癌術後の予後因子に関する後ろ向き観察研究 3 再発高リスク消化管間質腫瘍に対する完全切除後の治療に関する研究(STAR ReGISTry)の追跡調査 4 胃がん患者におけるがん浸潤・転移と周囲脂肪組織の関係についての研究 5 多発リンパ節転移を伴う早期胃癌(pT1N2-3)に対する術後補助化学療法の有用性を評価する多施設共同後ろ向き観察研究 6 高度肥満症に対する肥満外科手術後の予後因子に関する後ろ向き観察研究 7 胃癌腹膜播種症例に対するコンバージョン手術成績の後方視的研究 8 「StageⅡ,Ⅲ直腸癌に対する腹腔鏡手術におけるCRMとTME評価に関する前向きregistry研究」対象症例の長期予後に関する研究 9 後期高齢者低位直腸癌(高リスクpT1、低リスクpT2)に対する準標準的治療を評価する多施設共同前向き観察研究 10 「吸収性組織補強材付自動縫合器を用いた直腸切除術の多施設共同前向き観察研究」対象症例の長期経過に関する研究

臨床医学部門	外科学講座	消化器外科学分野	11 直腸癌に対するロボット支援下手術に関する研究 12 直腸癌術後排便障害の病態解明を目指した後向き観察研究 13 直腸がんにおけるMRI診断に関する後ろ向き観察研究 14 直腸癌・肛門癌に対する鏡視下腹会陰式直腸切断術2-team approachに関する前向き観察研究 15 鼡径ヘルニアに対するロボット支援下鼡径ヘルニア根治術の有用性に関する検討 16 進行直腸癌に対するロボット支援下直腸切除術の腫瘍学的妥当性に関する多施設共同、前向きregistry研究 17 血液循環腫瘍DNA陰性の高リスクStageⅡ及び低リスクStageⅢ結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としての CAPOX 療法と手術単独を比較するランダム化第Ⅲ相比較試験（VEGA trial） 18 根治的外科治療可能の結腸・直腸癌を対象としたレジストリ研究（GALAXY trial） 19 腹腔鏡手術のポート刺入部の腹壁閉鎖時におけるVersaOne Fascial Closure システムを使用した前向き観察研究 20 大腸がん術後の吻合部合併症発生に関するリスク因子の検討 21 直腸切除術前バイオフィードバック療法施行例の術後排便障害に関する前向き観察研究 22 StageⅡ,Ⅲ下部直腸癌の手術治療に関する前向き観察研究 23 切除可能な大腸癌肝転移及びその他の遠隔臓器転移に対する遺伝子異常に基づく個別化周術期治療の開発を目的とした多施設共同研究 24 がん患者の臨床検体を用いた遺伝子プロファイリングと臨床的意義に関する研究 25 微細解剖の術中リアルタイムな視覚化に関するAIシステムの研究開発 26 hinotoriを用いたロボット支援大腸手術の有用性に関する観察研究 27 結腸・直腸癌遠隔転移治癒切除後のctDNA陽性患者を対象としてmFOLFOXIRI＋Bevacizumab療法とmFOLFOX6療法の有効性を比較するランダム化第Ⅱ相試験 28 結腸癌に対するロボット支援結腸切除術の安全性と腫瘍学的妥当性に関する後ろ向き研究 29 骨盤内悪性腫瘍に対する ロボット支援骨盤内他臓器合併切除に関する 多施設共同後ろ向き観察研究 30 結腸癌切除標本における部分環状切開法の妥当性に関する前向き観察研究 31 Hugo RAS systemを用いたロボット支援大腸手術の有用性に関する観察研究 32 絞扼性腸閉塞におけるICG蛍光法による血流評価多施設共同前向き観察研究 33 妊婦の急性虫垂炎に対する腹腔鏡手術の安全性・有用性に関する多機関共同研究 34 大腸癌研究会プロジェクト研究『ステージⅡ大腸癌のハイリスク因子に関する研究』 35 非壊死性絞扼性腸閉塞の画像診断と予後：人工知能を用いた新規診断法の開発 36 Hugo registry 37 腹腔鏡下右側結腸切除の安全性に影響を与える因子に関する前向き観察研究 38 IDEAL-TR Japan 局所進行直腸癌に対するTNT後の再診断時に真の奏効を示す早期の臨床的特徴を特定する国際多施設共同観察研究 39 ロボット支援大腸手術におけるHugo™ RAS systemの有用性に関する多施設共同後ろ向き観察研究 40 遠隔転移 R0 切除後の結腸・直腸癌患者を対象としたレジストリ研究（COSMOS-CRC-04） 41 ロボット支援超低位前方切除術又は経肛門吻合を伴うロボット支援直腸切除術の手術成績に関する後向きコホート研究 42 セプラフィルム®を使用した一時的人工肛門造設を伴う腹腔鏡補助下直腸癌手術後の腸閉塞発症率 43 近赤外光を用いた大腸癌の局在およびドレナージリンパ流確認に関する有効性の研究 44 切除可能結腸癌に対するロボット支援下結腸切除術の安全性に関する検討-多施設 共同、前向き、ヒストリカルコントロール、feasibility研究- 45 StageⅡ/Ⅲ大腸癌根治切除後の補助化学療法中または治療後に早期再発したRAS野生型かつBRAF V600E変異再発大腸癌患者に対するエンコラフェニブ+ビニメチニブ＋ツキシマブ療法の有効性と安全性を探索する第Ⅱ相試験 46 局所進行直腸癌を対象とした術前放射線療法ならびに術前化学療法後の根治切除の有効性・安全性を検討する臨床第Ⅱ相試験（ENSEMBLE-1） 47 局所進行直腸癌を対象とした術前化学放射線療法ならびに術前化学療法の有効性・安全性を検討する臨床第Ⅱ相試験（ENSEMBLE-2） 48 局所進行直腸癌に対する術前治療としての短期放射線療法とCAPOX及び短期放射線療法とCAPOXIRIの多施設共同ランダム化第Ⅲ相試験（ENSEMBLE） 49 切除不能大腸癌に対するトリフルリジン・チピラシル+ベバシズマブの従来法と隔週法の実用的ランダム化第Ⅲ相試験（PRABITAS） 50 遠隔転移を有するまたは再発膵癌に対するゲムシタビン＋ナブパクリタキセル併用療法/modified FOLFIRINOX療法/S-IROX療法の第Ⅱ/Ⅲ相比較試験（JGOG1611） 51 切除可能胆道癌に対する術前補助化学療法としてのゲムシタビン＋シスプラチン＋S-1(GCS)療法の第Ⅲ相試験（JCOG1920） 52 切除可能膵癌に対する腹腔鏡下膵体尾部切除術の開腹膵体尾部切除術に対する非劣性を検証するランダム化比較第Ⅲ相試験（JCOG2202） 53 腹腔洗浄細胞診陽性膵癌に対する全身化学療法の有効性を検証するための多施設共同第Ⅱ相試験（WALCURE trial） 54 術前補助化学療法後の膵癌手術における至適リンパ節郭清範囲を決定するための前方視的介入研究（リンリンtrial） 55 膵・消化管および肺・気管支・胸腺神経内分泌腫瘍の患者悉皆登録研究（TRINET1332） 56 切除不能または再発胆道がんを対象としたゲムシタビン/シスプラチン/S-1(GCS)療法とゲムシタビン/シスプラチン/免疫チェックポイント阻害薬療法のランダム化比較第Ⅲ相試験（KHBO-2201）

臨床医学部門	外科学講座	消化器外科学分野	57	腹膜転移を有する膵がんに対するS-1＋パクリタキセル経静脈・腹腔内投与併用療法の無作為化比較第Ⅲ相多施設共同臨床研究（SP study）
			58	Borderline Resectable 膵癌を対象とした術前ゲムシタビン＋ナブパクリタキセル療法と術前S-1併用放射線療法のランダム化比較試験（JASPAC 07）
			59	切除不能局所進行膵癌に対するConversion Surgeryの新規化学療法導入後治療成績の再検討（日本肝胆膵外科学会プロジェクト研究）
			60	Intracholecystic papillary neoplasmの臨床生理学的/病理学的検討（日本肝胆膵外科学会プロジェクト研究）
			61	T因子に基づく胆嚢癌における最適手術範囲と手術方法の研究（日本肝胆膵外科学会；日韓合同多施設研究プロジェクト研究）
			62	肝転移を伴う膵癌に対するConversion Surgeryの意義（日本膵臓学会プロジェクト研究）
			63	膵癌における腹腔細胞診(CY)陽性の予測因子を探索する全国多機関症例集積後方視的研究（CYCLONE trial，日本膵臓学会プロジェクト研究）
			64	術前補助化学療法(NAC-GS)を施行した解剖学的切除可能膵癌における術後早期再発の予測因子を検討する全国多施設後方視的検討（NAC-PIONEER trial，日本肝胆膵外科学会プロジェクト研究）
			65	経時的exosomal miRNA解析による膵癌術後早期再発新規バイオマーカーの開発
			66	遺伝子プロファイルとctDNAに基づくサブタイプ別膵癌精密医療実装のための探索的研究
			67	膵癌における尿中microRNA解析
			68	経時的エクソソーム解析による肝内胆管癌術後早期再発診断法の開発
			69	膵頭十二指腸切除術後のアウトカムに関する後向き観察研究
			70	腹腔鏡下肝切除術の成績に関する後ろ向き観察研究
			71	胆道癌・肝内胆管癌の病態解明を目指した後ろ向き観察研究
			72	胆道再建を伴う肝葉切除以上を要する症例における肝予備能評価法の妥当性に関する観察研究
			73	膵胆道・消化管神経内分泌腫瘍の病態解明を目指した後向き観察研究
			74	膵癌切除術後肺転移の臨床病理組織学的特徴に関する後ろ向き観察研究
			75	膵希少腫瘍の病態解明を目指した後向き観察研究
			76	膵体尾部癌の切除後予後不良因子に関する探索的研究
		乳腺・内分泌外科学分野	1	ddAC-ドセタキセル術前逐次療法の効果を見る前向き観察研究
			2	当科におけるBRCA検査の実施状況について
			3	転移・再発乳癌における遺伝子パネル検査 FoundationOne®CDx の治療方針決定に与える影響を検討
			4	JBCRG-ABCD project(進行・再発乳がんデータベースプロジェクト)
			5	術前化学療法をうけた乳癌患者に対する乳房手術省略に関するアンケート調査を用いた多施設共同横断研究(乳房手術省略アンケート調査)
			6	乳房温存手術後の乳房内再発に対する手術術式選択に関する患者アンケート調査を用いた多施設共同横断研究(乳房内再発の術式アンケート調査)
			7	TILs超音波画像による乳がん術前化学療法の治療効果予測の検討
			8	乳腺内低エコー域に対する造影超音波検査の有用性に関する多施設共同研究
			9	薬物療法が著効した転移乳がんの後ろ向き研究 BISTRO-cureMBC
			10	化学療法歴のあるHER2低発現の手術不能又は再発乳癌患者を対象としたトラスツズマブ デルクステカンの多機関共同前向き観察研究(HALLOW)
			11	STRATAFIX®を用いた乳がん手術の前向き観察研究
			12	転移・再発乳癌における遺伝子パネル検査 FoundationOne®CDxとFoundationOne® Liquid CDx の治療方針決定に与える影響を検討する観察研究(JBCRG-C07)
			13	薬物療法を受ける乳がん高齢者における有害事象予測ツールの有用性検討
			14	温存乳房内再発を示した乳癌症例の再センチネルリンパ節生検の意義に関する多施設後ろ向き観察研究
			15	札幌医科大学附属病院にて乳癌に対する薬物療法により発症した口内炎に対する半夏瀉心湯の治療効果に関するコホート研究
			16	腫瘍径3cm以下Stage IIトリプルネガティブ高齢者乳癌における治療早期効果に基づくペムブロリズマブ省略戦略の安全性を検討する多施設共同試験（PIONEER試験）
			17	乳がんの領域リンパ節再発に関する外科的切除の意義を検討する多施設共同後方視的研究
			18	WJOG18123B アロマターゼ阻害薬による手指の関節痛またはこわばりに対するエクオール含有食品の有効性を検討するプラセボ対照ランダム化試験（SAKURA）【エクエル試験】
			19	化学療法歴のあるHER2低発現の手術不能又は再発乳癌患者を対象としたトラスツズマブ デルクステカンの多機関共同前向き観察研究
			20	乳癌の原発部位から転移再発部位におけるHER2発現のダイナミクスを検討する多機関共同後向きコホート研究
			21	乳癌に対する薬物療法により発症した口内炎に対する半夏瀉心湯の治療効果に関するコホート研究
			22	ホルモン受容体陽性HER2陰性転移性乳癌における一次内分泌単剤療法のCDK4/6阻害剤併用療法に対するChemotherapy free survivalの非劣性試験：多機関共同後方視観察研究
			23	日米の乳房温存療法後の局所再発と予後（リアルワールドデータ）多施設共同後ろ向きコホート研究
			24	早期乳癌患者に対するロボット支援下乳輪温存乳房切除術の安全性及び有効性に関する多機関共同前向き観察研究
			25	乳癌に対する乳房全切除術におけるシーリングデバイスを用いた乳腺脂肪組織と大胸筋間の剥離の前向き観察研究
			26	札幌医科大学附属病院にて乳癌に対する腋窩郭清を伴う乳房全切除術におけるエネルギーデバイス使用に関するコホート研究

臨床医学部門	外科学講座	心臓血管外科学分野	1 大動脈瘤を有する患者における瘤壁・大動脈壁・血管周囲脂肪組織の性質の違いに関する研究 2 心臓弁膜症を有する患者における弁尖組織の性質に関する研究 3 浅大腿動脈病変でのZilver PTXとEluviaの多施設前向き観察研究 4 閉塞性動脈硬化症患者に対するステントグラフトを用いた血管内治療の安全性と有効性に関する多施設後ろ向き研究 5 腹部大動脈瘤に対するZenith Alpha Abdominalステントグラフトシステムを用いたステントグラフト内挿術の実態調査 6 冷却度解析を中心とした低体温循環停止術後の痙攣発症リスクに関する後ろ向き観察研究 7 大動脈瘤を有する患者における瘤壁・大動脈壁・血管周囲脂肪組織の性質に関する研究 8 総大腿動脈の狭窄・閉塞に対する手術もしくはカテーテル治療を受けられた患者さんの診療情報を用いた臨床研究 9 加工したステントグラフトを用いた大動脈疾患における多施設後ろ向き観察研究 10 大動脈瘤を有する患者における瘤壁・大動脈壁・血管周囲脂肪組織の性質の違いに関する研究 11 腹部大動脈瘤に対するTREO腹部ステントグラフトシステムを用いたステントグラフト内挿術の実態調査 12 急性A型解離術後残存解離に対するリモデリング予測のための形態解析 13 胸部大動脈ステントグラフト治療の予後とフレイルの関連性についての検討 14 胸部大動脈ステントグラフト治療の遠隔期成績の検討 15 胸部ステントグラフト留置術後に開胸手術への移行を必要とした症例についての研究 16 慢性B型大動脈解離に対する至適外科治療に関する研究 17 心臓血管外科手術後に脊髄虚血(せきずいきょけつ)を発症した患者に対する後方視的検討 18 腹部大動脈腸管瘻に対する治療選択と予後の検討 19 大動脈疾患に対して加工したステントグラフトを用いた治療の研究
		呼吸器外科学分野	1 胸腔鏡手術に関する手術手技、デバイスの研究 2 胸部疾患に対する胸腔鏡及びロボット支援による手術適応拡大の研究 3 肺癌に対する外科治療の縮小手術適応に関する研究 4 肺癌における癌遺伝子に関する研究 5 肺癌における免疫関連細胞に関する研究
	整形外科学講座		1 骨髄間葉系幹細胞を用いた脊髄再生研究 2 骨軟部悪性腫瘍に対する免疫ワクチン療法の開発 3 四肢のバイオメカニクスに関する研究 4 脊椎疾患に関する定量的画像診断の研究 5 腰椎における痛覚発生メカニズムに関する電気生理学的研究 6 骨粗鬆症に伴う疼痛の研究 7 骨量に影響を及ぼす諸因子の研究 8 脊椎低侵襲手術の開発 9 各種関節鏡視下手術の開発 10 3D鋳型を用いた手術手技の開発 11 新しい人工膝関節置換術の適切な手技の開発 12 慢性疼痛に対する有効な治療法の確立 13 スポーツ障害と外傷の予防と治療 14 骨軟部腫瘍における再発・予後因子に関する研究
	脳神経外科学講座		1 もやもや病の遺伝子解析 2 3D CTAやEPIを用いたfunctional MRIなどの新しい画像診断システムの開発 3 グリオーマの免疫療法の研究 4 血管内手術の基礎的研究 5 神経内視鏡を用いた低侵襲手術法の開発 6 覚醒下手術を用いた脳機能代償機構の研究 7 てんかんの病態・治療の研究 8 CT/MRIのfusion画像を用いた手術支援システムの開発 9 手術訓練を目的とした頭蓋骨、脳、脳神経、硬膜模型の開発 10 腫瘍幹細胞に関する基礎研究 11 再発悪性神経膠腫に対する化学療法の研究 12 脳腫瘍に対する術中蛍光診断に関する研究 13 TractographyやfMRIを用いた覚醒下手術の検討 14 ステントを用いた脳動脈瘤治療の研究 15 もやもや病の画像診断に関する研究 16 脳血管障害手術の手術シミュレーションに関する研究
	産婦人科学講座	産婦人科学分野	1 婦人科癌の浸潤・転移機構の解析 2 婦人科癌の遺伝子解析と遺伝子診断 3 卵巣黄体機能の研究 4 排卵障害と体謝異常に関わる遺伝子多型の関わり 5 子宮内膜癌の癌化における細胞接着蛋白の役割 6 子宮頸癌とヒトパピローマウイルスの研究 7 子宮内膜症の分子生物学的検討 8 卵巣癌での薬剤耐性克服 9 婦人科癌細胞の運動能と転移能に関する研究

臨床医学部門	産婦人科学講座	産科周産期科学分野	1　卵巣過剰刺激症候群の病態の解明 2　子宮頸癌の子宮温存術後の妊娠と子宮内感染予防の研究 3　出生前診断に関する研究 4　産褥子宮復古と卵管とのマトリックスメタロプロテネースに関する研究 5　子宮内胎児発育遅延妊娠での胎盤異常の分子生物学研究 6　環境ホルモンが妊娠及び生殖内分泌に与える影響の検討 7　癒着胎盤症例の安全な帝王切開術の開発 8　性同一性障害症例の内分泌学的特徴の検討
	小児科学講座		1　ウイルス性胃腸炎の疫学と病態解明 2　RSウイルス感染症の病態解明 3　造血幹細胞移植後のウイルス再活性化の解析 4　造血幹細胞移植におけるGVHDの診断と病態解明 5　難治性てんかんに対する間葉系幹細胞治療 6　各種アレルギー疾患の検査手法と新規治療 7　心疾患に対するインターベンション治療 8　慢性腎疾患に対する間葉系幹細胞治療 9　新生児脳障害に対する骨髄間葉系幹細胞治療 10　小児期発症バセドウ病T3優位型の臨床的特徴の解析
	眼科学講座		1　網膜変性症の病態及び治療研究 2　増殖性網膜疾患の病態及び治療研究 3　緑内障の病態に関する研究 4　結膜線維化の病態及び治療研究 5　強度近視の病態に関する研究 6　斜視・弱視の手術方法や予後に関する臨床研究 7　眼窩部脂肪組織に関する研究 8　眼内循環に及ぼす薬理作用に関する研究
	皮膚科学講座		1　悪性黒色腫の遺伝子解析とリキッドバイオプシー 2　悪性黒色腫の腫瘍免疫 3　アトピー性皮膚炎とサイトカイン 4　遺伝性血管性浮腫の遺伝子診断 5　メラニン合成の生化学的および分子生物学的研究 6　炎症性皮膚疾患と喫煙
	泌尿器科学講座		1　泌尿生殖器腫瘍学 2　腫瘍免疫学 3　前立腺肥大症の疫学的研究と臨床的研究 4　排尿障害の基礎的・臨床的研究 5　尿路感染症・性感染症の疫学的研究と臨床的研究 6　尿路再生・再建医学 7　男子性機能の基礎的・臨床的研究 8　男子不妊症の成因と治療の研究 9　腎移植・移植免疫 10　性別適合手術
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座		1　高度重度感音難聴に対する人工内耳に関する研究 2　扁桃の免疫学的機能に関する研究 3　病巣病巣疾患の発症機序に関する研究 4　上気道粘膜免疫に関する研究 5　小児中耳炎の病態、治療法に関する研究 6　鼻アレルギーの病態・新規治療に関する研究 7　頭頸部腫瘍の病態・治療法に関する研究 8　睡眠時無呼吸に関する臨床研究 9　音声言語機能に関する研究 10　内耳有毛細胞再生に関する研究
	神経精神医学講座		1　リエゾン精神医学・緩和医療学、精神腫瘍学領域の臨床研究 2　一般救急・精神科救急における自殺関連行動に対する介入モデル開発研究 3　認知症の病態、経過、精神症候に関する研究 4　性別違和・性不合に関する臨床研究 5　地域精神保健とメンタルヘルス・リテラシー研究 6　自殺関連行動に関する行動科学・社会精神医学研究 7　職域、教育機関、医療機関におけるメンタルヘルス・プロモーションに関する研究 8　精神疾患の病態に関する脳神経回路網の修復・再生機構の研究 9　神経幹細胞を用いた精神疾患のバイオマーカーと治療法の開発研究 10　精神疾患の急性期作業療法研究

臨床医学部門	放射線医学講座	放射線治療学分野	1 悪性腫瘍に対する非手術的治療法に関する研究 2 手術と非手術的治療を組み合わせた悪性腫瘍に対する治療法の研究 3 悪性腫瘍に対するIVR及び化学・放射線併用療法の研究 4 癌細胞固有の放射線感受性を決定する分子機構に関する研究 5 DNA修復能測定による放射線治療の有害事象の予測に関する研究 6 高精度放射線治療に関する研究 7 画像誘導放射線治療に関する研究 8 放射線治療効果と腫瘍免疫に関する研究
	放射線医学講座	放射線診断学分野	1 末梢動脈瘤に対する経済効果を加味した新しい塞栓術の開発 2 胆道・膵疾患における造影超音波診断能の後方視的研究 3 物理的合併症回避につながる中心静脈安全穿刺に関する研究
	麻酔科学講座		1 周術期における心筋障害、臓器障害に関する研究 2 麻酔薬暴露や手術による術後高次脳機能や神経毒性に関する研究 3 各種病態における免疫系の変化に関する研究 4 妊娠期の生理学的変化と麻酔薬に関する研究 5 痛みのメカニズムと治療法に関する研究 6 周術期モニタリングに関する研究 7 周術期循環管理に関する研究 8 気道確保器具に関する研究 9 区域麻酔に関する研究 10 周術期合併症に関する研究
	総合診療医学講座		1 Common diseases の診断とマネージメントの研究 2 診療行為の有効性と効率性の評価の研究 3 医療における心理社会倫理的側面の研究 4 医学教育に関する研究 5 地域医療に関する研究 6 生活習慣病に関する研究
	感染制御・臨床検査医学講座		1 医療関連感染に関する細菌の遺伝子型別法の応用 2 医療関連感染に関するサーベイランス調査 3 血液培養検査の迅速検出に関する検討 4 グラム染色鏡検陰性と培養の関連についての検討 5 腸管外病原性大腸菌の分子疫学および薬剤耐性に関する検討 6 Mycoplasma genitaliumの臨床分離株における薬剤耐性についての検討 7 各種ウイルス迅速検出法に関する検討 8 各種ウイルス検出における抗原検査・遺伝子検査の偽陽性・偽陰性に関する検討 9 黄熱ワクチン・ダニ媒介性脳炎ワクチンに関する検討 10 尿中臭気成分の分析および定量に関する検討 11 尿の酸素・二酸化炭素飽和度に関する検討 12 質量分析の臨床導入に関する検討 13 内分泌物質の高感度検出法の開発 14 クリオプレシピテートに関する検討 15 脂肪性肝疾患における新規バイオマーカーの探索
	救急医学講座		1 重症呼吸不全に対するECMOと人工呼吸に関する研究 2 蘇生後脳症および重症頭部外傷に対する脳低温療法の研究 3 心肺停止症例に対する人工心肺を用いた心肺脳蘇生法の研究 4 多臓器不全および敗血症性ショックの病態生理並びに治療に関する研究 5 高度侵襲時の生体防御反応に関する研究 6 中毒薬理に関する研究 7 病院前救護体制に関する研究 8 航空機による救急搬送体制の研究 9 災害医療に関する研究 10 救急医療領域における社会医学的研究
	口腔外科学講座		1 口腔癌の免疫療法に関する研究 2 口腔癌に対する超選択的動注化学療法併用放射線治療の臨床病理学的研究 3 口腔癌の微小環境における浸潤・転移機序ならびに抗がん薬耐性獲得機序に関する研究 4 顎顔面形態と顎機能からみた顎変形症の診断と治療に関する研究 5 下顎水平埋伏智歯の画像診断と下歯槽神経麻痺を回避するための骨切り抜歯法に関する研究 6 口腔癌の予後因子、バイオマーカーに関する研究 7 口腔癌のゲノム解析と個別化医療に関する研究 8 口腔癌とサルコペニア、がん悪液質に関する研究
	リハビリテーション医学講座		1 三次元動作分析による治療効果判定に関する研究 2 慢性疼痛のメカニズム論に基づく薬物・運動療法に関する研究 3 認知症における生活機能維持へのアプローチに関する研究 4 脳腫瘍手術例における高次脳機能と予後予測に関する研究 5 下肢悪性腫瘍手術後における機能訓練の有用性に関する研究

臨床医学部門	形成外科学講座		1 難治性皮膚潰瘍に対する再生医療を応用した治療法の開発 2 凍結皮膚保存法についての基礎研究と熱傷患者への臨床応用 3 Tissue engineeringを用いた人工皮膚の開発についての研究 4 ケロイドと肥厚性瘢痕についての基礎的・臨床的研究 5 顔面組織再建法の開発 6 軟骨移植に関する基礎的・臨床的研究
	医療薬学講座		1 分子標的抗がん剤の適正使用に関する臨床薬理研究 2 免疫チェックポイント阻害剤の適正使用に関する臨床薬理研究 3 薬物体内動態と薬効の個人差に関する基礎研究 4 ゲノム情報を活用した精密医療の開発研究 5 医薬品の医療経済的評価に関する調査研究
	病理診断学講座		1 骨軟部腫瘍の腫瘍発生および悪性度に関与する遺伝子異常の解明 2 病理診断上有用な免疫組織化学染色マーカーの検討 3 新しい分子病理診断法の開発・導入 4 骨軟部腫瘍の組織学的悪性度および予後因子の探索 5 悪性腫瘍の治療標的分子となる特異的遺伝子異常の解析
	医療安全・病院管理学講座		1 大学病院を中心とした病院経営指標の確立とこれに基づく適性人的および経済的資源配置の研究 2 多施設ベンチマークデータ集積による医療効率と疾患傾向の策定に関する研究 3 病院情報の集積と教育手段としての有効な二次利用法の方策の研究 4 医療効率よりの病・病（診）連携のありかたと多施設検討のための集積と分析ソフトウェアー開発 5 医療プロセス分析による多職種作業分担の研究 6 ICTを利用した卒前・卒後の医学教育と診療支援
	集中治療医学講座		1 多臓器不全および敗血症性ショック,DICの病態生理ならびに治療に関する研究 2 高度侵襲時の生体防御反応に関する分子生物学的研究 3 重症患者における急性血液浄化療法に関する基礎的，臨床的研究 4 重症急性呼吸不全に関する分子生物学的研究 5 高度侵襲および敗血症における消化管機能ならびに栄養に関する臨床的研究
	スポーツ医学講座		1 スポーツ障害発生メカニズムの基礎的研究 2 女性のスポーツや運動における医学的問題の研究 3 スポーツ障害の治療に関する基礎的・臨床的研究 4 スポーツ現場におけるメディカルチェックや医学サポートの効果研究 5 トレーニングに関する基礎的・臨床的研究
附属研究所	がん	細胞科学部門	1 ヒト正常細胞を用いたヒト疾患の病態解明 2 ヒト正常細胞を用いた予防治療の基礎的研究 3 炎症・アレルギー・がんに共通に関与がみられる新規細胞間接着分子の同定 4 肥満によるがんの悪性化機構の解明 5 細胞表面における細胞骨格の役割と制御機構の解明
	再生医学	組織再生学部門	1 肝前駆細胞の増殖・分化・成熟化の機序の解明 2 肝幹・前駆細胞及び間葉系細胞移植による肝疾患治療のための基礎的研究 3 内在性肝前駆細胞の活性化機序の解明 4 肝臓の3次元的組織構造形成の制御機構についての研究 5 生体外における肝組織の再構築 6 胆道疾患の病態解明
		神経再生医療学部門	1 幹細胞の増殖・分化に関する研究 2 幹細胞の分化制御に関する研究 3 幹細胞の癌化に関する研究 4 障害された脳や脊髄の可塑性や再生に関する研究 5 幹細胞を用いた再生治療に関する基礎的研究 6 各種脳神経疾患への臨床研究 7 細胞治療の効果判定のための新しい方法の開発研究 8 再生医療の推進のための基盤整備に関する研究 9 臨床グレードの幹細胞の供給システムの確立に関する開発研究
	免疫学	免疫制御医学部門	1 濾胞ヘルパーＴ細胞の分化・機能調節・免疫記憶機構の研究 2 抗原特異的な抗体産生機構の研究 3 炎症性神経疾患における病態関連ヘルパーT細胞サブセットの研究 4 癌・免疫・アレルギー病態における機能性リンパ球サブセットの探索と臨床への応用
	免疫学	分子医学部門	1 肺癌の分子病理学的研究 2 特発性肺線維症の発症・進展機構の解明 3 周皮細胞の細胞生物学的解析 4 正常末梢肺上皮幹細胞の細胞生物学的解析
動物実験施設部			1 ブドウ球菌の宿主特異性に関する研究 2 ブドウ球菌のゲノム進化に関する研究 3 ブドウ球菌の薬剤耐性に関する研究 4 皮膚常在細菌叢と皮膚生理との関連 5 疾患と腸内細菌叢との関連

イ　保健医療学部

看護学科	看護学第一講座	＜基礎看護学＞ 1　基礎看護学の教育に関する研究 2　看護技術の根拠と効果に関する研究 3　病院環境における臭気の包括的評価に関する研究 4　看護倫理に関する研究 5　ストレスに対する心血管系の反応に関する研究 ＜成人看護学＞ 1　クリティカルケア看護に関する研究 2　周手術期看護に関する研究 3　災害看護に関する研究 4　慢性期看護（心不全、移植など）に関する研究 5　がん看護に関する研究究 6　緩和ケアに関する研究 7　糖尿病患者の療養支援に関する研究 8　教育実践に関する研究 ＜外科学＞ 1　消化器、乳腺領域における手術療法に関する研究 2　癌の集学的治療に関する研究 3　患者の幸せを追求する研究 4　AIを利用した医療インフラの開発研究 ＜感染管理・感染看護学＞ 1　感染症・易感染症患者の看護に関する研究 2　感染症対策に関する研究
	看護学第二講座	＜助産・母性看護学＞ 1　助産師の経験学習に関する研究 2　周産期のレセプト分析に関する研究 3　周産期メンタルヘルスに関する研究 4　周産期医療体制における看護管理に関する研究 5　助産師のキャリア形成と実践能力向上に関する研究 6　助産師教育のカリキュラム評価に関する研究 7　NICUにおける母乳育児支援に関する研究 8　更年期女性の健康支援に関する研究 ＜地域看護学＞ 1　公衆衛生看護に基づく高齢者支援プログラムの開発に関する研究 2　保健師の人材育成に関する研究 3　地域の健康格差に関する研究 4　養育期における父親の役割と夫婦関係に関する研究 5　がん患者の在宅ケアに関する研究 6　技術活用による地域住民の健康維持、増進に関する研究 7　自治体保健師の感染症対策に関する研究 ＜公衆衛生学＞ 1　社会調査の手法、統計学的方法に関する研究 2　医療専門職の専門性、専門職連携に関する研究 3　健康・病気の社会経済的要因に関する研究 ＜周産期医学＞ 1　妊孕能温存に関する研究
	看護学第三講座	＜小児看護学＞ 1　小児看護学とその教育に関する研究 2　小児を対象とした喫煙防止教育と評価に関する研究 3　先天性心疾患をもつ子どもの主体性に関する研究 4　幼児が医療の経験を通じて「がんばった」と実感できる看護ケアに関する研究 ＜老年看護学＞ 1　高齢者のせん妄の予防ケアとその教育に関する研究 2　認知症高齢者とその家族への看護に関する研究 3　神経難病患者の転倒予防ケアに関する研究

看護学科	看護学第三講座	＜精神看護学＞ 1　精神障害を抱える親と子どもへの看護に関する研究 2　保健医療福祉分野における"応援"に関する研究 3　精神障害領域のピアサポーターと精神科看護師の共同に関する研究 4　うつ病患者とそのご家族を対象とした研究 ＜内科学＞ 1　糖尿病を合併する心不全患者の新規治療標的、予後規定因子の臨床研究 2　心不全患者の予後，QOL/ADLに看護が及ぼす影響の臨床研究 3　冠動脈疾患患者の予後，QOL/ADLに看護が及ぼす影響の臨床研究 4　糖尿病患者の合併症発症進展，予後，QOL/ADLに看護が及ぼす影響の臨床研究
理学療法学科	理学療法学第一講座	1　脳卒中の姿勢と運動障害に関する神経生理学的研究 2　ヒトの感覚運動機能に関する神経科学的研究 3　高齢者および神経疾患患者における姿勢制御に関する研究 4　地域在住高齢者に対する健康増進を目的とした疫学研究 5　がんリハビリテーションの効果検証に関する研究
	理学療法学第二講座	1　スポーツ外傷障害の予防と治療、そしてリハビリテーションに関する研究 2　筋骨格系の機能解剖学的研究 3　筋骨格系のバイオメカニクスに関する研究 4　ヒト骨格形態の進化学的研究 5　人類集団の移動と環境適応についての人類学的研究 6　四肢関節・靭帯・筋の生体力学的観察と運動療法のエビデンス解析 7　医用画像による運動器障害理学療法評価に関する研究 8　循環器疾患を対象とする運動療法効果に関する研究 9　身体運動時の骨格筋機能に関する研究 10　運動時の呼吸循環応答、及び内部障害に関する運動生理学的研究 11　国際競技大会におけるスポーツ医療システムに関する研究
作業療法学科	作業療法学第一講座	1　身体障害に対する作業療法の評価及び治療効果に関する研究 2　日常生活動作に関する手指・上肢・体幹の動作解析 3　麻痺肢の運動機能解析 4　高齢障害者に対する作業療法および作業科学の研究 5　地域・在宅における作業療法の方策に関する研究 6　運動器疾患に対する作業療法開発のための基礎研究 7　高次脳機能障害に対する作業療法の評価および治療介入効果に関する研究 8　地域在住高齢者の計画実行型介護予防の介入研究 9　脳神経疾患および認知症疾患の生活障害に関する研究
	作業療法学第二講座	1　発達障害の認知・心理学的特徴の解明および治療方法の確立 2　中枢神経系・精神機能の機構解明とその治療に関する研究 3　精神障害の認知特性と社会適応に関する研究 4　発達障害児における不器用さの評価および治療方法に関する研究 5　障害児・者の日常生活支援に関わる補装具の開発 6　社会的認知の臨床神経心理学的研究 7　認知症患者に対する地域支援方略に関する研究 8　地域在住高齢者の認知症予防・介護予防に関する研究

ウ　医療人育成センター

入試・高大連携部門		1　出願状況や入試結果に基づく入試制度の妥当性と改善に関する研究 2　入試広報の効果と高大連携推進に関する研究
教養教育研究部門	哲学・倫理学	1　医学哲学・生命倫理学研究 2　多様な人間観・生命観・死生観についての哲学的研究 3　西洋哲学の古典研究
	心理学・行動科学	1　心理社会的ストレスの心理生理学および行動医学研究 2　心臓血管系血行力学及び自律神経調整機能無侵襲計測の開発と応用 3　血管健康マーカーの開発と応用 4　乳幼児の情動発達と他者理解に関する研究
	法学・社会学	1　生命医学研究と法をめぐる基礎的研究 2　医療における質・安全 3　医療・医学研究における倫理審査と市民・患者参加 4　医療人類学、科学技術社会論、市民科学、サイエンスコミュニケーション
	英語	1　英語教育 2　認知言語学・コーパス言語学、言語類型論からみた英語研究、応用言語学 3　「非標準の英語」の教え方：スラング(俗語)、口語表現、フィラー、皮肉、アップスピーク等 4　言説分析、表象文化論、医療における科学技術社会論、健康と疾病の社会学
	物理学	1　数理生物学 2　理論疫学 3　非線形・非定常時系列データの解析および解析方法の構築 4　NDBなどのビッグデータを利用した受診動向の調査
	化学	1　細菌に対する自然免疫の分子機構 2　抗菌ペプチドの機能制御法の開発 4　異所性に発現する肺コレクチンの機能
	生物学	1　ゲノム情報を基盤とした「がんの診断・治療法」の開発 2　種々の腫瘍におけるがん関連遺伝子の同定と機能解析 3　ライブセルイメージングによる免疫シナプス構築過程におけるシグナル分子動態解析 4　がん幹細胞の細胞生物学的特徴の研究 5　微小管アセチル化酵素の細胞生物学的研究
	数学・情報科学	1　数理モデリング 2　AIを活用したシステム開発に関する研究 3　デジタル課題を利用した評価システム開発に関する研究
教育開発研究部門		1　学習者評価の方法に関する研究 2　医師偏在問題を解決する地域滞在型医療実習方略の研究 3　FD（Faculty Development）方法論の研究 4　地域医療人材育成に関する調査研究 5　診療参加型臨床実習の実習方略に関する研究 6　多職種連携・プロフェッショナリズム教育のあり方に関する研究
応用情報科学部門		1　医療･保健・福祉情報、データサイエンス、人工知能に関する教育、研究 2　ICT（Information and Communication Technology）を活用した医学・保健医療学研究 3　医療情報学を用いた医学・保健医療学研究 4　本学の教育・研究におけるデジタル化の推進

エ　附属総合情報センター

企画開発室	1　医療･保健・福祉情報、データサイエンス、人工知能に関する教育、研究 2　ICT（Information and Communication Technology）を活用した医学・保健医療学研究 3　医療情報学を用いた医学・保健医療学研究 4　本学の教育・研究におけるデジタル化の推進

オ　統合ＩＲセンター

統合ＩＲセンター	1　学修成果と教育成果の把握ならびに可視化のためのデータ収集およびデータ分析 2　上記を行うにあたり、適したデータベース構造の検討・研究 3　学長、医学部・保健医療学部執行部、教育に関する各種委員会による諮問事項に関する調査・分析 4　地域定着と医学教育の在り方に関する研究 5　学生の人間力養成に関わるメンタルヘルスケア分析研究

カ　寄附講座

アイン・ニトリ緩和医療学・支持療法学講座	1　緩和医療・ケアにおける多職種連携によるチーム医療に関する研究 2　緩和医療に携わる医療者の人材育成に関する研究 3　がん患者・家族の全人的な苦痛・苦悩へのアプローチに関する研究 4　がん患者包括的アセスメントの必要性とコ・ワーカーとしての業務創出 5　地域への啓蒙と知識の還元（公開講座，学習会，セミナー開催）
再生治療推進講座	1　治験薬製造の効率化に係る技術開発 2　品質検査の確立 3　実用化のための製造方法検討 4　原料と製品の搬送条件検討及び搬送器具の開発 5　製品の安定性評価
北海道病院前・航空・災害医学講座	1　救急救命士の教育方法の研究 2　メディカルコントロールについての研究 3　医療用ヘリコプターの有効性と課題の研究 4　医療優先固定翼機の有効性と課題の研究 5　災害時医療チームの教育方法の研究 6　災害時医療体制の研究 7　高齢者救急の研究
炎症性腸疾患遠隔医療講座	1　遠隔医療可能な病院との連携拡大 2　IBD medical staffのための教育資料を作成 3　道内医療中核病院と連携によるmedical staffに対する定期的な研修会開催 4　地域のIBD患者の診療に携るにかかりつけ医に対して定期的な研修会開催 5　Principal research in Hokkaido Organization emphasizing nutritional and therapeutic improvement to IBD patients’ expectations: a (Phoenix) cohort studyによる北海道IBD患者の診療に関するコホート研究 6　Medical staffならびにに IBD患者を対象とした様々なアンケート調査研究

キ　特設講座

南檜山地域医療教育学講座	1　将来地域医療を担う医学生・研修医に対する医療知識・技能・態度の教授手法の研究 2　医療機関の病診連携、遠隔診断・治療方法の確立 3　離島/僻地にて医療・研究に従事する医師が継続的に存在する条件の検証
消化器先端内視鏡学講座	1　道内における消化器内視鏡医師の教育・指導の推進 2　Information and Communication Technology（ICT）を用いた遠隔内視鏡診療 3　低侵襲内視鏡治療の推進・開発
消化器がん遠隔医療講座	1　Information and Communication Technology（ICT）を用いた消化器がんの遠隔診療方法の研究 2　消化器がん治療や消化器がん研究に従事する医師への教育方法や指導方法の研究 3　現地医師との協力による消化器がん治療救急対応を行うための研究
スタートアップ研究支援講座	1　ディープテックの実用化を見据えた大学発研究成果の知財・開発戦略策定や起業支援 2　先端的科学技術の研究成果に基づく新技術の創出に資する研究 3　全国のスタートアップエコシステムにおける専門人材の共有への貢献
オホーツク西紋別地域医療教育学講座	1　地域医療を担う医師に対する医療知識・技能・態度の教授手法 2　地域医療機関の機能分化と連携方法の検討による医療供給体制の構築 3　離島/へき地にて医療・研究に従事する意思が継続的に存在する条件

（９）国際交流

本学では、次の国際交流方針に基づき、６カ国・地域、９大学・団体と交流協定等を結び、積極的に学生交流・研究者交流を進めている。

【札幌医科大学　国際交流方針】

１　人材育成

グローバルな視野と国際感覚を有し、わが国および世界の医療と医学・保健医療学の発展に寄与する人材を育成する。

２　研究・医療の国際化

海外の大学・研究施設との交流・連携を通して、国際的に高く評価される医学・保健医療学研究と先進的医療の推進を図る。

３　国際貢献

本学の高度な医療技術や知識を活用し、海外の医療機関・医学教育機関との交流を通じて、世界の医療や医学・保健医療学のレベル向上に貢献する。

ア　国際医学交流

北方圏諸国やアジア諸国の医学教育機関との研究者の相互派遣を通じて学術交流を推進し、世界標準の医学教育機関としての発展を図るとともに、道民の保健医療の向上に寄与することを目的としている。

また、学生が国際的な視野を身につけ、将来の活動の基礎を築くことをねらいとし、平成11年度からカナダ・アルバータ大学への語学研修派遣を開始し、平成21年度からは中国医科大学との臨床実習を、平成23年度からは韓国カトリック大学との臨床実習を、相互交流として実施しているほか、平成31年には韓国・高麗大学、米国カリフォルニア大学サンフランシスコ校との間で学生交流協定を締結した。

なお、令和４年度まではコロナウイルス感染症の影響により、国際交流事業が停滞していたが、令和５年度以降、派遣及び受入が再開され、令和６年度には、台湾の中国医薬大学との間で学生交流協定を締結した。

（令和７年10月１日現在）

協定等締結先		開始年度	協定期間	研究者派遣・受入					学生派遣・受入				
				交流期間	派遣		受入		交流期間	派遣		受入	
				期間	規定数	派遣累積	規定数	受入累積	期間	規定数	派遣累積	規定数	受入累積
フィンランド	パウロ財団（フィンランド国内５大のいずれかとの交流）	1977	2022.5.31 － 2027.5.30	１～２か月	1名	43名	1名	43名					
カナダ	アルバータ大学	1983	2024.3.27 － 2034.3.26	６週間以内	1名	49名	1名	30名	3週間程度 （語学研修）	12名以内	49名		
中国	中国医科大学	1984	2024.4.1 － 2029.3.31	15日間	1名	47名	1名	49名	14日間 （臨床実習）	2名	20名	2名	23名
	佳木斯大学	2008	2023.4.1 － 2026.3.31	30日以内	1名	15名	1名	10名					
アメリカ	マサチューセッツ州立大学	1994	2025.9.1 － 2028.8.31	２週間	1名	29名	1名	9名					
	カリフォルニア大学	2019	2024.1.1 － 2028.12.31						２週間程度 （臨床実習）	1名	1名		
韓国	カトリック大学	2011	2025.5.11 － 2026.5.10						４週間 （臨床実習）	1名	18名	1名	20名
	高麗大学	2019	2024.3.11 － 2029.3.10	12か月以内	1名	1名	1名	0名	４週間以内 （臨床実習）	1名	1名	1名	0名
台湾	中国医薬大学	2025	2025.3.17 － 2028.3.16						４週間以内 （臨床実習）	1名	0名	1名	0名

※斜線部分は交流の取決めなし

イ　訪問研究員の受入

学術研究の交流を図り、科学技術の進展に寄与するため、他の研究機関等に所属する者が本学での研究を希望するときは、所属長の推薦に基づき、訪問研究員として受け入れている（日本人、外国人の区別はない）。

費用については、本人又は相手側の所属機関が負担し、本学は研究指導等の便宜を図るものとしており、受入人数・期間等の制限はないが、受入講座等の事情により限度がある。

・外国からの受け入れ状況（直近５年）

令和２年度０名　令和３年度１名　令和４年度１名　令和５年度４名　令和６年度３名

ウ　教員在外研究等

（延べ人数）

国名・地域	派遣者数		国名・地域	派遣者数		国名・地域	派遣者数	
	５年度	６年度		５年度	６年度		５年度	６年度
【ｱｼﾞｱ】			【ｵｾｱﾆｱ】			【ﾖｰﾛｯﾊﾟ】		
ｱﾗﾌﾞ首長国連邦	1	0	ｵｰｽﾄﾗﾘｱ	4	3	ｱｲﾙﾗﾝﾄﾞ	2	0
ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ	4	2				ｲｷﾞﾘｽ	4	1
韓国	16	18	【北米】			ｲﾀﾘｱ	8	4
ｶﾝﾎﾞｼﾞｱ	1	0	ｱﾒﾘｶ合衆国	28	34	ｵｰｽﾄﾘｱ	0	1
ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ	7	5	ｶﾅﾀﾞ	3	4	ｵﾗﾝﾀﾞ	2	3
ﾀｲ	2	6				ｷﾞﾘｼｱ	0	1
台湾	8	1	【ｱﾌﾘｶ】			ｽｳｪｰﾃﾞﾝ	2	1
中国	17	6	南ｱﾌﾘｶ共和国	1	1	ｽﾍﾟｲﾝ	2	6
ﾊﾞﾝｸﾞﾗﾃﾞｼｭ	2	1				ﾁｪｺ	2	1
ﾌｨﾘﾋﾟﾝ	0	2				ﾃﾞﾝﾏｰｸ	1	0
ﾍﾞﾄﾅﾑ	3	0				ﾄﾙｺ	2	2
ﾏﾚｰｼｱ	0	1				ﾄﾞｲﾂ	2	3
ﾐｬﾝﾏｰ	2	2				ﾌｨﾝﾗﾝﾄﾞ	1	1
ﾓﾝｺﾞﾙ	0	1				ﾌﾗﾝｽ	3	2
ﾗｵｽ	1	0				ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ	1	0
						ﾍﾞﾙｷﾞｰ	0	1
						ﾎﾟｰﾗﾝﾄﾞ	0	2
						合　計	132	116

(10) 標 本 館

標本館は医学・生物学的標本及び関連資料を総合的に収集、製作、保存し、それらを系統的に展示し、本学の教育、研究に資することを目的として昭和47年４月に開館した。
近年、医療教育機関が増加したのに伴い、これらの学生生徒に対しても見学実習のための利用に応じている。
また、「標本館だより」を毎年定期的に発行、学内配付のほか、全国の関係機関に送付している。

ア 歴代館長

昭和47年４月27日－昭和49年３月31日	三　橋　公　平	（解剖学第二講座教授）
昭和49年４月１日－昭和53年３月31日	八十島　信之助	（法医学講座教授）
昭和53年４月１日－昭和57年３月31日	菊　地　浩　吉	（病理学第一講座教授）
昭和57年４月１日－昭和61年３月31日	山　崎　英　雄	（生物学教授）
昭和61年４月１日－昭和63年３月31日	森　　道　夫	（病理学第二講座教授）
昭和63年４月１日－平成２年３月31日	百　々　幸　雄	（解剖学第二講座教授）
平成２年４月１日－平成７年３月31日	髙　橋　杏　三	（解剖学第一講座教授）
平成７年４月１日－平成11年３月31日	森　田　匡　彦	（法医学講座教授）
平成11年４月１日－平成16年３月31日	佐　藤　昇　志	（病理学第一講座教授）
平成16年４月１日－平成18年３月31日	澤　田　典　均	（病理学第二講座教授）
平成18年４月１日－平成22年３月31日	辰　巳　治　之	（解剖学第一講座教授）
平成22年４月１日－平成25年３月31日	松　本　博　志	（法医学講座教授）
平成25年４月１日－平成28年３月31日	藤　宮　峯　子	（解剖学第二講座教授）
平成28年４月１日－平成30年３月31日	一　宮　慎　吾	（ﾌﾛﾝﾃｨｱ医学研究所 免疫制御医学部門教授）
平成30年４月１日－令和４年３月31日	松　村　博　文	（理学療法学科理学療法学第二講座教授）
令和４年４月１日－令和７年３月31日	鳥　越　俊　彦	（病理学第一講座教授）
令和７年４月１日－現　　在	小 山 内　　誠	（病理講座病理学第二分野教授）

イ 概況

（令和７年10月１日現在）

資料分類		点数
肉眼標本	液浸標本 樹脂包埋標本 シリコン含浸標本 鋳型標本 乾燥標本 剥製標本 先史時代遺跡の古人骨	1,845
模型	人体解剖模型 化石人骨模型 ムラージュ 動物模型	210
光顕用スライド 投影用スライド 大切片標本	人体組織 病理組織 動物組織 胎児連続切片	47,214
医療機器・医療器具	手術器具・内視鏡・ペースメーカー・検眼鏡・顕微鏡の変遷他	543
視聴覚資料	ビデオ・ＤＶＤ他	165
図書類	古医書・一般医学関係書 臨床Ｘ線写真診断学体系	1,074
他の医学関係資料	パネル・写真・薬袋 大学関係資料他	730
合　計		51,781

ウ 利用状況

（単位：人）

内　訳	令和４年度	令和５年度	令和６年度
学内利用者	301	454	555
学外利用者	1,947	2,209	2,051
合　計	2,248	2,663	2,606

２　学　事　事　項

（１）　学生に関する事項

ア　年度別志願者及び入学者数

区分＼課程 / 年度	専門課程 志願者数 A	専門課程 入学者数 B	専門課程 志願者倍率 A/B	進学課程 志願者数 C	進学課程 入学者数 D	進学課程 志願者倍率 C/D	医学部 志願者数 E	医学部 入学者数 F	医学部 志願者倍率 E/F	保健医療学部 志願者数 G	保健医療学部 入学者数 H	保健医療学部 志願者倍率 G/H	備考
	人	人		人	人		人	人		人	人		
昭和25年度	69	44	1.57										
昭和26年度	170	41	4.15										
昭和27年度	183	45	4.07										
昭和28年度	232	65	3.57										
昭和29年度	300	66	4.55										
昭和30年度	332	66	5.03										昭和30年度から進学課程教育を北大に委託した
昭和31年度	401	66	6.08										
昭和32年度		65											
昭和33年度		59		951	66	14.41							昭和32年度から北大への委託生が進学した
昭和34年度		58		996	66	15.09							
昭和35年度				995	68	14.63							昭和33年度に進学課程が設置された
昭和36年度				878	71	12.37							
昭和37年度				941	67	14.04							昭和34年度で北大への委託を終了した
昭和38年度				957	87	11.00							
昭和39年度				1,322	87	15.20							
昭和40年度				1,566	81	19.33							
昭和41年度				1,924	79	24.35							
昭和42年度				390	87	4.48							
昭和43年度				674	80	8.43							
昭和44年度				709	84	8.44							
昭和45年度				989	80	12.36							
昭和46年度				860	85	10.12							
昭和47年度				832	80	10.40							
昭和48年度				810	86	9.42							
昭和49年度				778	100	7.78							
昭和50年度				868	100	8.68							昭和54年度から進学課程及び専門課程が廃止され６年間一貫教育体制となった
昭和51年度				683	99	6.90							
昭和52年度				840	97	8.66							
昭和53年度				793	100	7.93							
昭和54年度							483	100	4.83				昭和54年度から大学入学者の選抜は、共通第１次学力試験と札幌医科大学の第２次学力試験により行われた
昭和55年度							314	100	3.14				
昭和56年度							355	101	3.51				
昭和57年度							362	100	3.62				
昭和58年度							517	100	5.17				
昭和59年度							495	100	4.95				
昭和60年度							354	100	3.54				
昭和61年度							357	100	3.57				
昭和62年度							729	105	6.94				昭和62年度から国公立大学の受験機会の複数化が実施された
昭和63年度							655	100	6.55				
平成元年度							536	103	5.20				
平成２年度							589	100	5.89				平成２年度から大学入試センター試験実施
平成３年度							521	101	5.16				
平成４年度							603	100	6.03				
平成５年度							506	100	5.06	932	95	9.81	平成５年度に保健医療学部が設置された
平成６年度							777	104	7.47	490	98	5.00	
平成７年度							563	98	5.74	422	98	4.31	
平成８年度							638	101	6.32	372	96	3.88	
平成９年度							1,042	99	10.53	410	96	4.27	平成９年度から入学者選抜の方法が分離分割方式となり、受験機会が複数化された
平成10年度							848	100	8.48	466	96	4.85	
平成11年度							799	100	7.99	404	97	4.16	
平成12年度							1,153	100	11.53	435	95	4.58	
平成13年度							809	100	8.09	457	97	4.71	
平成14年度							972	100	9.72	411	97	4.24	
平成15年度							941	100	9.41	427	96	4.45	
平成16年度							648	100	6.48	462	94	4.91	
平成17年度							912	100	9.12	452	96	4.71	
平成18年度							689	100	6.89	450	99	4.55	
平成19年度							713	101	7.06	342	99	3.45	
平成20年度							535	106	5.05	379	94	4.03	
平成21年度							532	110	4.84	348	93	3.74	
平成22年度							492	110	4.47	186	91	2.04	
平成23年度							576	110	5.24	188	90	2.09	
平成24年度							565	110	5.14	249	90	2.77	
平成25年度							591	110	5.37	199	90	2.21	
平成26年度							565	110	5.14	181	90	2.01	
平成27年度							544	110	4.95	174	90	1.93	
平成28年度							343	110	3.12	201	90	2.23	
平成29年度							456	110	4.15	181	91	1.99	
平成30年度							458	110	4.16	167	90	1.86	
令和元年度							384	110	3.49	204	90	2.27	
令和２年度							412	110	3.75	153	90	1.70	
令和３年度							363	110	3.30	195	90	2.17	
令和４年度							372	103	3.61	206	90	2.29	
令和５年度							450	110	4.09	169	90	1.88	
令和６年度							406	110	3.69	211	90	2.34	
令和７年度							378	110	3.44	193	90	2.14	

※志願者数及び入学者数には私費留学生の数を含まない

イ　定員及び現員数

（令和７年10月１日現在　単位：人）

学部		学年	入学定員	1年 現員	2年 現員	3年 現員	4年 現員	5年 現員	6年 現員	計 現員
医学部	医学科		110	118 (44)	112 (36)	108 (38)	108 (27)	109 (47)	106 (31)	661 (223)
保健医療学部	看護学科		50	50 (48)	50 (48)	50 (49)	50 (46)			200 (191)
	編入学生数			0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			0 (0)
	計			50 (48)	50 (48)	49 (49)	50 (46)			200 (191)
	理学療法学科		20	20 (8)	20 (8)	20 (10)	20 (7)			80 (33)
	編入学生数			0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			0 (0)
	計			20 (8)	20 (8)	20 (10)	20 (7)			80 (33)
	作業療法学科		20	20 (14)	20 (14)	21 (16)	20 (15)			81 (59)
	編入学生数			0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			0 (0)
	計			20 (14)	20 (14)	21 (16)	20 (15)			81 (59)
	編入学生総計		90	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			0 (0)
	小計			90 (70)	90 (70)	90 (75)	90 (68)			361 (283)
学部合計			200	208 (114)	202 (106)	198 (113)	198 (95)	109 (47)	106 (31)	1,022 (506)
医学研究科	博士課程		50	33 (7)	41 (12)	34 (10)	68 (16)	0 0	0 0	176 (45)
	地域医療人間総合医学		18	4 (0)	15 (2)	12 (4)	26 (7)			57 (13)
	分子・器官制御医学		20	15 (3)	14 (5)	13 (3)	26 (5)			68 (16)
	情報伝達制御医学		12	14 (4)	12 (5)	9 (3)	16 (4)			51 (16)
	修士課程		10	4 (3)	7 (5)					11 (8)
	医科学		10	4 (3)	7 (5)					11 (8)
	小計		60	37 (10)	48 (17)	34 (10)	68 (14)	0 (0)	0 (0)	187 (53)
保健医療学研究科	看護学	博士課程前期	12	5 (5)	6 (6)	( )				11 (11)
		博士課程後期	2	2 (0)	2 (0)	5 (3)				9 (3)
	理学療法学・作業療法学	博士課程前期	12	12 (3)	13 (6)	( )				25 (9)
		博士課程後期	6	9 (3)	6 (0)	6 (2)				21 (5)
	小計		32	28 (11)	27 (12)	11 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	66 (28)
大学院合計			92	65 (21)	75 (29)	45 (15)	68 (16)	0 (0)	0 (0)	253 (81)
専攻科	公衆衛生看護学専攻		15	15 (15)						15 (15)
	助産学専攻		15	15 (15)						15 (15)
専攻科合計			30	30 (30)						30 (30)
総合計			322	303 (165)	277 (135)	243 (128)	266 (111)	109 (47)	106 (31)	1,305 (602)

※（　）内は女子学生数（内数）

ウ　出身地別現員数

（令和７年10月１日現在）

課程	学年 / 出身地		1年 道内	1年 道外	1年 小計	2年 道内	2年 道外	2年 小計	3年 道内	3年 道外	3年 小計	4年 道内	4年 道外	4年 小計
医学部		人	98	20	118	92	20	112	94	14	108	97	11	108
		%	83.1	16.9	100.0	82.1	17.9	100.0	87.0	13.0	100.0	89.8	10.2	100.0
保健医療学部		人	88	2	90	89	1	90	88	3	91	90	0	90
		%	97.8	2.2	100.0	98.9	1.1	100.0	96.7	3.3	100.0	100.0	0.0	100.0
医学研究科		人	30	7	37	39	9	48	31	3	34	50	18	68
		%	81.1	18.9	100.0	81.3	18.8	100.0	91.2	8.8	100.0	73.5	26.5	100.0
保健医療学研究科		人	27	1	28	27	0	27	11	0	11			
		%	96.4	3.6	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0			
専攻科		人	25	5	30									
		%	83.3	16.7	100.0									
計		人	268	35	303	247	30	277	224	20	244	237	29	266
		%	88.4	11.6	100.0	89.2	10.8	100.0	91.8	8.2	100.0	89.1	10.9	100.0

課程	学年 / 出身地		5年 道内	5年 道外	5年 小計	6年 道内	6年 道外	6年 小計	道内計	道外計	合計
医学部		人	97	12	109	90	15	105	568	92	660
		%	89.0	11.0	100.0	85.7	14.3	100.0	86.1	13.9	100.0
保健医療学部		人							355	6	361
		%							98.3	1.7	100.0
医学研究科		人							150	37	187
		%							80.2	19.8	100.0
保健医療学研究科		人							65	1	66
		%							98.5	1.5	100.0
専攻科		人							25	5	30
		%							83.3	16.7	100.0
計		人	97	12	109	90	15	105	1,163	141	1,304
		%	89.0	11.0	100.0	85.7	14.3	100.0	89.2	10.8	100.0

（2） 年次別卒業者数

ア　医学部

（単位：人）

区分 / 卒業年次	卒業生	出身地	
		道内	道外
昭和29年（第1回）	36	22	14
昭和30年（第2回）	41	35	6
昭和31年（第3回）	47	41	6
昭和32年（第4回）	66	58	8
昭和33年（第5回）	69	60	9
昭和34年（第6回）	58	49	9
昭和35年（第7回）	67	54	13
昭和36年（第8回）	62	54	8
昭和37年（第9回）	59	35	24
昭和38年（第10回）	59	32	27
昭和39年（第11回）	63	54	9
昭和40年（第12回）	65	58	7
昭和41年（第13回）	66	54	12
昭和42年（第14回）	62	58	4
昭和43年（第15回）	62	58	4
昭和44年（第16回）	80	71	9
昭和45年（第17回）	74	63	11
昭和46年（第18回）	78	63	15
昭和47年（第19回）	73	60	13
昭和48年（第20回）	69	55	14
昭和49年（第21回）	84	74	10
昭和50年（第22回）	77	57	20
昭和51年（第23回）	65	54	11
昭和52年（第24回）	80	62	18
昭和53年（第25回）	92	74	18
昭和54年（第26回）	90	81	9
昭和55年（第27回）	94	84	10
昭和56年（第28回）	95	81	14
昭和57年（第29回）	95	84	11
昭和58年（第30回）	107	96	11
昭和59年（第31回）	99	87	12
昭和60年（第32回）	94	90	4
昭和61年（第33回）	97	90	7
昭和62年（第34回）	86	75	11
昭和63年（第35回）	89	79	10
平成元年（第36回）	116	96	20
平成2年（第37回）	92	79	13
平成3年（第38回）	101	85	16
平成4年（第39回）	99	84	15
平成5年（第40回）	107	87	20
平成6年（第41回）	99	79	20
平成7年（第42回）	91	70	21
平成8年（第43回）	100	74	26
平成9年（第44回）	101	74	27
平成10年（第45回）	100	66	34
平成11年（第46回）	102	80	22
平成12年（第47回）	100	58	42
平成13年（第48回）	109	60	49
平成14年（第49回）	99	58	41
平成15年（第50回）	94	62	32
平成16年（第51回）	101	74	27
平成17年（第52回）	103	72	31
平成18年（第53回）	95	60	35
平成19年（第54回）	103	67	36
平成20年（第55回）	103	73	30
平成21年（第56回）	100	62	38
平成22年（第57回）	97	75	22
平成23年（第58回）	101	76	25
平成24年（第59回）	100	75	25
平成25年（第60回）	98	69	29
平成26年（第61回）	103	74	29
平成27年（第62回）	104	72	32
平成28年（第63回）	99	63	36
平成29年（第64回）	118	80	38
平成30年（第65回）	109	63	46
令和元年（第66回）	100	63	37
令和2年（第67回）	116	83	33
令和3年（第68回）	100	81	19
令和4年（第69回）	111	91	20
令和5年（第70回）	106	83	23
令和6年（第71回）	112	95	17
令和7年（第72回）	115	99	16
合計	6,404	4,964	1,440

イ　保健医療学部

（単位：人）

区分 / 卒業年次	看護学科 卒業生数	理学療法学科 卒業生数	作業療法学科 卒業生数	卒業生数合計	出身地 道内	出身地 道外
平成 9 年（第 1 回）	48	21	19	88	76	12
平成 10 年（第 2 回）	(3) 51	(3) 25	(3) 22	(9) 98	(8) 72	(1) 26
平成 11 年（第 3 回）	(8) 61	(1) 21	(0) 20	(9) 102	(6) 71	(3) 31
平成 12 年（第 4 回）	(5) 54	(2) 23	(4) 23	(11) 100	(11) 78	(0) 22
平成 13 年（第 5 回）	(9) 58	(2) 22	(2) 24	(13) 104	(9) 79	(4) 25
平成 14 年（第 6 回）	(8) 54	(2) 24	(2) 21	(12) 99	(8) 76	(4) 23
平成 15 年（第 7 回）	(5) 57	(3) 27	(2) 24	(10) 108	(9) 93	(1) 15
平成 16 年（第 8 回）	(5) 53	(2) 23	(0) 21	(7) 97	(7) 83	(0) 14
平成 17 年（第 9 回）	(5) 52	(2) 21	(0) 23	(7) 96	(7) 83	(0) 13
平成 18 年（第10回）	(4) 49	(2) 30	(1) 21	(7) 100	(5) 85	(2) 15
平成 19 年（第11回）	(4) 56	(1) 23	(2) 23	(7) 102	(5) 91	(2) 11
平成 20 年（第12回）	(1) 49	(1) 22	(0) 21	(2) 92	(2) 82	(0) 10
平成 21 年（第13回）	(0) 52	(0) 18	(0) 19	(0) 89	(0) 84	(0) 5
平成 22 年（第14回）	(0) 55	(0) 23	(0) 22	(0) 100	(0) 89	(0) 11
平成 23 年（第15回）	(0) 52	(0) 21	(0) 23	(0) 96	(0) 93	(0) 3
平成 24 年（第16回）	(0) 50	(0) 21	(0) 21	(0) 92	(0) 86	(0) 6
平成 25 年（第17回）	(0) 49	(0) 18	(0) 20	(0) 87	(0) 80	(0) 7
平成 26 年（第18回）	(0) 47	(0) 20	(0) 22	(0) 89	(0) 87	(0) 2
平成 27 年（第19回）	(0) 48	(0) 19	(0) 19	(0) 86	(0) 82	(0) 4
平成 28 年（第20回）	(0) 50	(0) 21	(0) 17	(0) 88	(0) 85	(0) 3
平成 29 年（第21回）	(0) 49	(0) 18	(0) 20	(0) 87	(0) 82	(0) 5
平成 30 年（第22回）	(0) 49	(0) 17	(0) 20	(0) 86	(0) 84	(0) 2
令和 元 年（第23回）	(0) 50	(0) 20	(0) 20	(0) 90	(0) 88	(0) 2
令和 2 年（第24回）	(0) 48	(0) 19	(0) 21	(0) 88	(0) 85	(0) 3
令和 3 年（第25回）	(0) 51	(0) 19	(0) 19	(0) 89	(0) 85	(0) 4
令和 4 年（第26回）	(0) 50	(0) 20	(0) 21	(0) 91	(0) 88	(0) 3
令和 5 年（第27回）	(0) 50	(0) 19	(0) 20	(0) 89	(0) 88	(0) 1
令和 6 年（第28回）	(0) 49	(0) 21	(0) 17	(0) 87	(0) 82	(0) 5
令和 7 年（第29回）	(0) 50	(0) 21	(0) 20	(0) 91	(0) 87	(0) 4
合　計	(57) 1,491	(21) 617	(16) 603	(94) 2,711	(77) 2,424	(17) 287

※1　出身地は学位記記載の本籍地による　※2　（ ）内は編入学生数（内数）

（３） 国家試験合格状況

ア　医師

区分	新卒者				既卒者			合計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第 98 回（平成 16 年）	101	101	98	97.0	4	2	50.0	105	100	95.2
第 99 回（平成 17 年）	103	103	97	94.2	5	4	80.0	108	101	93.5
第 100 回（平成 18 年）	95	95	94	98.9	6	6	100.0	101	100	99.0
第 101 回（平成 19 年）	103	102	97	95.1	1	1	100.0	103	98	95.1
第 102 回（平成 20 年）	103	103	99	96.1	6	4	66.7	109	103	94.5
第 103 回（平成 21 年）	100	100	98	98.0	6	4	66.7	106	102	96.2
第 104 回（平成 22 年）	97	97	91	93.8	4	4	100.0	101	95	94.1
第 105 回（平成 23 年）	101	101	98	97.0	3	2	66.7	104	100	96.2
第 106 回（平成 24 年）	100	100	92	92.0	7	5	71.4	107	97	90.7
第 107 回（平成 25 年）	98	98	92	93.9	10	8	80.0	108	100	92.6
第 108 回（平成 26 年）	103	103	102	99.0	8	4	50.0	111	106	95.5
第 109 回（平成 27 年）	104	104	102	98.1	4	1	25.0	108	103	95.4
第 110 回（平成 28 年）	99	99	96	97.0	5	4	80.0	104	100	96.2
第 111 回（平成 29 年）	118	117	107	91.5	4	4	100.0	121	111	91.7
第 112 回（平成 30 年）	109	109	102	93.6	10	9	90.0	119	111	93.3
第 113 回（令和元年）	100	100	98	98.0	9	6	66.7	109	104	95.4
第 114 回（令和 2 年）	116	116	109	94.0	5	2	40.0	121	111	91.7
第 115 回（令和 3 年）	100	100	97	97.0	9	6	66.7	109	103	94.5
第 116 回（令和 4 年）	110	110	99	90.0	5	2	40.0	115	101	87.8
第 117 回（令和 5 年）	106	106	102	96.2	14	10	71.4	120	112	93.3
第 118 回（令和 6 年）	112	112	107	95.5	8	7	87.5	120	114	95.0
第 119 回（令和 7 年）	115	115	110	95.7	6	3	50.0	121	113	93.4

イ　看護師

区分	新卒者				既卒者			合計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第 93 回（平成 16 年）	48	48	48	100.0	1	1	100.0	49	49	100.0
第 94 回（平成 17 年）	47	47	47	100.0	0	0	－	47	47	100.0
第 95 回（平成 18 年）	45	45	45	100.0	0	0	－	45	45	100.0
第 96 回（平成 19 年）	52	52	52	100.0	0	0	－	52	52	100.0
第 97 回（平成 20 年）	49	48	48	100.0	0	0	－	48	48	100.0
第 98 回（平成 21 年）	52	52	52	100.0	0	0	－	52	52	100.0
第 99 回（平成 22 年）	55	55	55	100.0	0	0	－	55	55	100.0
第 100 回（平成 23 年）	52	52	52	100.0	0	0	－	52	52	100.0
第 101 回（平成 24 年）	50	50	50	100.0	0	0	－	50	50	100.0
第 102 回（平成 25 年）	49	49	49	100.0	0	0	－	49	49	100.0
第 103 回（平成 26 年）	47	47	47	100.0	0	0	－	47	47	100.0
第 104 回（平成 27 年）	48	48	48	100.0	0	0	－	48	48	100.0
第 105 回（平成 28 年）	50	50	50	100.0	0	0	－	50	50	100.0
第 106 回（平成 29 年）	49	49	49	100.0	0	0	－	49	49	100.0
第 107 回（平成 30 年）	49	49	49	100.0	0	0	－	49	49	100.0
第 108 回（令和元年）	50	50	50	100.0	0	0	－	50	50	100.0
第 109 回（令和 2 年）	48	48	48	100.0	0	0	－	48	48	100.0
第 110 回（令和 3 年）	51	51	51	100.0	0	0	－	51	51	100.0
第 111 回（令和 4 年）	50	50	50	100.0	0	0	－	50	50	100.0
第 112 回（令和 5 年）	50	50	49	98.0	0	0	－	50	49	98.0
第 113 回（令和 6 年）	49	49	49	100.0	1	1	－	50	50	100.0
第 114 回（令和 7 年）	50	50	50	100.0	0	0	－	50	50	100.0

ウ　保健師

区分	新卒者				既卒者			合計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第 90 回（平成 16 年）	53	51	51	100.0	1	1	100.0	52	52	100.0
第 91 回（平成 17 年）	52	50	46	92.0	0	0	－	50	46	92.0
第 92 回（平成 18 年）	49	48	45	93.8	2	2	100.0	50	47	94.0
第 93 回（平成 19 年）	56	55	55	100.0	2	2	100.0	57	57	100.0
第 94 回（平成 20 年）	49	47	46	97.9	0	0	－	47	46	97.9
第 95 回（平成 21 年）	52	52	52	100.0	1	1	100.0	53	53	100.0
第 96 回（平成 22 年）	55	55	54	98.2	0	0	－	55	54	98.2
第 97 回（平成 23 年）	52	51	50	98.0	0	0	－	51	50	98.0
第 98 回（平成 24 年）	50	50	49	98.0	2	1	50.0	52	50	96.2
第 99 回（平成 25 年）	49	49	49	100.0	0	0	－	49	49	100.0
第 100 回（平成 26 年）	47	47	47	100.0	0	0	－	47	47	100.0
第 101 回（平成 27 年）	48	48	48	100.0	0	0	－	48	48	100.0
第 102 回（平成 28 年）	12	12	12	100.0	0	0	－	12	12	100.0
第 103 回（平成 29 年）	9	9	9	100.0	0	0	－	9	9	100.0
第 104 回（平成 30 年）	11	11	10	90.9	0	0	－	11	10	90.9
第 105 回（令和元年）	10	10	10	100.0	0	0	－	10	10	100.0
第 106 回（令和 2 年）	10	10	10	100.0	0	0	－	10	10	100.0
第 107 回（令和 3 年）	22	22	22	100.0	0	0	－	22	22	100.0
第 108 回（令和 4 年）	23	23	23	100.0	0	0	－	23	23	100.0
第 109 回（令和 5 年）	14	14	14	100.0	0	0	－	14	14	100.0
第 110 回（令和 6 年）	14	14	14	100.0	0	0	－	14	14	100.0
第 111 回（令和 7 年）	15	15	15	100.0	0	0	－	15	15	100.0

エ　理学療法士

区分	新卒者				既卒者			合計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第39回（平成16年）	23	21	21	100.0	0	0	－	21	21	100.0
第40回（平成17年）	19	19	17	89.5	0	0	－	19	17	89.5
第41回（平成18年）	30	28	27	96.4	2	2	100.0	30	29	96.7
第42回（平成19年）	22	22	22	100.0	1	1	100.0	23	23	100.0
第43回（平成20年）	22	21	21	100.0	0	0	－	21	21	100.0
第44回（平成21年）	18	18	18	100.0	0	0	－	18	18	100.0
第45回（平成22年）	23	23	23	100.0	0	0	－	23	23	100.0
第46回（平成23年）	21	21	20	95.2	0	0	－	21	20	95.2
第47回（平成24年）	21	21	21	100.0	1	1	100.0	22	22	100.0
第48回（平成25年）	18	18	18	100.0	0	0	－	18	18	100.0
第49回（平成26年）	20	20	19	95.0	0	0	－	20	19	95.0
第50回（平成27年）	19	19	19	100.0	1	0	0.0	20	19	95.0
第51回（平成28年）	22	22	22	100.0	0	0	－	22	22	100.0
第52回（平成29年）	18	18	18	100.0	0	0	－	18	18	100.0
第53回（平成30年）	17	17	17	100.0	0	0	－	17	17	100.0
第54回（令和元年）	20	19	19	100.0	0	0	－	19	19	100.0
第55回（令和２年）	19	19	19	100.0	1	1	100.0	20	20	100.0
第56回（令和３年）	19	19	19	100.0	0	0	－	19	19	100.0
第57回（令和４年）	20	20	20	100.0	0	0	－	20	20	100.0
第58回（令和５年）	19	19	18	94.7	0	0	－	19	18	94.7
第59回（令和６年）	21	21	19	90.5	1	0	0.0	22	19	86.4
第60回（令和７年）	21	21	21	100.0	2	1	50.0	23	22	95.7

オ　作業療法士

区分	新卒者				既卒者			合計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第39回（平成16年）	21	21	21	100.0	0	0	－	21	21	100.0
第40回（平成17年）	23	23	23	100.0	0	0	－	23	23	100.0
第41回（平成18年）	21	20	20	100.0	0	0	－	20	20	100.0
第42回（平成19年）	21	21	21	100.0	0	0	－	21	21	100.0
第43回（平成20年）	21	21	19	90.5	0	0	－	21	19	90.5
第44回（平成21年）	19	19	17	89.5	2	2	100.0	21	19	90.5
第45回（平成22年）	22	22	22	100.0	2	1	50.0	24	23	95.8
第46回（平成23年）	23	23	22	95.7	1	0	0.0	24	22	91.7
第47回（平成24年）	21	21	21	100.0	1	1	100.0	22	22	100.0
第48回（平成25年）	20	20	20	100.0	0	0	－	20	20	100.0
第49回（平成26年）	22	22	22	100.0	0	0	－	22	22	100.0
第50回（平成27年）	19	19	19	100.0	0	0	－	19	19	100.0
第51回（平成28年）	17	17	16	94.1	0	0	－	17	16	94.1
第52回（平成29年）	20	20	20	100.0	0	0	－	20	20	100.0
第53回（平成30年）	20	20	19	95.0	0	0	－	20	19	95.0
第54回（令和元年）	20	20	20	100.0	1	1	－	21	21	100.0
第55回（令和２年）	21	21	19	90.5	0	0	－	21	19	90.5
第56回（令和３年）	19	19	19	100.0	2	0	0.0	21	19	90.5
第57回（令和４年）	21	21	20	95.2	1	1	100.0	22	21	95.5
第58回（令和５年）	20	20	19	95.0	1	0	0.0	21	19	90.5
第59回（令和６年）	17	17	15	88.2	1	0	0.0	18	15	83.3
第60回（令和７年）	20	20	19	95.0	2	2	100.0	22	21	95.5

カ　助産師

区分	新卒者				既卒者			合計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第96回（平成25年）	19	19	19	100.0	0	0	－	19	19	100.0
第97回（平成26年）	20	20	20	100.0	0	0	－	20	20	100.0
第98回（平成27年）	20	20	20	100.0	0	0	－	20	20	100.0
第99回（平成28年）	19	19	19	100.0	0	0	－	19	19	100.0
第100回（平成29年）	18	18	18	100.0	0	0	－	18	18	100.0
第101回（平成30年）	18	18	18	100.0	0	0	－	18	18	100.0
第102回（令和元年）	18	18	18	100.0	0	0	－	18	18	100.0
第103回（令和２年）	17	17	17	100.0	0	0	－	17	17	100.0
第104回（令和３年）	17	17	17	100.0	0	0	－	17	17	100.0
第105回（令和４年）	15	15	15	100.0	0	0	－	15	15	100.0
第106回（令和５年）	13	13	13	100.0	0	0	－	13	13	100.0
第107回（令和６年）	15	15	15	100.0	0	0	－	15	15	100.0
第108回（令和７年）	15	15	15	100.0	0	0	－	15	15	100.0

（4） 研究生数

（令和７年10月１日現在　単位：人）

区分	所属	人数	左のうち、研究外業務従事の許可を受けている者
医学部基礎医学部門	解剖学講座 細胞組織学分野		
	解剖学講座 機能構造学分野		
	生理学講座 細胞生理学分野		
	生理学講座 神経科学分野		
	生化学講座 医化学分野		
	生化学講座 分子生物学分野		
	病理学講座 病理学第一分野		
	病理学講座 病理学第二分野	1	
	感染学講座 微生物学分野		
	感染学講座 感染症学分野		
	薬理学講座		
	社会医学講座 衛生学分野		
	社会医学講座 公衆衛生学分野	1	
	法医学講座		
	先端医療知財学講座		
	ゲノム予防医学講座 臨床ゲノム学分野		
	ゲノム予防医学講座 ゲノム医科学分野		
	医療統計・データ管理学講座		
	法医学		
	医学部基礎医学部門計	2	
医学部附属研究所	細胞科学部門		
	組織再生学部門		
	神経再生医療学部門		
	免疫制御医学部門		
	分子医学部門		
	医学部附属研究所計	0	0
医学部教育研究機器センター計		0	0
医学部動物実験施設部計		0	0

区分	所属	人数	左のうち、研究外業務従事の許可を受けている者
医学部臨床医学部門	内科学講座 消化器内科学分野	6	1
	内科学講座 循環器病態内科学分野	12	10
	内科学講座 呼吸器・アレルギー内科学分野	11	5
	内科学講座 腫瘍内科学分野		
	内科学講座 神経内科学分野	8	7
	内科学講座 血液内科学分野		
	外科学講座 消化器外科学分野	1	
	外科学講座 乳腺・内分泌外科学分野		
	外科学講座 心臓血管外科学分野		
	外科学講座 呼吸器外科学分野		
	整形外科学講座		
	脳神経外科学講座		
	産婦人科学講座 産婦人科学分野	3	2
	産婦人科学講座 産科周産期科学分野		
	小児科学	14	9
	眼科学講座		
	皮膚科学講座		
	泌尿器科学講座		
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座	2	
	神経精神医学講座		
	放射線医学講座 放射線治療学分野		
	放射線医学講座 放射線診断学分野		
	麻酔科学講座		
	総合診療医学講座		
	感染制御・臨床検査医学講座		
	救急医学講座	1	1
	口腔外科学講座	2	2
	ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ医学講座		
	形成外科学講座		
	医療薬学講座	1	
	病理診断学講座		
	医療安全・病院管理学講座		
	集中治療医学講座		
	スポーツ医学講座		
	医学部臨床医学部門計	61	37
医学部計		63	37
保健医療学部	看護学		
	理学療法学		
	作業療法学		
	保健医療学部計	0	0
医療人育成センター計		1	0
附属総合情報センター計		0	0
合計		64	37

（5） 修士及び博士（医学）の学位授与者数

区分 / 専攻 / 年度	修士課程	本学大学院修了者（博士課程）										一般論文提出者	合計
	医科学	生理系	病理系	社会医学系	内科系	外科系	総合医学	地域医療人間	御医学	分子・器官制	情報伝達制御医学	計	
昭和34年度～平成12年度		49	81	16	228	297						671	1,325	1,996
平成13年度		1			11	16						28	48	76
平成14年度		3	2		11	16						32	37	69
平成15年度			3		11	18						32	43	75
平成16年度					1	2	14	26	4			47	43	90
平成17年度							17	33	2			52	19	71
平成18年度					1		13	19	17			50	17	67
平成19年度							4	11	5			20	30	50
平成20年度							10	16	5			31	21	52
平成21年度	7						10	11	7			28	17	52
平成22年度	8						11	12	7			30	4	42
平成23年度	9						8	22	6			36	17	62
平成24年度	8						8	29	8			45	8	61
平成25年度	5						13	15	12			40	5	50
平成26年度	1						15	19	6			40	13	54
平成27年度	5						17	22	8			47	10	62
平成28年度	8						18	26	8			52	15	75
平成29年度	3						17	26	9			52	13	68
平成30年度	7						7	9	7			23	9	39
令和元年度	8						7	6	8			21	11	40
令和2年度	4						12	15	5			32	6	42
令和3年度	3						7	14	8			29	8	37
令和4年度	7						17	10	11			38	6	44
令和5年度	4						9	15	10			38	6	44
令和6年度	5						14	16	4			34	5	44
計	92	53	86	16	263	349	248	372	157			1,548	1,736	3,362

（6） 修士及び博士（保健医療学）の学位授与者数

年度 / 区分 / 専攻 / 学位	本学大学院修了者 修士課程			本学大学院修了者 博士課程			一般論文提出者	合計
	看護学	理学療法学・作業療法学		看護学	理学療法学・作業療法学			
	看護学	理学療法学	作業療法学	看護学	理学療法学	作業療法学		
平成11年度	9	6	3				0	18
平成12年度	6	4	3				0	13
平成13年度	4	5	5				0	14
平成14年度	8	8	3		1	3	0	23
平成15年度	6	2	3		2	1	0	14
平成16年度	6	6	7		1	1	0	21
平成17年度	7	7	4		4	1	0	23
平成18年度	5	7	3		2	4	0	21
平成19年度	7	9	3		3	2	0	24
平成20年度	8	3	7	2		1	0	21
平成21年度	4	7	3	0	1	3	0	18
平成22年度	3	8	6	1	3	3	0	24
平成23年度	4	8	3	1	2	1	1	20
平成24年度	5	8	3		3			19
平成25年度	3	8	3	1	4	3	0	22
平成26年度	9	7	1		2	1	1	21
平成27年度	6	11	0	1	1	3	0	22
平成28年度	2	5	3	0	3	1	0	14
平成29年度	6	8	3	1	0	0	1	19
平成30年度	6	6	7	2	6	2	0	29
令和元年度	5	4	2	2	2	2	0	17
令和2年度	5	6	1	0	1	0	0	13
令和3年度	11	7	1	1	3	1	2	26
令和4年度	7	5	7	0	2	1	1	23
令和5年度	5	5	6	0	3	1	0	20
令和6年度	5	10	4	1	2	6	0	28
計	152	170	94	13	51	41	6	527

３　附　属　病　院

（１）　沿　　革

昭和７年３月28日	財団法人北海道社会事業協会附属札幌病院として開院（病床数83床）
昭和20年４月１日	北海道に移管され北海道立女子医学専門学校附属医院となる
昭和25年４月１日	札幌医科大学附属病院に名称変更（病床数278床）
昭和26年11月26日	附属病院円山分院を開設（神経精神科）
昭和28年４月１日	歯科外来を基礎医学校舎の一部に移転し診療設備を拡充
昭和29年12月30日	外科、整形外科病棟建築工事（最終）竣工
昭和30年11月11日	本院汽缶棟建築工事竣工
昭和32年３月31日	放射線病棟建築工事竣工
昭和33年７月１日	産婦人科その他の病棟前期工事竣工
昭和34年２月１日	産婦人科その他の病棟後期工事竣工
昭和35年１月23日	中央病棟（内科病棟）建築工事竣工
昭和37年３月31日	新外来棟建築第１期工事竣工
昭和37年６月21日	新外来棟建築第２期工事・中央棟第１期工事竣工
昭和37年７月11日	臨床講堂新築
昭和38年７月15日	南棟新築第１期工事竣工
昭和39年８月３日	南棟新築第２期工事竣工
昭和39年12月１日	中央棟第２期工事竣工
昭和45年２月１日	副院長制（２人）施行
昭和50年11月１日	放射線管理室設置
昭和54年５月26日	附属病院中央エックス線部が中央放射線部に名称変更
昭和55年４月１日	附属病院がん研究内科が第４内科に名称変更
昭和58年７月２日	附属病院新棟第１期工事（病棟、中央部門、管理部門）竣工
昭和58年８月１日	中央手術部が手術部に、中央検査部が検査診断部に、中央放射線部が放射線部に、中央材料部が医療材料部に、中央理療部がリハビリテーション部に災害外傷部が救急集中治療部に名称変更。共同研究施設部中央写真室が附属病院中央写真室に改正
昭和58年９月６日	附属病院円山分院を閉院
昭和60年７月１日	附属病院新棟第２期工事（外来診療棟、救急部門、リハビリ・麻酔病棟）竣工
昭和61年４月１日	検査診断部が廃止され、検査部、機器診断部及び病理部が設置
昭和61年７月28日	附属病院新棟第２期工事（外構工事）完成
平成４年４月１日	神経内科、形成外科を新設し、産婦人科を婦人科及び産科周産期科に改正
平成５年４月１日	札幌医科大学医学部附属病院に名称変更
平成８年３月27日	エイズ拠点病院、ブロック拠点病院に選定
平成８年４月１日	特定機能病院承認
平成９年１月７日	災害拠点病院、基幹災害医療センター指定
平成10年４月１日	総合診療科を新設
平成14年４月１日	救命救急センターを設置
平成14年10月１日	高度救命救急センターを設置
平成15年９月１日	北海道リハビリテーション支援センター指定
平成16年４月１日	札幌医科大学附属病院に名称変更
平成16年９月27日	「病院機能評価」認定
平成18年２月１日	ＮＩＣＵを設置
平成19年４月１日	北海道公立大学法人へ移行
平成21年４月１日	がん診療連携拠点病院指定
平成21年８月24日	肝疾患診療連携拠点病院指定
平成21年９月27日	「病院機能評価」認定
平成23年３月30日	地域周産期母子医療センター認定
平成23年４月１日	神経再生医療科を新設し、放射線科を放射線治療科及び放射線診断科に改正
平成24年９月１日	第二外科を心臓血管外科及び呼吸器外科に改正
平成25年４月１日	医療連携・総合相談センターを設置
平成25年11月１日	臨床遺伝外来を設置

平成26年４月１日	看護キャリア支援センターを設置
平成26年９月27日	「病院機能評価」認定
平成27年４月１日	医療連携・総合相談センター及び医事センターを再編し、医事相談センター、医療連携センター、栄養管理センターを設置 第一内科を消化器・免疫・リウマチ内科に、第二内科を循環器・腎臓・代謝内分泌内科に、第三内科を呼吸器・アレルギー内科に、第四内科を腫瘍・血液内科に、第一外科を消化器・総合、乳腺・内分泌外科に名称変更
平成29年３月30日	原子力災害拠点病院指定
平成29年４月１日	医事相談センターと医療連携センターを再編し、医療連携福祉センターを設置
平成30年３月23日	附属病院増築棟（西病棟）竣工
平成30年４月１日	医療情報部、臨床研究支援センターを設置
平成30年７月23日	附属病院増築棟（西病棟）運用開始
平成30年８月１日	神経内科を脳神経内科に名称変更、遺伝子診療科を設置
令和元年９月27日	「病院機能評価」認定（条件付き認定）
令和２年３月25日	附属病院既存棟改修第１期工事竣工
令和３年４月１日	治験センターを設置
令和３年９月３日	「病院機能評価」認定（本認定）
令和４年７月１日	感染症内科設置
令和５年４月１日	経営戦略室設置
令和５年12月１日	画像診断センター設置

（２）　歴代病院長

昭和25年４月１日	―	昭和35年３月31日		瀧　本　庄　蔵
昭和35年４月１日	―	昭和39年３月31日		南　浦　邦　夫
昭和39年４月１日	―	昭和41年３月31日		高　山　坦　三
昭和41年４月１日	―	昭和45年３月31日		末　吉　利　三
昭和45年４月１日	―	昭和49年３月31日		浜　谷　松　夫
昭和49年４月１日	―	昭和51年３月31日		立　野　誠　吾
昭和51年４月１日	―	昭和53年３月31日		橋　場　輝　芳
昭和53年４月１日	―	昭和55年２月８日		河　邨　文一郎
昭和55年２月９日	―	昭和55年２月29日	（事務代理）	神　村　瑞　夫
昭和55年３月１日	―	昭和57年３月31日		神　村　瑞　夫
昭和57年４月１日	―	昭和61年２月８日		漆　崎　一　朗
昭和61年２月９日	―	昭和61年２月28日	（事務代理）	熊　本　悦　明
昭和61年３月１日	―	平成２年２月28日		小　松　作　蔵
平成２年３月１日	―	平成４年２月８日		谷　内　　昭
平成４年２月９日	―	平成４年２月29日	（事務取扱）	谷　内　　昭
平成４年３月１日	―	平成８年２月29日		飯　村　　攻
平成８年３月１日	―	平成10年２月28日		形　浦　昭　克
平成10年３月１日	―	平成12年２月29日		千　葉　峻　三
平成12年３月１日	―	平成14年２月28日		工　藤　隆　一
平成14年３月１日	―	平成16年２月29日		並　木　昭　義
平成16年３月１日	―	平成20年３月31日		島　本　和　明
平成20年４月１日	―	平成24年３月31日		塚　本　泰　司
平成24年４月１日	―	平成26年３月31日		平　田　公　一
平成26年４月１日	―	平成30年３月31日		山　下　敏　彦
平成30年４月１日	―	令和６年３月31日		土　橋　和　文
令和６年４月１日	―	現　　在		渡　辺　　敦

（3） 患者概況

ア 年間延患者数

（単位:人）

部門	外来部門			入院部門		
科別＼年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
消化器内科	23,487	23,905	23,107	13,638	12,754	12,125
免疫・リウマチ内科	12,352	11,856	12,015	2,082	1,453	2,164
循環器・腎臓・代謝内分泌内科	32,523	31,073	29,961	12,458	11,673	12,214
呼吸器・アレルギー内科	15,563	15,432	15,493	13,243	10,084	9,691
腫瘍内科	14,184	13,965	13,908	13,537	12,416	12,921
血液内科	7,951	7,519	7,816	4,000	4,914	6,524
感染症内科	－	98	260	－	－	－
脳神経内科	9,947	9,449	9,238	7,200	6,522	7,427
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	20,910	21,031	18,757	16,564	15,349	14,710
心臓血管外科	3,188	3,044	2,823	5,778	5,418	5,517
呼吸器外科	2,294	2,261	2,256	2,788	2,900	3,672
整形外科	27,439	26,100	25,011	14,699	13,151	14,429
脳神経外科	6,705	6,763	6,430	9,651	9,023	9,341
婦人科	19,879	19,882	20,948	12,727	11,746	14,020
産科周産期科	4,982	5,483	6,407	10,186	11,897	11,703
小児科	15,596	15,454	16,704	8,235	8,809	9,271
眼科	20,366	20,350	16,274	6,881	6,627	5,898
皮膚科	23,970	23,903	23,967	5,054	5,555	5,210
形成外科	9,300	10,247	8,980	6,592	5,893	6,933
泌尿器科	20,655	19,200	19,153	8,781	8,196	8,298
耳鼻咽喉科	20,142	21,396	22,305	7,211	6,995	8,575
神経精神科	11,953	11,140	11,374	7,158	7,578	8,045
放射線治療科	17,694	17,137	16,245	4,264	4,677	4,867
放射線診断科	3,266	2,016	1	－	－	－
麻酔科	3,710	3,671	3,622	21	33	9
総合診療科	1,238	1,206	1,111	－	－	－
歯科口腔外科	20,908	21,050	24,078	4,961	4,970	5,486
リハビリテーション科	30,224	29,547	39,349	－	－	－
神経再生医療科	133	93	77	204	251	47
遺伝子診療科	725	697	673	－	－	－
高度救命救急センター	1,614	1,615	1,561	4,811	4,738	5,047
集中治療部(再掲)※1	0	0	0	1,523	2,250	2,548
計	382,824	379,325	374,161	202,724	193,622	204,144

※1 集中治療部の患者は他の診療科等の患者としても算出されていることから、再掲とし、合計数には含めない。

イ 1日平均患者数

（単位:人）

部門	外来部門			入院部門		
科別＼年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
消化器内科	96.7	98.4	95.1	37.4	34.8	33.2
免疫・リウマチ内科	50.8	48.8	49.4	5.7	4.0	5.9
循環器・腎臓・代謝内分泌内科	133.8	127.9	123.3	34.1	31.9	33.5
呼吸器・アレルギー内科	64.0	63.5	63.8	36.3	27.6	26.6
腫瘍内科	58.4	57.5	57.2	37.1	33.9	35.4
血液内科	33	31	32.2	11	13.4	17.9
感染症内科	－	－	1.1	－	－	－
脳神経内科	40.9	38.9	38.0	19.7	17.8	20.3
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	86.0	86.5	77.2	45.4	41.9	40.3
心臓血管外科	13.1	12.5	11.6	15.8	14.8	15.1
呼吸器外科	9.4	9.3	9.3	7.6	7.9	10.1
整形外科	112.9	107.4	102.9	40.3	35.9	39.5
脳神経外科	27.6	27.8	26.5	26.4	24.7	25.6
婦人科	81.8	81.8	86.2	34.9	32.1	38.4
産科周産期科	20.5	22.6	26.4	27.9	32.5	32.1
小児科	64.2	63.6	68.7	22.6	24.1	25.4
眼科	83.8	83.7	67.0	18.9	18.1	16.2
皮膚科	98.6	98.4	98.6	13.8	15.2	14.3
形成外科	38.3	42.2	37.0	18.1	16.1	19.0
泌尿器科	85.0	79.0	78.8	24.1	22.4	22.7
耳鼻咽喉科	82.9	88.0	91.8	19.8	19.1	23.5
神経精神科	49.2	45.8	46.8	19.6	20.7	22.0
放射線治療科	72.8	70.5	66.9	11.7	12.8	13.3
放射線診断科	13.4	8.3	0.0	－	－	－
麻酔科	15.3	15.1	14.9	0.1	0.1	0.0
総合診療科	5.1	5.0	4.6	－	－	－
歯科口腔外科	86.0	86.6	99.1	13.6	13.6	15.0
リハビリテーション科	124.4	121.6	161.9	－	－	－
神経再生医療科	0.5	0.4	0.3	0.6	0.7	0.1
遺伝子診療科	3.0	2.9	2.8	－	－	－
高度救命救急センター	6.6	6.6	6.4	13.2	12.9	13.8
集中治療部(再掲)※1	0.0	0.0	0.0	4.2	6.1	7.0
計	1,575.4	1,561.0	1,539.8	555.4	529.0	559.3

※1 集中治療部の患者は他の診療科等の患者としても算出されていることから、再掲とし、合計数には含めない。

（4） 中央部門稼働実績概況

ア 放射線部使用状況

（単位：患者数、枚数）

区分	年度	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
		入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計
患者検査人数	単純撮影	39,165	47,703	86,868	39,694	48,490	88,184	39,966	48,621	88,587
	断層撮影									
	造影検査	3,088	613	3,701	2,955	553	3,508	2,978	537	3,515
	血管造影	2,116	72	2,188	2,092	42	2,134	2,081	35	2,116
	乳腺撮影	81	2,606	2,687	78	2,507	2,585	74	2,315	2,389
	骨塩検査	567	1,618	2,185	458	1,561	2,019	377	1,372	1,749
	CT検査	9,514	17,102	26,616	8,901	17,617	26,518	8,856	19,148	28,004
	MR検査	4,547	9,645	14,192	4,712	9,471	14,183	3,885	9,955	13,840
	RI検査	857	808	1,665	832	667	1,499	654	794	1,448
	PET／CT	173	1,439	1,612	133	1,351	1,484	90	1,371	1,461
	画像出力	2,603	3,915	6,518	2,343	4,380	6,723	2,389	5,017	7,406
	放射線治療	7,872	6,659	14,531	7,968	6,631	14,599	8,229	5,089	13,318
	合計	70,583	92,180	162,763	70,166	93,270	163,436	69,579	94,254	163,833
画像出力枚数	半切									
	B4									
	乳腺用									
	CD／DVD	2,603	3,915	6,518	2,343	4,380	6,723	2,389	5,017	7,406
	合計	2,603	3,915	6,518	2,343	4,380	6,723	2,389	5,017	7,406

※ 平成17年５月から、フィルムレス・システムに移行したため、原則的にフィルムでの出力はなくなった。
画像情報の提供は、原則CD又はDVDで行っている。

イ 検査部・病理部・内視鏡センター検査件数

区分	年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		件数	点数	件数	点数	件数	点数
	血液検査	525,571	18,504,192	518,952	18,330,855	523,599	18,532,788
	緊急検査						
	尿検査	116,875	3,353,464	111,792	3,248,754	110,856	3,282,017
	輸血検査	62,356	4,126,198	58,134	3,745,454	58,524	3,839,013
	細菌検査	65,619	9,234,185	71,639	11,455,203	79,263	13,096,625
	生化学検査	3,373,743	73,651,830	3,284,825	73,665,849	3,355,874	74,769,756
	血清検査	144,453	28,177,856	113,022	16,247,977	118,328	17,233,311
	遺伝子検査	1,227	1,821,898	802	2,513,276	382	2,834,174
	血液ガス分析	19,370		22,532		26,853	
	生理機能検査	53,533	14,728,215	51,829	14,250,257	53,823	16,196,670
	検体検査管理加算料	468,873	57,515,126	426,240	49,952,497	172,576	18,969,700
	迅速検査管理加算料	332,395	3,323,950	207,934	2,079,340	209,866	2,098,660
	新型コロナウイルス検査受託件数	2,337	1,317,540	72	53,792		
	健診協力	7,643		5,866		8,277	
	感染対策および研究協力等	2,692		13,022			
	検査部合計	5,176,687	215,754,454	4,886,661	195,543,254	4,718,221	170,852,714
	病理検査	24,049	15,976,000	23,937	15,831,510	24,477	16,911,890
	病理診断料	11,339	4,856,920	21,577	7,671,200	21,851	7,831,120
	病理部合計	35,388	20,832,920	45,514	23,502,710	4,764,549	195,595,724
	内視鏡検査	8,398	22,699,500	8,159	21,648,510	8,202	21,713,520
総合計		5,220,473	259,286,874	4,940,334	240,694,474	9,490,972	388,161,958

※ 令和元年度から血液検査、尿検査、生化学検査の緊急検査件数は、各検査に移動
令和5年度から新型コロナウイルス検査件数は、細菌検査室に含む（それまでは抗原定量は血清検査室、PCR検査は遺伝子検査室）
令和5年度から病理診断加算を病理診断料に追加

ウ　薬剤部調剤件数

（ア）　年間調剤延数（入院）

科別＼年度	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	枚	件	剤	枚	件	剤	枚	件	剤
消化器・免疫・リウマチ内科	－	－	－	－	－	－	－	－	－
消化器内科	9,439	19,085	132,080	8,664	17,570	118,329	8,164	16,819	117,501
免疫・リウマチ内科	2,186	4,865	36,691	1,389	3,302	27,972	2,428	4,794	40,867
循環器・腎臓・代謝内分泌内科	12,687	35,855	273,798	11,862	33,411	279,570	11,989	33,253	249,879
呼吸器・アレルギー内科	10,827	20,835	154,444	8,759	17,880	150,492	8,033	15,659	112,727
腫瘍・血液内科	－	－	－	－	－	－	－	－	－
腫瘍内科	11,660	24,086	166,482	9,878	19,945	145,758	11,203	22,132	169,598
血液内科	5,625	10,712	67,924	6,151	11,519	67,225	7,097	13,745	97,193
脳神経内科	5,065	11,169	84,474	4,572	10,592	82,180	5,733	12,702	95,965
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	12,335	23,650	165,142	11,786	22,133	160,442	10,655	19,084	138,676
心臓血管外科	5,336	11,743	65,975	5,217	12,402	72,096	4,973	11,439	61,896
呼吸器外科	2,228	4,486	36,291	2,499	5,014	47,043	2,842	5,576	49,570
整形外科	10,988	21,282	129,432	10,107	19,116	115,159	10,729	21,672	128,524
脳神経外科	6,878	13,675	97,552	5,716	10,886	74,480	6,341	12,833	86,037
婦人科	11,283	17,801	140,458	10,144	16,041	133,327	11,650	17,945	140,834
産科周産期科	4,685	6,389	36,319	5,384	7,866	45,125	5,139	7,805	48,814
小児科	5,066	7,074	40,060	5,234	7,964	45,595	5,251	8,949	53,450
眼科	5,576	11,985	27,247	5,690	11,771	28,604	5,171	10,532	28,695
皮膚科	6,893	11,844	66,937	6,938	11,866	63,512	6,506	11,733	65,990
形成外科	2,893	5,403	20,956	2,811	5,104	18,809	3,313	6,339	23,926
泌尿器科	9,393	16,166	80,842	8,730	14,844	78,454	9,558	16,506	85,973
耳鼻咽喉科	6,760	12,200	69,608	6,530	12,265	70,502	7,816	15,518	88,216
神経精神科	8,248	19,183	122,175	7,989	18,706	118,980	9,463	23,497	146,529
麻酔科	137	153	360	137	170	590	156	160	193
総合診療科	15	31	191	4	6	18			
神経再生医療科	139	412	2,346	115	217	1,285	20	61	279
放射線治療科	3,267	5,553	29,353	3,697	6,949	35,524	3,639	6,169	33,066
放射線診断科	1	1	1	1	1	1			
歯科口腔外科	5,153	7,546	38,287	5,678	8,444	43,946	5,718	8,758	43,178
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科				1	1	1	1	3	15
集中治療部	2,474	4,083	15,395	3,220	5,523	20,756	3,733	6,526	24,071
高度救命救急センター	4,677	7,029	27,456	4,612	6,885	28,337	4,630	7,028	29,397
感染制御部									
計	171,914	334,296	2,128,276	163,515	318,393	2,074,112	171,951	337,237	2,161,059

（イ）　年間調剤延数（外来）

科別＼年度	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	枚	件	剤	枚	件	剤	枚	件	剤
消化器・免疫・リウマチ内科	－	－	－	－	－	－	－	－	－
消化器内科	530	1,996	65,680	443	1,626	61,411	451	1,606	54,701
免疫・リウマチ内科	300	2,109	88,848	388	2,398	100,155	563	2,500	96,710
循環器・腎臓・代謝内分泌内科	1,340	7,712	283,082	1,327	7,806	303,098	1,230	7,747	310,122
呼吸器・アレルギー内科	524	2,284	61,971	590	2,729	75,154	596	2,640	80,291
腫瘍・血液内科	－	－	－	－	－	－	－	－	－
腫瘍内科	977	3,481	97,090	951	3,122	89,721	837	3,118	91,568
血液内科	944	6,725	192,356	1,043	6,999	173,349	1,035	6,691	173,657
脳神経内科	229	624	23,668	263	842	30,692	236	669	27,181
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	657	2,040	61,253	559	1,646	53,898	394	1,215	45,122
心臓血管外科	34	51	1,475	21	21	406			
呼吸器外科	2	3	61	4	7	56	8	15	318
整形外科	1,249	3,480	111,241	1,092	3,060	104,107	1,001	3,061	100,620
脳神経外科	192	644	34,603	227	728	38,161	233	711	34,508
婦人科	291	749	13,960	215	624	12,050	229	718	12,267
産科周産期科	294	436	2,359	273	397	2,284	208	341	1,455
小児科	69	166	3,927	88	156	3,403	122	203	5,406
眼科	471	1,029	5,178	471	1,035	4,174	328	721	4,421
皮膚科	1,226	2,863	31,210	1,371	3,440	40,327	1,153	2,887	36,089
形成外科	323	608	8,661	267	468	6,395	224	375	6,019
泌尿器科	942	2,925	59,247	726	2,264	45,935	619	1,910	38,579
耳鼻咽喉科	296	787	20,329	304	756	19,108	302	787	21,675
神経精神科	517	1,907	50,953	439	1,623	44,414	380	1,356	41,346
麻酔科	232	1,183	34,426	180	864	26,418	224	1,077	31,435
総合診療科	2	4	34	2	2	2	6	22	532
神経再生医療科	7	11	429	2	3	65	4	4	104
放射線治療科	40	88	1,830	21	42	800	28	74	660
放射線診断科				4	4	4	2	2	2
歯科口腔外科	333	573	5,311	369	666	5,884	418	785	7,566
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科	552	2,326	74,200	663	2,949	87,343	631	2,957	85,315
臨床遺伝外来							2	2	36
集中治療部									
高度救命救急センター	13	24	133	19	26	228	15	18	79
計	12,586	46,828	1,333,515	12,322	46,303	1,329,042	11,479	44,212	1,307,784

（ウ）　年間入院注射処方せん延数

科別＼年度	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	枚	件	剤	枚	件	剤	枚	件	剤
消化器・免疫・リウマチ内科				－	－	－	－	－	－
消化器内科	12,301	34,290	57,303	11,890	33,046	57,461	11,931	36,442	61,628
免疫・リウマチ内科	1,163	2,614	4,962	722	1,719	4,010	1,857	4,366	9,709
循環器・腎臓・代謝内分泌内科	13,028	37,122	71,849	13,411	38,449	82,173	13,366	44,385	94,471
呼吸器・アレルギー内科	8,701	28,820	50,075	7,909	25,127	46,989	7,144	25,885	48,725
腫瘍・血液内科				－	－	－	－	－	－
腫瘍内科	14,934	34,426	75,748	12,229	28,566	65,470	13,142	32,285	70,731
血液内科	4,676	10,738	26,232	5,127	12,896	29,760	6,473	15,387	37,094
脳神経内科	2,880	5,858	12,175	3,431	8,047	21,175	3,227	6,322	13,663
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	14,567	35,923	72,893	14,230	35,176	69,729	13,487	40,375	67,500
心臓血管外科	4,933	13,096	25,050	4,396	10,820	20,161	4,356	10,902	31,556
呼吸器外科	1,486	4,111	5,589	1,379	4,036	5,572	1,720	5,209	8,240
整形外科	7,683	21,276	34,858	6,672	18,612	32,537	7,332	20,853	36,115
脳神経外科	6,862	17,786	34,042	5,405	14,038	25,442	4,854	12,472	23,574
婦人科	8,341	28,387	51,486	7,328	25,253	41,936	7,578	27,580	47,199
産科周産期科	3,450	6,389	11,701	3,699	7,851	14,083	3,414	6,165	10,416
小児科	11,483	60,688	105,062	10,853	57,095	87,603	10,391	48,978	76,686
眼科	2,139	3,475	4,007	2,091	3,034	4,331	2,247	3,494	6,174
皮膚科	2,938	6,399	13,014	3,869	9,951	19,615	3,245	7,853	18,427
形成外科	1,446	3,465	4,976	1,239	2,862	3,867	2,013	4,993	8,278
泌尿器科	5,853	17,210	57,332	4,874	14,590	22,871	5,024	13,834	20,585
耳鼻咽喉科	3,363	7,578	13,893	3,319	7,658	13,120	4,009	10,086	19,090
神経精神科	729	1,663	2,861	665	1,478	2,853	1,710	4,459	6,933
麻酔科	39	63	77	36	57	81	9	17	19
総合診療科	20	33	57				2	7	16
神経再生医療科	69	125	152	24	45	48	7	12	12
放射線治療科	1,505	3,609	6,109	1,912	4,047	6,967	2,265	5,731	9,362
放射線診断科									
歯科口腔外科	2,472	7,071	11,947	2,655	8,243	14,156	3,254	9,713	17,471
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科	165	476	830	5	5	13	1	1	4
集中治療部							19	33	64
高度救命救急センター							10,735	36,727	96,333
計	137,226	392,691	754,280	129,370	372,701	692,023	144,812	434,566	840,075

（エ）　年間院外処方延数

科別＼年度	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	枚	件	剤	枚	件	剤	枚	件	剤
消化器・免疫・リウマチ内科	－	－	－	－	－	－	－	－	－
消化器内科	11,084	46,480	1,601,734	11,468	46,445	1,664,785	11,020	45,661	1,631,901
免疫・リウマチ内科	9,375	58,887	2,629,533	9,080	55,484	2,612,477	8,268	48,944	2,267,492
循環器・腎臓・代謝内分泌内科	22,071	131,508	5,792,745	21,036	124,383	5,813,499	20,389	122,082	5,783,383
呼吸器・アレルギー内科	8,580	34,385	1,063,408	8,380	33,619	1,066,626	8,319	32,816	1,050,419
腫瘍・血液内科	－	－	－	－	－	－	－	－	－
腫瘍内科	8,154	33,226	1,185,441	7,978	33,752	1,185,707	7,623	32,992	1,176,536
血液内科	3,438	16,740	654,653	3,224	15,267	613,698	3,815	18,279	781,926
脳神経内科	7,133	32,327	1,317,462	6,851	31,148	1,294,405	6,724	30,281	1,282,196
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	10,302	27,966	1,135,922	10,472	29,152	1,175,518	8,811	25,861	1,054,675
心臓血管外科	1,172	5,340	272,487	1,120	5,109	268,077	813	3,701	183,669
呼吸器外科	360	818	29,188	373	927	31,153	413	1,194	46,343
整形外科	12,798	32,304	1,195,839	11,729	29,591	1,154,533	11,111	27,942	1,135,635
脳神経外科	3,145	8,473	520,432	2,897	7,542	478,547	2,652	6,677	434,566
婦人科	7,173	14,612	469,107	7,298	15,108	495,770	7,658	16,075	541,051
産科周産期科	849	1,200	22,812	873	1,280	24,994	993	1,388	27,791
小児科	7,538	21,914	648,233	7,377	21,033	636,500	7,819	22,137	700,191
眼科	10,498	24,021	134,609	10,560	24,210	135,924	8,243	20,201	116,099
皮膚科	13,937	39,729	696,390	13,743	40,308	741,881	14,085	41,878	782,005
形成外科	1,796	2,955	31,281	1,838	3,141	36,322	1,727	2,912	32,742
泌尿器科	7,553	19,002	754,244	7,438	19,281	807,431	7,595	21,091	846,949
耳鼻咽喉科	8,192	21,934	802,647	8,795	23,478	872,031	8,941	24,494	918,340
神経精神科	8,318	30,439	841,918	7,926	29,443	818,073	7,547	27,842	782,740
麻酔科	2,227	9,717	310,268	2,141	9,370	307,415	2,002	9,155	311,027
総合診療科	933	4,200	133,989	871	3,882	124,934	820	3,728	120,771
神経再生医療科	62	207	14,747	57	191	15,597	47	159	12,369
放射線治療科	959	1,867	44,177	911	1,804	45,524	888	1,772	41,789
放射線診断科	5	13	476	1	4	231			
歯科口腔外科	4,479	7,544	74,299	4,333	7,478	82,042	4,759	8,012	93,398
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科	2,173	9,223	264,529	2,078	9,249	255,081	1,976	8,690	252,140
臨床遺伝外来	11	25	2,236	12	29	2,813	41	100	5,295
集中治療部							284	1,270	4,594
高度救命救急センター	66	184	3,786	61	183	3,163	73	244	54,345
計	174,381	637,240	22,648,592	170,921	621,891	22,764,751	165,456	607,578	22,472,377

エ　手術部手術件数

（単位：件）

科別＼年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
消化器内科	0	1	4
免疫・リウマチ内科	0	1	1
循環器・腎臓・代謝内分泌内科	71	76	85
呼吸器・アレルギー内科	0	0	1
腫瘍内科	3	1	2
血液内科	3	2	2
脳神経内科	1	0	2
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	828	809	807
心臓血管外科	224	258	265
呼吸器外科	267	286	334
整形外科	899	846	944
脳神経外科	252	235	222
婦人科・産科周産期科	884	910	953
小児科	2	2	3
眼科	956	925	748
皮膚科	303	320	290
形成外科	842	901	972
泌尿器科	444	465	520
耳鼻咽喉科	590	669	759
神経精神科	76	108	54
放射線治療科	0	0	0
放射線診断科	0	0	0
麻酔科	3	3	1
総合診療科	0	0	0
歯科口腔外科	404	466	542
リハビリテーション科	0	0	0
神経再生医療科	0	0	0
高度救命救急センター	20	16	66
集中治療部	0	0	0
合計	7,072	7,300	7,577

（5）　分娩件数

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
件数	290	328	389

（6） 病床数（令和7年11月1日現在）

① 病棟別病床数

病棟名	室数	床数	特等		一等(A)		一等(B)		準一等		一般		1床部屋	2床部屋	3床部屋	4床部屋	10床部屋	12床部屋
			室数	床数	室数	床数	室数	床数	室数	床数	室数	床数						
11階北病棟 （休棟）	0	0																
11階南病棟 （呼吸器内科、免疫･リウマチ内科、共用）	14	34					1	1	3	12	10	21	6	2		6		
10階北病棟 （腫瘍内科、血液内科、皮膚科）	17	32									17	32	8	6		3		
10階南病棟 （腫瘍内科）	14	34									14	34	6	2		6		
9階北病棟 （消化器内科、消化器外科）	13	30	1	1			1	1			11	28	4	5		4		
9階南病棟 （消化器外科、乳腺･内分泌外科）	16	41					1	1	3	12	12	28	3	7		6		
9階西病棟 （消化器内科）	12	30			3	3			3	12	6	15	6			6		
8階北病棟 （脳神経外科、共用）	15	34									15	34	6	4		5		
8階南病棟 （休棟）	0	0																
8階西病棟 （泌尿器科、共用）	12	30			3	3			3	12	6	15	6			6		
7階北病棟 （耳鼻咽喉科、脳神経内科）	17	37					2	2	2	8	13	27	5	8		4		
7階南病棟 （皮膚科、形成外科、耳鼻咽喉科）	15	39					1	1			14	38	3	6		6		
7階西病棟 （眼科、脳神経内科、循環器内科、共用）	12	30			5	5			3	12	4	13	6			6		
6階北病棟 （産科周産期科）	13	34			2	2	1	1	1	4	9	27	6			7		
6階南病棟 （婦人科、免疫･リウマチ内科、腫瘍内科）	15	44					2	2			13	42	4	2		9		
6階西病棟 （産科周産期科）	2	24									2	24						2
5階北病棟 （心臓血管外科、呼吸器外科、循環器内科）	14	35	1	1			1	1			12	33	4	4	1	5		
5階南病棟 （循環器内科）	12	32					2	2	1	4	9	26	2	5		5		
5階西病棟 （小児科）	12	30									12	30	6			6		
4階北病棟 （整形外科）	9	30									9	30		3		6		
4階南病棟 （神経精神科）	22	32					10	10			12	22	16	4		2		
4階西病棟 （整形外科、共用）	12	30			3	3					9	27	6			6		
2階南病棟 （歯科、放射線治療科、呼吸器内科、共用）	17	41					3	3	3	12	11	26	5	6		6		
1階南病棟 （RI）	5	5									5	5	5					
高度救命救急センター	14	24									14	24	8	2	4			
集中治療部	1	10									1	10					1	
合計	305	742	2	2	16	16	25	25	22	88	240	611	121	66	5	110	1	2

※ 集中治療部門には人工透析室（6床）を設置している。

※ 102床休床

※ 等級別室料差額料金 特等：11,000円、一等(A)：8,800円、一等(B)：6,930円、準一等：2,200円

② 診療科等別病床数

診療科名	病床数	診療科名	病床数	診療科名	病床数	診療科名	病床数
消化器内科	45	呼吸器外科	11	形成外科	22	集中治療部	10
免疫・リウマチ内科	9	整形外科	53	泌尿器科	27	高度救命救急センター	24
循環器内科、代謝内分泌腎臓内科	39	脳神経外科	30	耳鼻咽喉科	29	合計	717
呼吸器・アレルギー内科	32	神経再生医療科	―	神経精神科	32		
腫瘍内科	40	婦人科	48	放射線治療科	19		
血液内科	20	産科周産期科	48	放射線診断科	―		
脳神経内科	26	小児科	30	麻酔科	―		
消化器外科、乳腺・内分泌外科	56	眼科	16	総合診療科	―		
心臓血管外科	19	皮膚科	16	歯科口腔外科	16		

※ 上記のほか共用等25床

※ 102床休床

③ 特定入院料等病床数

病床名	設置場所	病床数
RI病床	1階南病棟	5
ICU	高度救命救急センター	8
	集中治療部門	10
HCU	高度救命救急センター	16
NICU	6階西病棟	12
GCU	6階西病棟	12
MFICU	6階北病棟	3

（7） 病理解剖件数

（単位:体

年度 / 科別・性別	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
消化器・免疫・リウマチ内科	—	—	—			—			
消化器内科	3		3	1	1	2	1		1
免疫・リウマチ内科					1	1	1		1
循環器・腎臓・代謝内分泌内	1		1				1	1	2
呼吸器・アレルギー内科	1		1	2		2	1		1
腫瘍・血液内科	—	—	—			—			
腫瘍内科	1		1	3		3	1	2	3
血液内科							1	1	2
脳神経内科		1	1	2		2			
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	2		2						
心臓血管外科	1		1						
呼吸器外科									
整形外科									
脳神経外科									
婦人科									
産科周産期科	1		1	1		1			
小児科									
眼科									
皮膚科									
形成外科									
泌尿器科	2		2	1		1			
耳鼻咽喉科				1		1			
神経精神科									
放射線治療科									
放射線診断科									
麻酔科									
総合診療科									
歯科口腔外科									
リハビリテーション科									
神経再生医療科									
高度救命救急センター				1		1		1	1
集中治療部									
院外	3		3				4	1	5
計	15	1	16	12	2	14	10	6	16

（8）医療相談状況（令和6年度）

ア　内容・各科別件数

	転院調整						在宅支援		他院紹介		コンサル	外部照会	相談対応	その他	合　計
	緩和転院	回復期	療養	障害者	一般	地域包括	在宅医療調整	施設等	逆紹介	緩和外来					
入院患者	128	63	26	63	434	29	240	2	230	36	559	379	1,018	33	3,240
外来患者	7	1	0	0	11	1	88	1	58	105	194	601	1,353	42	2,462
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	11	37	107	3	161
合計	135	64	26	63	445	30	329	3	290	141	764	1,017	2,478	78	5,863
全体割合	2.88%	1.37%	0.56%	1.35%	9.50%	0.64%	7.03%	0.06%	6.19%	3.01%	16.31%	21.72%	52.91%	1.67%	

診療科別内訳	転院調整						在宅支援		他院紹介		コンサル	外部照会	相談対応	その他	合　計	全体割合
	緩和転院	回復期	療養	障害者	一般	地域包括	在宅医療調整	施設等	逆紹介	緩和外来						
消化器内科	11	0	1	0	11	0	52	0	12	23	88	90	113	1	402	6.86%
循環器・腎臓・代謝内分泌内科	0	1	1	9	61	0	36	0	42	0	50	186	322	5	713	12.16%
呼吸器・アレルギー内科	35	0	3	12	11	2	48	0	25	30	127	49	153	0	495	8.44%
腫瘍内科	21	0	1	4	52	0	15	0	14	31	24	31	77	2	272	4.64%
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	9	1	0	2	30	1	21	0	22	11	93	96	150	1	437	7.45%
整形外科	1	7	3	2	163	16	1	1	11	0	17	133	182	8	545	9.30%
脳神経外科	4	29	5	3	10	1	7	1	2	1	15	26	49	0	153	2.61%
産科・周産期科	0	0	0	0	1	0	4	0	40	0	11	8	139	12	215	3.67%
婦人科	19	0	0	0	2	0	14	0	66	23	39	16	90	0	269	4.59%
小児科	0	0	0	0	0	0	12	1	4	0	24	50	105	1	197	3.36%
眼科	0	1	1	1	1	1	6	0	1	0	3	19	71	0	105	1.79%
皮膚科	5	0	1	3	3	1	11	0	11	3	18	18	57	2	133	2.27%
泌尿器科	16	1	0	0	12	1	40	0	14	8	59	54	144	1	350	5.97%
耳鼻咽喉科	6	2	0	0	9	0	6	0	3	5	35	19	94	0	179	3.05%
神経精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	7	11	0	22	0.38%
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	1	8	0.14%
歯科口腔外科	4	0	1	0	0	0	7	0	3	4	18	12	22	4	75	1.28%
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	6	12	3	24	0.41%
脳神経内科	0	8	2	17	13	4	19	0	5	0	22	61	172	0	323	5.51%
形成外科	0	1	1	2	1	0	8	0	0	0	3	4	55	3	78	1.33%
救急部	0	1	3	0	10	0	0	0	2	0	14	28	58	6	122	2.08%
総合診療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3	0.05%
神経再生医療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0.03%
放射線治療科	0	1	0	0	3	1	6	0	1	1	2	9	16	1	41	0.70%
放射線診断科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.02%
心臓血管外科	0	10	1	7	27	2	8	0	1	0	57	47	55	5	220	3.75%
呼吸器外科	0	0	0	0	7	0	1	0	0	0	5	10	31	0	54	0.92%
免疫・リウマチ内科	0	1	2	1	3	0	2	0	5	0	8	18	83	0	123	2.10%
血液内科	3	0	0	0	15	0	3	0	6	1	25	17	174	1	245	4.18%
遺伝子診療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	7	21	29	0.49%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	28	0.48%
														計	5,863	

イ　がん看護相談件数

入外別内訳	新規	継続	合計
入院患者	47	135	182
外来患者	63	1,640	1,703
合計	110	1,775	1,885

ウ　その他内容別件数

相談内容	件数（延べ）
ご意見・苦情	150
心理判定・カウンセリング	220
肝疾患	904
その他	1,349
合計	2,623

（９） 病院経営概況

ア 病院診療収入稼働額

（単位:円、%）

区分 / 年度	稼働額			構成比		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
令和4年度	18,380,902,866	8,010,111,741	26,391,014,607	69.6	30.4	100.0
令和5年度	18,525,581,223	8,523,819,390	27,049,400,613	68.5	31.5	100.0
令和6年度	19,888,616,376	8,724,338,524	28,612,954,900	69.5	30.5	100.0

イ 医療行為別診療収入稼働額

（単位:円）

行為 / 入院外来 / 年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度
初診料	入院	7,989,955	7,856,363	7,949,595
	外来	56,623,409	56,164,371	57,420,305
再診料	外来	202,020,766	199,839,978	202,114,502
医学管理料等・在宅医療	入院	143,157,741	136,817,109	146,457,013
	外来	693,739,547	647,875,595	681,765,534
検査料	入院	321,858,107	297,123,467	295,900,723
	外来	1,572,504,208	1,564,547,563	1,571,901,434
画像診断料	入院	85,478,181	77,477,292	80,335,193
	外来	847,634,077	843,570,626	882,409,652
投薬料	入院	225,759,927	231,372,636	241,316,798
	外来	541,401,639	605,787,427	577,349,540
注射料	入院	833,883,939	908,944,980	907,920,426
	外来	3,379,626,769	3,895,891,155	4,089,059,157
処置料	入院	113,817,785	114,999,578	133,653,160
	外来	61,910,371	72,339,873	67,408,011
手術・麻酔	入院	6,523,203,194	6,602,528,122	7,004,407,381
	外来	186,172,738	165,897,724	154,604,505
その他	入院	544,739,076	546,711,623	824,045,643
	外来	468,478,217	471,905,078	440,305,884
入院料(出来高部分)	入院	2,148,699,632	2,198,376,031	2,388,277,063
入院料(DPC部分)	入院	6,981,698,140	6,966,319,580	7,378,722,840
室料差額	入院	131,229,790	132,982,500	140,660,400
食事	入院	319,387,399	304,071,942	338,970,141
計	入院	18,380,902,866	18,525,581,223	19,888,616,376
	外来	8,010,111,741	8,523,819,390	8,724,338,524

(10)　栄養管理サポート概況

ア　NST介入件数（延べ数）

診療科	令和4年度	令和5年度	令和6年度
消化器内科	220	170	137
免疫・リウマチ内科		8	34
循環器・腎臓・代謝内分泌内科	89	121	112
呼吸器・アレルギー内科	71	31	60
腫瘍内科	524	239	286
血液内科		236	248
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	335	337	161
整形外科	149	126	131
脳神経外科	33	52	30
産科周産期科	0	7	4
婦人科	26	64	53
小児科	20	12	13
眼科	0	0	1
皮膚科	28	156	55
泌尿器科	88	40	81
耳鼻咽喉科	99	104	75
神経精神科	61	54	103
放射線治療科	61	71	91
麻酔科	0	0	0
歯科口腔外科	135	100	94
リハビリテーション科	0	0	0
脳神経内科	75	107	80
形成外科	22	18	42
高度救命救急センター	69	42	63
総合診療科	0	0	0
心臓血管外科	172	134	143
呼吸器外科	17	11	32
神経再生医療科	0	0	0
合　計	2,351	2,240	2,129

※ NST介入件数は、非加算件数を含む

イ　栄養指導件数

診療科	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
消化器・免疫・リウマチ内科	215	68	283	212	66	278	207	79	286
循環器・腎臓・代謝内分泌内科	219	184	403	150	145	297	295	295	483
呼吸器・アレルギー内科	16	1	17	8	4	12	9	8	17
腫瘍・血液内科	158	43	201	129	35	164	92	39	131
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	414	171	585	465	156	621	390	118	508
心臓血管外科	251	16	267	201	12	213	181	15	196
呼吸器外科	105	11	116	128	5	133	104	4	108
整形外科	18	4	22	11	1	12	11	1	12
脳神経外科	0	1	1	2	0	2	9	2	11
産科周産期科	15	14	29	14	20	34	12	23	35
婦人科	70	4	74	101	6	107	52	3	55
小児科	10	29	39	15	25	40	27	22	49
眼科	35	3	38	27	3	30	20	0	20
皮膚科	15	11	26	9	10	19	5	0	5
泌尿器科	131	20	151	113	27	140	110	21	131
耳鼻咽喉科	16	1	17	8	2	10	11	3	14
神経精神科	13	6	19	6	1	7	13	4	17
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科口腔外科	19	0	19	21	3	24	6	1	7
リハビリテーション科	0	1	1	0	0	0	0	1	1
脳神経内科	11	7	18	15	12	27	26	16	42
形成外科	3	0	3	4	0	4	1	0	1
救急部	1	1	2	4	2	6	6	2	8
総合診療科	0	2	2	0	3	3	0	0	0
神経再生科	0	0	0	15	12	27	0	0	0
放射線治療科	7	0	7	6	5	11	7	36	43
合　計	1,742	598	2,340	1,664	555	2,221	1,594	693	2,180

※ 栄養指導件数は、非加算件数を含む

４　医学部附属研究所

（１）　沿革

平成23年４月１日	医学部附属がん研究所、医学部附属臨海医学研究所及び教育研究機器センター２研究部門を再編統合し、医学部附属フロンティア医学研究所を設置 医学部附属臨海医学研究所を医学部附属フロンティア医学研究所臨海医学研究施設に名称変更
平成24年３月31日	医学部附属フロンティア医学研究所臨海医学研究施設を廃止
平成25年４月１日	分子医科学部門を細胞科学部門に名称変更
平成25年８月１日	遺伝子工学部門を分子医学部門に、医生物学部門を免疫制御医学部門に名称変更
令和５年11月１日	医学部附属フロンティア医学研究所を改編し、医学部附属研究所に名称変更
令和７年４月１日	機構改正により、ゲノム医科学部門が基礎医学部門へ再編

（２）　歴代研究所長

平成23年４月１日－平成26年３月31日	黒　木　由　夫
平成26年４月１日－平成30年３月31日	時　野　隆　至
平成30年４月１日－令和３年３月31日	小　海　康　夫
令和３年４月１日－令和４年３月31日	一　宮　慎　吾
令和４年４月１日－令和６年３月31日	小　島　　隆
令和６年４月１日－令和７年３月31日	本　望　　修
令和７年４月１日－現　　在	一　宮　慎　吾

（３）　歴代研究所副所長（改編に伴い廃止）

平成23年４月１日－平成26年３月31日	澤　田　典　均
平成26年４月１日－平成30年３月31日	三　高　俊　広
平成30年４月１日－令和３年３月31日	一　宮　慎　吾
令和３年４月１日－令和４年３月31日	不　　在
令和４年４月１日－令和５年10月31日	本　望　　修

（４）　組織

３研究所に６部門（１研究所につき２部門）を置き、構成員は次のとおりである。

（令和７年10月１日現在）

部　　門	教授	准教授	講師	助教	助手	臨床検査技師	衛生検査技師	技師	計
がん研究所	1	1		1				1	4
細胞科学部門	1	1		1				1	4
再生医学研究所	1	1	2			1			5
組織再生学部門			1			1			2
神経再生医療学部門	1	1	1						3
免疫学研究所	1			4					5
免疫制御医学部門	1			2					3
分子医学部門				2					2
合　　計	3	2	2	5		1		1	１４

【附属研究所とは】

札幌医科大学医学部附属研究所は、北海道における医療と道民の健康増進に貢献するために、先端医学研究を基盤として、トランスレーショナルリサーチ（橋渡し研究）を志向し、その成果を道民に還元するとともに、若手研究者を育成することを目的としています。

５　医学部教育研究機器センター

（１）　沿革

昭和25年	中央電子顕微鏡室が旧校舎に設置
昭和29年	ＲＩ研究室が基礎棟に設置
昭和36年	中央電子顕微鏡室が新電顕室に移設
昭和44年４月１日	中央電子顕微鏡室、中央実験動物室、中央写真室、放射性同位元素室、中央研究機械室を併合して共同研究施設部が発足
昭和46年	中央電子顕微鏡室が本部棟に新築移転
昭和49年	ＲＩ研究センター新築
昭和50年	中央組織学研究室発足
平成11年４月１日	基礎医学研究棟の新築、移転に伴い、共同研究施設部を教育研究機器センターに改称。分子医学研究部門を新設し、教員を配置。放射性同位元素室をラジオアイソトープ研究部門に改称し、細胞組織研究部門と合わせて３部門で発足
平成15年４月	細胞組織研究部門を分子機能解析部門に改称
平成15年６月	分子機能解析部門に教員を配置
平成23年４月１日	医学部附属研究所の再編に伴い、教育研究機器センターも研究支援部門として、システム管理部門、形態解析部門、電子顕微鏡部門、蛋白質解析部門、遺伝子解析部門、細胞バンク部門、ラジオアイソトープ部門、細胞プロセッシング施設の７部門と１施設に再編
平成24年４月１日	画像・映像支援部門を新設
平成30年４月１日	ラジオアイソトープ部門を教育研究棟へ移設
令和３年７月	共通機器室が基礎医学研究棟に移設

（２）　歴代施設部長及びセンター長

昭和44年４月１日－昭和45年３月31日	小野江　為　則
昭和45年４月１日－昭和46年８月31日	永　井　寅　男
昭和46年９月１日－昭和50年３月31日	田　中　　護
昭和50年４月１日－昭和54年３月31日	坂　上　利　夫
昭和54年４月１日－昭和58年３月31日	林　　喬　義
昭和58年４月１日－昭和61年３月31日	藪　　英　世
昭和61年４月１日－平成２年３月31日	秋　野　豊　明
平成２年４月１日－平成６年３月31日	森　　道　夫
平成６年４月１日－平成10年３月31日	加　納　英　雄
平成10年４月１日－平成12年３月31日	浦　澤　正　三
平成12年４月１日－平成16年３月31日	賀　佐　伸　省
平成16年４月１日－平成20年３月31日	藤　井　暢　弘
平成20年４月１日－平成22年３月31日	山　下　敏　彦
平成22年４月１日－平成26年３月31日	藤　宮　峯　子
平成26年４月１日－平成28年３月31日	小　林　宣　道
平成28年４月１日－平成30年３月31日	加　藤　淳　二
平成30年４月１日－令和４年３月31日	當　瀬　規　嗣
令和４年４月１日－現　　在	鈴　木　　拓

（３）　組織

センターはシステム管理部門、形態解析部門、電子顕微鏡部門、蛋白質解析部門、遺伝子解析部門、細胞バンク部門、ラジオアイソトープ部門、画像・映像支援部門の８部門からなり、構成員は以下のとおりである。

（令和７年10月１日現在）

部　門	部　門　長			臨床検査技師	診療放射線技師	電子顕微鏡操作員	技師	その他職　員	計
	教授	准教授	講師						
システム管理部門	１※						１※		２
形態解析部門	１※			２					３
電子顕微鏡部門	１※					２			３
蛋白質解析部門	１※						１※		２
遺伝子解析部門	１※						１※		２
細胞バンク部門		１※					２		３
ラジオアイソトープ部門	１※				４			１	６
画像・映像支援部門	１※						２	１	４
合計	７※	１※		２	４	２	７	２	２５

※　兼務

６　医学部動物実験施設部

（１）　沿革

昭和25年４月	各講座で実験動物飼育開始
昭和27年	基礎医学講座共用の施設として基礎実験動物飼育室建設
	臨床医学講座関係の施設として病院南側に動物舎建設
昭和38年12月10日	臨床動物実験室建設
昭和44年４月１日	共同研究施設部が設置され、中央実験動物室となる
昭和45年３月	基礎動物舎竣工
昭和57年２月26日	動物実験施設竣工
昭和57年５月16日	動物実験施設部設置
昭和63年10月	札幌医科大学動物実験指針施行
平成９年３月	動物実験施設部公開セミナーの開催を開始（以降、平成19年３月までに20回開催）
平成20年１月	札幌医科大学動物実験規程施行
令和３年３月	動物実験施設新棟竣工
令和３年５月	動物実験施設新棟移転

（２）　歴代施設部長

昭和57年５月16日－昭和59年３月31日	浦　澤　正　三
昭和59年４月１日－昭和63年３月31日	森　　道　夫
昭和63年４月１日－平成４年３月31日	藪　　英　世
平成４年４月１日－平成８年３月31日	大　鹿　英　世
平成８年４月１日－平成10年３月31日	新　津　洋司郎
平成10年４月１日－平成14年３月31日	今　井　浩　三
平成14年４月１日－平成17年３月31日	青　木　　藩
平成17年４月１日－平成19年３月31日	加　納　英　雄
平成19年４月１日－平成22年３月31日	澤　田　典　均
平成22年４月１日－平成26年３月31日	堀　尾　嘉　幸
平成26年４月１日－平成28年３月31日	高　橋　弘　毅
平成28年４月１日－令和２年３月31日	藤　宮　峯　子
令和２年４月１日－令和４年３月31日	一　宮　慎　吾
令和４年４月１日－現　　在	高　橋　素　子

（３）　組織

（令和７年10月１日現在）

部長	副部長	主査	獣医師	動物飼育員	業務委託	庶務	計
１※	1	0	1	2	10	1	16

※ 兼務

（４）　関連委員会・指針

札幌医科大学動物実験委員会
動物実験施設管理運営委員会

感染防止委員会実験動物部会
札幌医科大学動物実験規程
札幌医科大学医学部動物実験施設管理運営規程
札幌医科大学医学部動物実験施設使用細則

（５） 事業の概要（令和６年度）

ア　施設利用者数　　延べ　9,779 名

イ　実験動物購入数及び飼育数

動物名	購入数	1日平均飼育匹数
ラット	1,807	447
マウス	3,163	6,772
スキッドマウス、ヌードマウス	158	216
モルモット	8	3
ウサギ	6	1
ネコ	0	0
ブタ	0	0
サル	0	0
ウニ	0	0
イヌ	0	0
ハムスター	94	1

ウ　実験動物検疫検査実績数

	ラット	マウス	モルモット	ハムスター	ウサギ
受　入　頭　数	1,807	3,163	8	94	6
発　病　頭　数	0	0	0	0	0
死　亡　頭　数	0	0	0	0	0
剖検検査頭数	20	52	0	0	0
抗体検査頭数	16	48	0	0	0
培養検査頭数	20	52	0	0	0

7　医学部カダバーセンター

（1）　沿革

平成29年１月１日　サージカルトレーニングセンター設置準備委員会を設置
平成30年11月１日　サージカルトレーニングセンター設置について同委員会から理事長へ答申
平成31年４月１日　要綱に基づくサージカルトレーニングセンターを設置
以降、従前のサージカルトレーニングセンター設置準備委員会を廃止し、
サージカルトレーニングセンター運営委員会において大学組織化に向けた
検討を継続
令和３年12月１日　サージカルトレーニングセンターを大学組織として発足
令和７年４月１日　サージカルトレーニングセンターを改編し、カダバーセンターに名称変更

（2）　歴代センター長

令和３年12月１日－令和４年３月31日　　藤　宮　峯　子
令和４年４月１日－現　　在　　大　﨑　雄　樹

（3）　組織

（令和７年10月１日現在）

センター長	副センター長	献体管理部門長	教育･研究部門長	CST･R&D部門長	技師	スタッフ	計
１※	１※	１※	１※	１※	2	2	9

※兼務

（4）　業務概要

カダバーサージカルトレーニングセミナー開催に係る支援
医療機器研究開発（Ｒ＆Ｄ）に係る支援
その他のカダバースタディー（臨床解剖研究等）に係る支援
系統解剖実習（医学部生、保健医療学部生）に係る支援
白菊会運営に係る支援

８　統合ＩＲセンター

（１）　沿革

令和５年８月16日　ＩＲ推進ワーキンググループを内部質保証推進委員会のもとに設置
令和６年２月19日　ＩＲ推進センター設置について同ワーキンググループから理事長へ答申
令和６年４月１日　要綱に基づくＩＲ推進センターを設置
以降、医療人育成センター統合ＩＲ部門との統合も含め、ＩＲ推進センターの大学組織化に向けた検討を継続
令和７年４月１日　医療人育成センター統合ＩＲ部門を解消し、統合ＩＲセンターとして発足

（２）　歴代センター長

令和７年４月１日ー現　　在　　辻　喜久

（３）　組織

（令和７年10月１日現在）

センター長	副センター長	センター員（専任）	センター員（兼務）	計
１※	１※	２	１１	１４

※兼務

（４）　業務概要

学長の諮問に関する事項、統合ＩＲセンター運営委員会が実施を決定した事項等に関し、関連する各組織・機関と連携・協働し、運営の意思決定、推進及び改善の支援を行う。

９　附属研究連携推進機構

（１）沿革

平成16年４月　大学全体の研究支援機関として、知的財産管理室が発足

平成18年４月　知的財産管理室と事務局の知的財産部門、研究協力部門が一体となり、新たな大学附属機関として、産学・地域連携センターが発足

平成30年４月　事務局研究支援課設置に伴い、産学・地域連携センターを改編

令和７年４月　附属産学･地域連携センターにＵＲＡ部門を追加し､新たな大学附属機関として、研究連携推進機構が発足

（２）歴代センター長

平成18年４月１日－平成20年３月31日	濱　田　洋　文
平成20年４月１日－平成23年５月９日	三　高　俊　広
平成23年５月10日－平成24年３月31日	黒　木　由　夫
平成24年４月１日－平成26年３月31日	佐　藤　昇　志
平成26年４月１日－平成30年３月31日	澤　田　典　均
平成30年４月１日－令和３年３月31日	堀　尾　嘉　幸
令和３年４月１日－令和４年３月31日	山　蔭　道　明
令和４年４月１日－令和７年３月31日	鳥　越　俊　彦

（３）機構長

令和７年４月１日－現　在　　本　望　　修

（４）組織

（令和７年10月１日現在）

機構長	部門長	特任准教授	特任講師	計
1※	3※◆	1	1	5

◆機構長が１部門兼務
※兼務

（５）業務概要

ア　ＵＲＡ部門

○発明事前相談
○研究戦略企画・立案支援
○研究プロジェクト支援（開始・実施）
○研究倫理・コンプライアンス

○学部間連携促進
○ＰＭＤＡ対応

イ　産学・地域連携部門
○受託研究・共同研究実施相談
○渉外・アライアンス構築
○スタートアップ支援
○地域連携・地域貢献支援
○シンポジウム・連絡会議の開催
○国際連携・研究広報・シーズ発信

ウ　知財部門
○発明・権利化相談
○知財権の出願・権利化支援
○知財資産管理
○知財教育支援
○JST外国出願支援対応
○法務（知財関連契約・条項）

（6）文部科学省科学研究費助成事業

研究種目	令和５年度							令和6年度						
	新規					交付合計		新規					交付合計	
	応募		交付内定		採択率			応募		交付内定		採択率		
	件数	金額（期間総額）	件数	金額（期間総額）		件数	金額（R4年度）	件数	金額（期間総額）	件数	金額（期間総額）		件数	金額（R5年度）
科学研究費	296	1,619,186	80	303,600	27.00%	258	307,790	320	1,825,235	84	468,200	26.30%	244	312,250
特別推進研究	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0
新学術領域研究（研究領域提案型）	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0
（計画研究）	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0
（公募研究）	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0
学術変革領域研究	1	33,000	0	0	0.00%	0	0	2	74,500	0	0	0.00%	0	0
基盤研究	209	1,214,323	52	209,600	24.90%	191	224,050	234	1,399,203	66	315,600	28.20%	188	240,850
（S）	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0
（A）	1	50,000	0	0	0.00%	0	0	1	50,000	0	0	0.00%	0	0
（B）	17	315,543	3	43,400	17.60%	11	44,100	20	382,288	4	104,600	20.00%	12	59,400
（C）	191	848,780	49	166,200	25.70%	180	179,950	213	966,915	62	211,000	29.10%	176	181,450
挑戦的研究	20	124,608	1	5,000	5.00%	4	10,900	21	117,308	2	98,000	9.50%	5	14,500
（開拓）	2	40,000	0	0	0.00%	1	5,000	1	20,000	0	0	0.00%	1	5,000
（萌芽）	18	84,608	1	5,000	5.60%	3	5,900	20	97,308	2	98,000	10.00%	4	9,500
若手研究	49	217,991	24	83,500	49.00%	58	67,940	46	208,691	15	52,600	32.60%	47	53,500
（A）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
（B）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
研究活動ｽﾀｰﾄ支援	9	23,169	3	5,500	33.30%	5	4,900	8	20,336	1	2,000	12.50%	4	3,400
奨励研究	8	6,095	0	0	0.00%	0	0	9	5,197	0	0	0.00%	0	0
特別研究促進費	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0
特別研究員奨励費	0	0	0	0	-	2	1,500	2	4,770	1	2,800	50.00%	1	1,100
研究成果公開促進費	1	470	0	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	-	0	0
国際共同研究加速基金	1	20,000	1	16,200	100.00%	1	3,100	0	0	0	0	-	1	4,600
国際共同研究強化	1	20,000	1	16,200	100.00%	1	3,100	0	0	0	0	-	1	4,600
合計	298	1,639,656	81	319,800	27.20%	261	312,390	322	1,830,005	85	471,000	26.40%	246	317,950

（７）受託研究受入れ状況

（単位：件、千円）

区分	令和４年度		令和５年度		令和６年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
国等受託・共同研究	78	177,678	102	256,653	77	194,137
企業等受託研究	94	84,605	93	29,122	94	48,030
合　　計	172	262,283	195	285,775	171	242,167

（８）特許出願等の状況

（単位：件）

	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
出　　願	63	61	41	25	12	15
取　　得	18	30	28	44	29	24

※出願数は、国際出願（PCT 出願）を含む。

10　附属総合情報センター

（1）　沿　　革

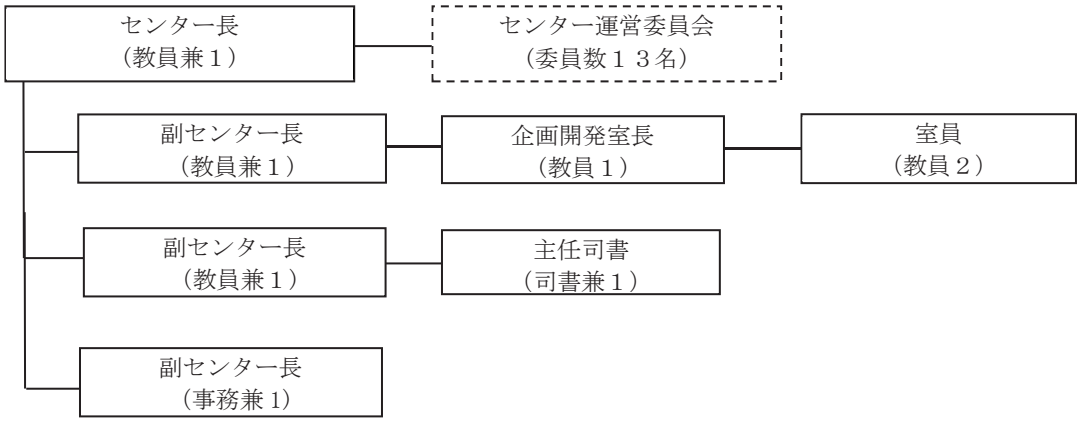
昭和２５年	４月	旧女子医学専門学校校舎の一室による図書館業務を開始
昭和３１年	７月	旧附属図書館新築落成
平成１１年	４月	附属情報センター開設
平成１８年	３月	旧附属図書館・旧附属情報センター廃止
平成１８年	４月	附属総合情報センター開設
平成１９年	４月	特別開館時間の拡大（２４時間開館）
令和　３年	４月	事務部門を事務局総務課情報推進室へ改組

（2）　センター長

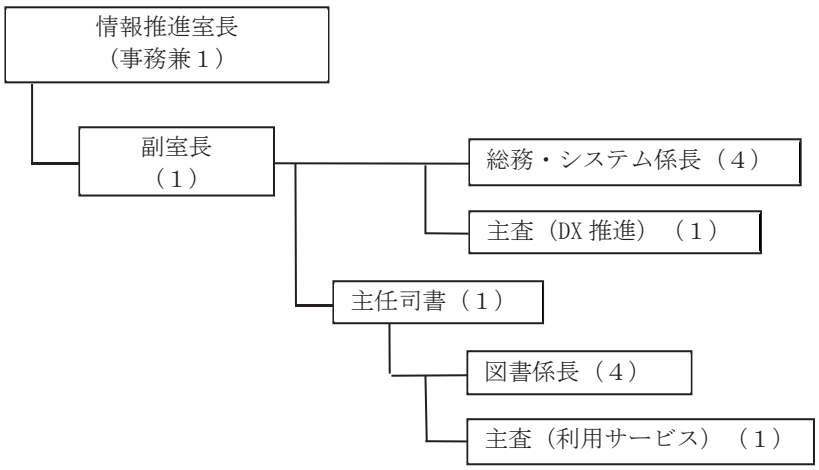
平成１８年４月１日 －	平成２２年３月３１日	佐藤　昇志
平成２２年４月１日 －	平成２６年３月３１日	當瀬　規嗣
平成２６年４月１日 －	平成３０年３月３１日	氷見　徹夫
平成３０年４月１日 －	令和　４年３月３１日	長峯　　隆
令和　４年４月１日 －		大西　浩文

（3）　組　　織（令和７年 10 月１日現在）

【総合情報センター】



【総務課情報推進室】



区分毎の教職員実人数

【附属総合情報センター】　（令和７年10月１日現在）

区　　分	教　　員	事務職員	司　　書	計
センター長	1※1			1
副センター長	2※2※3	1※4		3
企画開発室長	1			1
企画開発室　室員	（欠）			0
主　任　司　書			（欠）	0
計	4	1	0	5

※1 センター長は教員が兼ねる
※2 副センター長は企画開発室長が兼ねる
※3 副センター長は教員が兼ねる
※4 副センター長は総務課情報推進室副室長が兼ねる

【総務課情報推進室】　（令和７年 10 月１日現在）

区　　分	教　　員	事務職員	司　　書	計
室　　長		1※5		1
副　室　長		1		1
主　任　司　書			（欠）	0
総務・システム係		4		4
主査（DX推進）		1		1
図　書　係		4	1	5
主査（利用サービス）			（欠）	0
計	0	１１	1	１２

※5 情報推進室長は総務課長が兼ねる

（４）　所管システム

ア　学内情報ネットワークシステム(SAINS)

シ　ス　テ　ム　概　要	主　な　機　能　等
情報センターが整備するシステム等を有機的に結合する情報通信基盤として、全学（附属病院を含む）を網羅し、高速で安定した学内ＬＡＮを構築するとともに、学術情報ネットワーク（SINET6）と接続し、学内外のスムーズな情報交換が行えるネットワーク環境を提供する。	Web及び電子メールシステム一式（学外利用可）、ファイル共有システム（学外利用可）管理･認証等用システム一式、情報セキュリティ対策用システム一式、学内用各種システム一式、バックアップシステム一式、その他関連システム及び機器等一式

イ　教育支援システム

シ　ス　テ　ム　概　要	主　な　機　能　等
基礎医学研究棟及び保健医療学部棟へ計187台の教育用機器を配置し、情報処理教育用ソフトウェア等を整備。医学医療情報の検索及び学生への学修環境を提供することで、学生の基礎的な情報処理能力及び医学医療情報に対する利活用能力の育成を図る。	OSイメージ一斉配信システム、印刷枚数管理システム、CBT環境配信システム、ログ管理システム、認証システム等管理系システム一式

ウ　図書館システム

シ ス テ ム 概 要	主 な 機 能 等
本学所蔵資料の検索システム並びに電子ジャーナル提供システムの整備により、本学所属員の教育、研究支援を図るとともに、学術文献情報提供による卒後支援と地域医療支援を図る。	蔵書管理システム、学術論文検索システム、リモートアクセスシステム、ILLシステム

（5）　図書館概要

ア　施設概要（令和７年４月１日現在）

項　　目	札医大
延面積	4,140 ㎡
閲覧席	339 席
セミナー室	2 室
研究個室	4 室
利用者用端末	7 台
ＡＶ（視聴覚）端末	4 台
貸出用ノート PC	5 台
複合機（有料コイン式）	2 台
学内無線 LAN	2～4 階

イ　図書館開館時間【24時間開館】

種　別	開 館 時 間	利 用 対 象 者
通常開館	平日（月～金）9時～20時	教職員、学生、卒業生、本学元教職員、北海道内医療従事者、他大学学生、その他センター長の認めた者
特別開館	平日（月～金）20時15分～翌日9時 土日祝日　　9時～翌日9時	教職員、学生、卒業生、本学元教職員

ウ　主な提供サービス（令和７年度）

データベース等	統合検索 PIRKA、医中誌 Web、CHINAHL、ProQuest　等
電子ブック	Maruzen ebook Library、MedicalOnline E-books、ProQuest Ebook Central　等
電子辞書	医学書院医学大辞典、看護大事典、理学療法学事典　等
研究業績分析ツール	Web of Science、Essential Science Indicators、Journal Citation Report
臨床ツール	DynaMed、Cochrane Library 、今日の診療 WEB、Current Decision Support
学習ツール	看護国試 Web

エ　蔵書数（令和７年４月１日現在）　　（単位　冊）

図　　書			製本雑誌			合計
和	洋	計	和	洋	計	
56,474	11,088	67,562	48,971	85,712	134,683	202,245

オ　雑誌種類数（令和７年４月１日現在）　（単位　誌）

冊子体			電子ジャーナル			合計
和	洋	計	和	洋	計	
3,408	3,105	6,513	1,623	6,261	7,884	14,397

カ　入館者数（令和６年度）　（単位　人）

開館日数	時間	学内者						学内者 (A)	卒業生・本学元教職員 (B)	学外者 (C)	総計 (A+B+C)
		学部生	大学院生	専攻科生	研究生	科目等履修生・聴講生	教職員（正・非・名誉教授）				
356日	9:00-20:00	65,141	1,188	394	25	21	4,527	71,296	654	245	72,195
	20:15-翌日8:59	15,134	139	41	0	2	527	15,843	149		15,992
	合計	80,275	1,327	435	25	23	5,054	87,139	803	245	88,187

（年間延数）

キ　貸出実績（相互利用貸出数を除く）（令和６年度）　（単位　件）

	学内者						学内者計 (A)	卒業生・本学元教職員 (B)	学外者 (C)	総計 (A+B+C)
	学部生	大学院生	専攻科生	研究生	科目等履修生・聴講生	教職員（正・非・名誉教授）				
図書・製本雑誌	3,333	1,081	98	1	21	1,782	6,316	169		6,485
ノートPC	23	25	7	0	0	29	84	0		84
バッテリー	205	0	1	0	0	0	206	0		206

（年間延数）

ク　館内施設利用（令和６年度）

	学生	教職員	計
セミナー室（単位：件）	428	26	454
研究個室（単位：件）	448	37	485

ケ　相互利用（令和６年度）

① 図書貸借件数　（単位　件）

項　目	計
借受冊数	7
貸出冊数	18

② 文献複写件数　（単位　件）

項　目	計
複写取寄件数	926
（うち卒業生・学外者）	249
複写提供件数	2,831
（うち卒業生・学外者）	679

コ　地域医療への貢献

・　本学卒業生及び道内医療従事者への図書館利用許可及びインターネットを介した文献複写受付サービスの提供（令和７年度登録者数　2,156名）

・　道内の医療機関発行病院誌等の電子化によるインターネット上での代行公開

・　北海道地域医療機関を対象とした電子ジャーナル・コンソーシアムの実施

11　地域医療研究教育センター

（１）沿革

令和３年４月　地域医療に関する「研究」と地域医療に貢献できる人材育成のための「教育」を組織横断的に推進するため、地域医療研究教育センターが発足

（２）歴代センター長

令和３年４月１日－令和４年３月３１日	渡　辺	敦
令和４年４月１日－令和６年３月３１日	高　橋	聡
令和６年４月１日－現　　在	久　原	真

（３）組織

（令和７年10月１日現在）

センター長	副センター長	特任助教	計
１※	１※	２※	4

※兼務

（４）業務概要

ア　地域医療に関する研究

イ　地域医療に貢献できる人材育成のための教育

12　附属感染症医療教育・支援センター

（１）沿革

令和４年１０月　感染症に関する専門的知識を有し、診療や感染防護対策の 中心となる医療人の育成が急務と考え、本学附属病院に感染症医療従事者の教育・支援組織（感染症医療人材育成組織）として「感染症医療教育・支援センター」を道内で初めて設置

（２）歴代センター長

令和４年１０月１日ー現在　高　橋　　聡

（３）組織

（令和７年 10 月１日現在）

センター長	副センター長	センター員	計
1※	2※	9※	12

※兼務

（４）業務概要

ア　資格取得支援 感染症関連資格取得サポート（専門医など）
イ　医療従事者養成 感染対策研修、医療機関等へ対策指導
ウ　感染症に関する情報提供
エ　感染症に関する人材派遣
オ　感染管理認定看護師教育

13　寄附講座

（1）　アイン・ニトリ緩和医療学・支持療法学講座

ア　沿革

平成 25 年４月１日　　株式会社アインファーマシーズ（現 株式会社アインホールディングス）及び株式会社ニトリの寄附により、寄附講座としてアイン・ニトリ緩和医療学推進講座を設置、令和４年４月１日から講座名を「アイン・ニトリ緩和医療学・支持療法学講座」に改名

イ　担当教授及び代表教員

(ｱ)　担当教授

平成 25 年４月１日 －現　　在　　山　蔭　道　明

(ｲ)　代表教員

平成 25 年４月１日 －平成 25 年 11 月 30 日　　杉　本　直　子

平成 25 年 12 月１日－現　　在　　川　村　　舞

ウ　組織　　（令和７年 10 月１日現在）

教授	助教	特任助教	計
１※	０	１	２

※　兼務

エ　研究計画の大要

本講座では､緩和医療･ケアにおける多職種連携によるチーム医療の普及と発展を図るため、次の取組を実施する。

(ｱ)　患者・家族の緩和医療・ケアに求めるものに関しての実態調査を実施し、分析するとともに、多職種連携に関する研究課題を検討する。

(ｲ)　検討事項に関して、身体症状担当医師、精神症状担当医師、認定看護師、認定薬剤師臨床心理士、社会福祉士がそれぞれの分野において活動し、その成果を公表するとともに、多職種連携が適切に行われ臨床に活かされているかを考察し、教員・研究者へのフィードバックと院内・外、地域医療へ還元する。

(ｳ)　「がん相談サロン」のあり方を検討し、がん患者の包括的アセスメントに占めるコ・ワーカーとしての位置づけを確立する。

(ｴ)　多職種連携型の緩和医療を推進するモデルケースとして当講座の役割を地域において公開講座、学会、セミナー等で発信する。

（２） 再生治療推進講座

ア　沿革

平成 26 年２月１日　　ニプロ株式会社の寄附により、寄附講座として再生治療推進講座を設置

イ　担当教授及び代表教員

(ｱ)　担当教授

平成 26 年２月１日－現　　在　　本　望　　修

(ｲ)　代表教員

平成 26 年２月１日－平成 28 年３月 31 日　　池　端　知　沙

平成 28 年４月１日－現　　在　　岡　　真　一

ウ　組織

（令和７年 10 月１日現在）

教授	准教授	講師	特任准教授	特任講師	特任助教	助教	計
１※	１※	１※	１	２	４	０	１０

※　兼務

エ　研究計画の大要

本寄附講座は、神経再生医療学部門が進めてきた自己骨髄細胞を利用した脳梗塞や脊髄損傷等の再生医療の基礎研究、臨床研究及び医師主導型治験をベースに、神経再生医療学部門と共同で、医師主導型治験から、その後の再生医療の実用化（製造・販売）に向けた研究開発を行う。

(ｱ)　治験薬 GMP に則った細胞の製造から、施設管理、衛生管理、品質管理及びパイロットプラントである CPC の維持管理業務等、治験薬製造の効率化を検討する。

(ｲ)　細胞医薬品の同等性評価方法の研究に着手する。また、より適切な方法と試験に必要な器具の開発を行う。更に品質検査体制について、新体制で品質検査を実施するために各種バリデーションと作業員の教育訓練を実施し、早期に新体制を確立する。

(ｳ)　実用化の際に課題となるコスト削減と製造環境の無菌性の向上を目標に専用の製造設備の開発に着手する。

(ｴ)　原料となる患者から採取した血液と骨髄及び製品の搬送条件を検討する。搬送時の温度と時間による劣化を検討し、その結果を基に品質を安定化できる搬送器具の開発に着手する。

(ｵ)　製品の有効期限を検討するため、長期安定性試験を実施する。培養した細胞を長期に冷凍保管し、長期保存のデータを取得する。

（３） 北海道病院前・航空・災害医学講座

ア 沿革

平成 28 年４月１日　　寄附講座として北海道病院前・航空・災害医学講座を設置

イ 担当教授及び代表教員

(ｱ) 担当教授

平成 28 年 ４月１日－現在	成 松 英 智

(ｲ) 代表教員

平成 28 年 ４月 １日－平成 28 年 ８月 31 日	窪 田 生 美
平成 28 年 ９月 １日－平成 29 年 ３月 31 日	森 幸 野
平成 29 年 ４月 １日－平成 29 年 11 月 30 日	吉 田 有 法
平成 29 年 12 月 １日－平成 31 年 ３月 31 日	中 舘 聡 子
平成 31 年 ４月 １日－令和 ２年 ３月 31 日	岡 本 憲 幸
令和 ２年 ４月 １日－令和 ３年 ３月 31 日	齋 藤 僚 太
令和 ３年 ４月 １日－令和 ５年 ３月 31 日	萩 原 詢 哉
令和 ５年 ４月 １日－令和 ５年 ９月 18 日	加 藤 史 人
令和 ５年 ９月 19 日－令和 ６年 ３月 31 日	鈴 木 悠 介
令和 ６年 ４月 １日－令和 ７年３月 31 日	野 中 樹
令和 ７年 ４月 １日－現在	吉 山 暉 人

ウ 組織

（令和７年 10 月１日現在）

教授	准教授	講師	助教	特任助教	研究員	研究補助員	計
１※	１※	２※	８※	1	6	1	20

※　兼務

エ 研究計画の大要

・北海道の病院前救護を研究するとともに、救急救命士等救急隊員の教育プログラムを開発し、病院前救護の高度化に貢献する。
・広大で医療資源の偏在が著しい北海道の航空医療体制確立を図るための研究及び救急搬送ヘリコプター等、航空医療搬送関係機関の連携体制、医療優先固定翼機の導入及び運用に向けた研究を行う。
・北海道の災害医療を研究するとともに、災害医療従事者の教育プログラムを開発し、災害発生時に効果的に活動できる医療体制確立に貢献する。

(ｱ) 救急救命士の教育方法の研究
(ｲ) メディカルコントロールについての研究
(ｳ) 医療用ヘリコプターの有効性と課題の研究
(ｴ) 医療優先固定翼機の有効性と課題の研究
(ｵ) 災害時医療チームの教育方法の研究
(ｶ) 災害時医療体制の研究
(ｷ) 高齢者救急の研究

（４） 炎症性腸疾患遠隔医療講座

ア　沿革

令和５年７月１日　　株式会社 JIMRO、杏林製薬株式会社、ミヤリサン製薬株式会社、持田製薬株式会社の寄附により、寄附講座として炎症性腸疾患遠隔医療講座を設置

イ　担当教授及び代表教員

(ｱ)　担当教授

令和５年７月１日－現　　在　　仲　瀬　裕　志

(ｲ)　代表教員

令和５年７月１日－現　　在　　風　間　友　江

ウ　組織

（令和７年 10 月１日現在）

教授	講師	助教	特任助教	研究員	訪問研究員	計
1※	0	0	1	0	0	2

※兼務

エ　研究計画の大要

1. 遠隔医療可能な病院との連携拡大。
2. IBD medical staff のための教育資料を作成。
3. 道内医療中核病院と連携による medical staff に対する定期的な研修会開催。
4. 地域の IBD 患者の診療に携るにかかりつけ医に対して定期的な研修会開催
5. Principal research in Hokkaido Organization Emphasizing Nutritional and therapeutic Improvement to IBD patients’ expectation (Phoenix) cohort による北海道 IBD 患者の診療に関するコホート研究。
6. Medical staff ならびに IBD 患者を対象とした様々なアンケート調査研究。

14　特設講座

（1）　南檜山地域医療教育学講座

ア　沿革

令和３年４月１日　　北海道道立病院局からの資金提供により、特設講座として南檜山地域医療教育学講座を設置

イ　担当教授及び代表教員

(ｱ)　担当教授

令和３年４月１日－現　　在　　辻　　喜　久

(ｲ)　代表教員

令和３年４月１日－令和５年３月 31 日　　平　山　大　輔

令和５年４月１日－令和６年３月 31 日　　佐　藤　健　太

令和６年４月１日－現　　在　　花　田　健　斗

ウ　組織

（令和７年 10 月１日現在）

教授	准教授	助教	特任助教	臨床教授	計
１※	２※	２※	２◆	１※	8

※　兼務

◆　兼務１名含む

エ　研究計画の大要

人口減少、少子高齢化の地域への影響は大きく北海道も例外ではない。特に、北海道南部の南檜山地区の医師需給率の低さは非常に厳しいものがある。こうした現状から、2020 年 8 月には厚生労働省は南檜山地区を地域医療構想における重点支援区域に指定した。また、2020 年 10 月には北海道庁並びに南檜山地区を構成する江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町による地域医療連携推進法人 南檜山メディカルネットワークが設立され、札幌医科大学では南桧山地域医療教育学講座を開講し、これを支援することとなった。

そこで、今回設立される地域医療連携法人と協同し継続的な医療体制の構築をめざし、南檜山メディカルネットワークの医療情報を整理活用し、そこでの医療・研究に従事する医師が継続的に存在するための地域医療マインド養成実習・研修プログラムの策定を研究する。

・将来地域医療を担う医学生・研修医に対する医療知識・技能・態度の教授　手法の研究

・医療機関の病診　連携、遠隔診断・治療方法の確立

・離島/僻地にて医療・研究に従事する医師が継続的に存在する条件の検証

（２） 消化器先端内視鏡学講座

ア　沿革

令和５年４月１日江別市（江別市立病院）からの資金提供により、特設講座として消化器先端内視鏡学講座を設置

イ　担当教授及び代表教員

(ｱ)　担当教授

令和５年４月１日　－　現　在　　仲瀬　裕志

(ｲ)　代表教員

令和５年４月１日　－　現　在　　室田　文子

ウ　組織

（令和７年 10 月１日現在）

教授	講師	助教	特任助教	研究員	研究補助員	計
１※	０	０	２	０	０	３

※　兼務

エ　研究計画の大要

1. 道内における消化器内視鏡医師の教育・指導の推進
2. Information and communication technology（ICT）を用いた遠隔内視鏡診療
3. 低侵襲内視鏡治療の推進・開発

（３） 消化器がん遠隔医療講座

ア　沿革

浦河町（浦河赤十字病院）からの資金提供により 2025 年 4 月 1 日に道内における消化器がん医療専門医師の教育・指導の推進、ICT を用いた消化器がん化学療法遠隔診療および新規消化器がん治療の推進・開発を目的に設置

イ　担当教授及び代表教員

(ｱ)　担当教授

令和 7 年 4 月 1 日 ― 現　在　仲瀬　裕志

(ｲ)　代表教員

令和 7 年 4 月 1 日 ― 現　在　潟沼　朗生

ウ　組織

（令和 7 年 10 月 1 日現在）

教授	特任准教授	講師	助教	特任助教	研究員	研究補助員	計
1※	1			2			4

※　兼務

エ　研究計画の大要

1. 消化器がん医療専門医師の教育・指導の推進
2. ICT を用いた消化器癌遠隔診療のシステムの構築
3. 新規消化器がん治療の推進・開発
4. 連携病院におけるメディカルスタッフに対する定期的な研修会の実施
5. 一般市民を対象とした消化器専門領域についての公開講座の実施
6. 連携病院における最新の消化器診療の実施

（4） スタートアップ研究支援講座

ア　沿革

令和７年４月１日　国立研究開発法人 科学技術振興機構からの資金提供により、特設講座としてスタートアップ・研究支援講座を設置

イ　担当教授及び代表教員

(ｱ)　担当教授

令和７年４月１日　－　現　在　石埜　正穂

(ｲ)　代表教員

令和７年４月１日　－　現　在　石埜　正穂

ウ　組織

（令和７年 10 月１日現在）

教授	講師	特任講師	計
１※	１※	１※	３

※　兼務

エ　研究計画の大要

先端的な医療研究成果について実用化するために知財権の確保・管理や臨床開発、適切なコンプライアンス構築など課題に対する高度かつ専門的な知識と経験が必要とされるが、それらの戦略のあり方に係る実務的な研究を通じて、スタートアップ創出支援実務における主導的かつハイレベルな貢献を目指す。

（５） オホーツク西紋別地域医療教育学講座

ア　沿革

令和７年９月１日広域紋別病院企業団からの資金提供により、特設講座としてオホーツク西紋別地域医療教育学講座を設置

イ　担当教授及び代表教員

(ｱ)　担当教授

令和７年９月１日　－　現　在　仲瀬　裕志

(ｲ)　代表教員

令和７年９月１日　－　現　在　村上　武志

ウ　組織

（令和７年 10 月１日現在）

教授	講師	助教	特任助教	研究員	研究補助員	計
２※			３			５

※　兼務

エ　研究計画の大要

1. 地域医療を担う医師に対する医療知識・技能・態度の教授手法
2. 地域医療機関の機能分化と連携方法の検討による医療供給体制の構築
3. 離島/へき地にて医療・研究に従事する意思が継続的に存在する条件・期待される効果

15　決算・予算

（１）令和６年度決算

（単位:千円）

収入		支出	
科目	決算額	科目	決算額
運営費交付金	9,111,224	業務費	41,022,360
運営費交付金	9,111,224	教育研究経費	1,454,283
		医薬材料費	13,419,947
学生納付金	806,386	診療経費	4,065,928
学生納付金	806,386	管理経費	6,021,082
		人件費	16,061,120
附属病院収入	28,518,362		
診療収入	28,518,362	財務費用	599,316
		長期借入金償還費	599,316
雑収入	1,083,023		
負担金及び補助金	442,910	受託経費	497,279
科学技術研究費等間接経費	130,129	受託経費	497,279
その他雑収入	509,984		
		寄附金事業費	315,596
受託収入	516,873	寄附金事業費	315,596
受託収入	516,873		
		施設等整備費	865,440
寄附金収入	526,607	施設整備費	327,340
寄附金	526,607	機器整備費	538,100
道費補助金	326,636		
施設整備費補助金	297,000		
修学支援事業費補助金	29,636		
道費借入金	538,099		
医療機器整備費借入金	538,099		
積立金取崩収入	350,019		
目的積立金取崩収入	350,019		
計	41,777,229	計	43,299,991

（２）令和７年度予算

（単位：千円）

収入		支出	
科目	予算額	科目	予算額
運営費交付金	9,421,000	業務費	41,351,630
運営費交付金	9,421,000	教育研究支援経費	1,290,780
		医薬材料費	14,216,661
学生納付金	809,620	診療経費	3,850,267
学生納付金	809,620	管理経費	5,836,264
		人件費	16,157,658
附属病院収入	30,959,965		
診療収入	30,959,965	財務費用	579,547
		長期借入金償還費	579,547
雑収入	740,592		
負担金及び補助金	166,484	受託経費	479,104
科学技術研究費等間接経費	131,505	受託経費	479,104
その他雑収入	442,603		
		寄附金事業費	629,400
受託収入	479,104	寄附金事業費	629,400
受託収入	479,104		
		道費補助金	453,285
寄附金収入	629,400	施設整備費補助金	297,000
寄附金	629,400	修学支援補助金	156,285
道費補助金	453,285	道費借入金	520,000
施設整備費補助金	297,000	医療機器整備費借入金	520,000
修学支援補助金	156,285		
道費借入金	520,000		
医療機器整備費借入金	520,000		
積立金取崩収入	0		
目的積立金取崩収入	0		
繰越積立金取崩収入	0		
計	44,012,966	計	44,012,966

16　校舎等建物面積

（令和7年10月１日現在）
（単位：㎡）

用途別＼建物別		計	大学校舎					
			保健医療学研究棟	臨床教育研究棟	基礎医学研究棟	教育研究棟	大学管理棟
校舎	講義室・演習室	5,313	1,762	252		3,299	
	実験室・実習室	7,251	1,919	79	286	4,967	
	研究室	4,641	2,154	63	509	1,915	
	講座関係	10,149		6,301	3,848		
	標本館	370			370		
	図書館	4,230			4,230		
	附属研究所	1,441				1,441	
	動物実験施設部	4,060					4,060
	講堂	490		490			
	管理関係その他	42,239	5,181	8,221	11,333	14,281	3,223
計		80,184	11,016	15,406	20,576	25,903	7,283

用途別＼建物別		計	附属病院			屋内体育館リハビリ教育実習棟	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ附属建物	学生寮	保育所	国際医学交流センター	交流会館	ファミリーハウス	記念ホール	細胞プロセッシング施設	旧看護師宿舎	その他
			中央診療棟病棟	外来診療棟	西病棟											
附属病院	病棟関係	29,089	22,253	2,382	4,454											
	外来関係	9,079	901	7,731	447											
	中央部門	12,865	10,257	1,116	1,492											
	管理関係その他	26,122	14,753	4,313	7,056											
	小計	77,155	48,164	15,542	13,449											
体育施設リハビリ実習施設		3,336				3,258	78									
学生寮		1,190						1,190								
保育施設		746							746							
国際医学交流センター		618								618						
交流会館		1,907									1,907					
ファミリーハウス		553										553				
記念ホール		739											739			
細胞プロセッシング施設		364												364		
その他		2,928													2,847	81
計		89,536	48,164	15,542	13,449	3,258	78	1,190	746	618	1,907	553	739	364	2,847	81

総計　169,720

令和7年度 札 幌 医 科 大 学 要 覧

令和７年10月発行

編集　　北海道公立大学法人札幌医科大学

事務局経営企画課

〒060-8556

北海道札幌市中央区南１条西17丁目

TEL 011-611-2111 内線21630

FAX 011-611-2237

https://web.sapmed.ac.jp/